

令和4年度  
日常生活圏域ニーズ調査  
調査結果報告書

令和5年3月

行 橋 市



## < 目 次 >

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査設計及び回収結果	1
3. 調査結果の見方	1
第2章 回答者の基本属性・生活状況	2
1. 基本属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢階層	2
(3) 居住地区	3
2. 家族や生活状況について	5
(1) 世帯構成	5
(2) 介護・介助の必要性	6
(3) 介護・介助が必要になった主な原因	7
(4) 主な介護・介助者	7
(5) 経済的な暮らしの状況	8
(6) 住まいの形態	9
第3章 生活機能等の評価・判定結果	10
1. 介護予防日常生活支援・総合事業対象者の該当状況	10
2. 評価・判定結果の概要（リスク該当者割合一覧）	12
3. 評価・判定結果の詳細	14
(1) 虚弱	14
(2) 運動器	16
(3) 閉じこもり予防	18
(4) 栄養	20
(5) 口腔	22
(6) 認知症予防	24
(7) うつ予防	26
(8) 手段的自立度（IADL）	28
(9) 知的能動性	30
(10) 社会的役割	32
(11) 老研指標総合評価	34
第4章 生活機能等に関する詳細調査項目	36
1. 運動・閉じこもりについて	36
(1) 運動や外出の状況	36
(2) 外出を控えている理由	38
(3) 外出時の移動手段	40
2. 転倒について	42
(1) 転倒の状況	42

3.	口腔・栄養について	44
(1)	体重等の状況	44
(2)	口腔の状況	46
(3)	歯の数と入れ歯の利用状況	48
(4)	誰かと食事をとる頻度	50
4.	認知機能について	51
(1)	物忘れの状況	51
5.	日常生活について	53
(1)	手段的自立度（IADL）の状況	53
6.	社会参加について	55
(1)	社会参加の状況	55
(2)	地域活動や趣味活動への参加状況	57
(3)	地域づくりへの参加意向	59
(4)	たすけあいの状況	60
(5)	家族や友人・知人以外の相談相手	61
(6)	友人関係について	62
7.	健康について	63
(1)	主観的健康感	63
(2)	主観的幸福感	65
(3)	うつ傾向について	67
(4)	飲酒・喫煙の状況	69
(5)	疾病の状況	70
8.	自身や家族の認知症の有無や認知症に関する相談窓口の把握について	72
参考資料		74
1.	調査票	74
2.	生活機能等の評価・判定方法	88
(1)	基本チェックリストによる介護予防事業対象者及びリスク該当者	88
(2)	老研式活動能力指標による評価	90

## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

本調査は市内の日常生活圏域（中学校区）ごとに高齢者の生活実態や課題などを把握することにより、特にリスクが高い回答者を中心に訪問を行い、また介護予防事業を展開していくことで、生活習慣の振り返りや健康への意識を高めることを目的とする。

### 2. 調査設計及び回収結果

調査対象と 標本数	要介護1～5の認定を受けていない65歳以上の高齢者：3,000人 [無作為抽出] (転出者などの調査対象外5件を含む)
調査方法	郵送配布－郵送回収
有効回収数 (率)	2,040人 (68.1% = 2,040 / 2,995 × 100)
調査期間	令和4年11月22日～12月16日 (回収予備期間 令和5年1月10日まで)

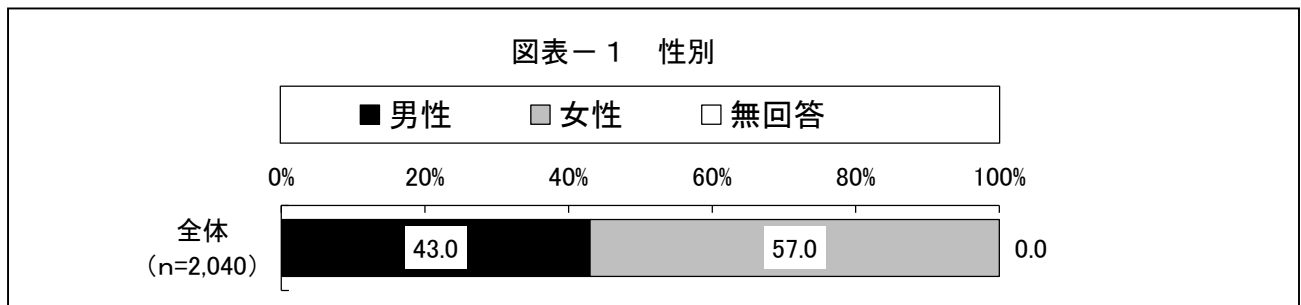
### 3. 調査結果の見方

- 回答は、原則として各質問の調査数を基数（n）とした百分率（%）で表し、小数第2位を四捨五入している。このため、百分率の合計が100%にならない場合がある。また、2つ以上の回答ができる複数回答の質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- クロス集計の表側に使用している「性・年齢別」「圏域別」「小学校区別」等の基本属性では、副問（サブクエスチョン）等の回答者が限定される質問もあるため、図表中の表側項目の調査数を合計しても、必ずしも調査の有効回収数にならない場合がある。
- クロス集計等において、基数（n）となる調査数が少数となる場合は参考までに数値を見る程度に留め、結果の利用には注意を要する。
- 本文または図表中の質問文及び回答選択肢については、コンピュータ入力の都合上、省略して表記している場合があるため、詳細は「参考資料 1. 調査票」を参照のこと。

## 第2章 回答者の基本属性・生活状況

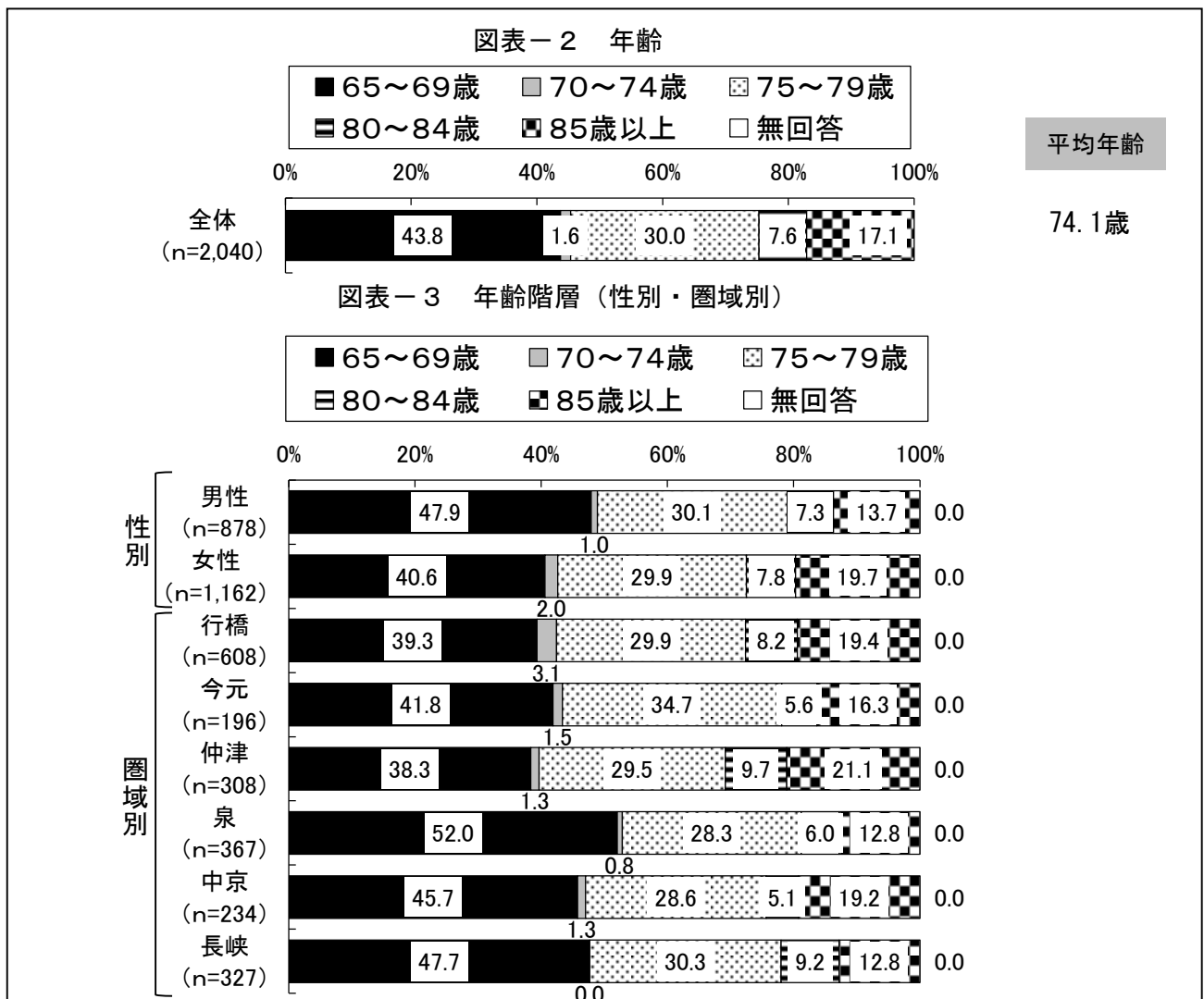
### 1. 基本属性

#### (1) 性別



回答者は全体で2,040人となっており、性別は「男性」が43.0%、女性が57.0%となっている。

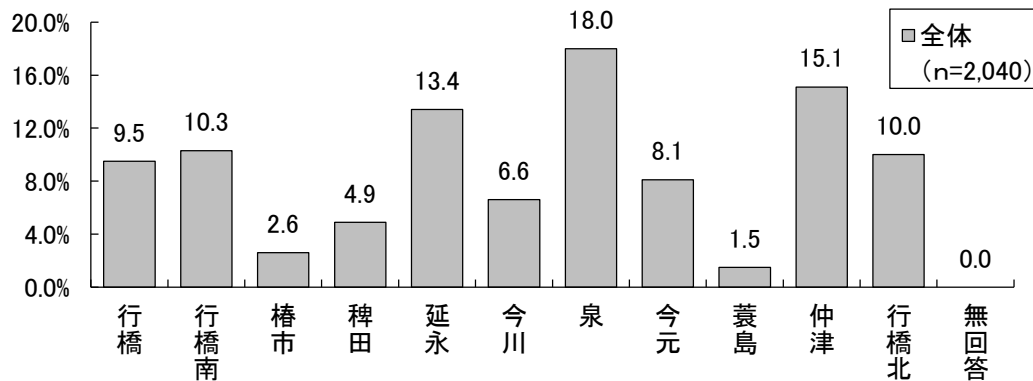
#### (2) 年齢階層



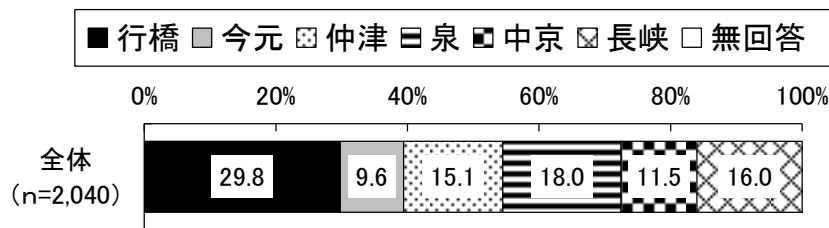
回答者の年齢階層は「65～69歳」が43.8%と最も高く、次いで「75～79歳」が30.0%となっている。性別にみると、男性の方が女性と比べて「65～69歳」の割合が高く、「85歳以上」の割合が低い傾向にある。圏域別にみると、仲津では75歳以上の後期高齢者の割合が60.3%と最も高く、泉は後期高齢者の割合が47.1%と低くなっている。

(3) 居住地区

図表-4 居住地区（小学校区）



図表-5 居住地区（圏域）



<小学校区と圏域の関係>

圏域	小学校区
行橋	行橋・行橋南・行橋北
今元	今元・菟島
仲津	仲津
泉	泉
中京	稗田・今川
長峽	椿市・延永

回答者の居住地区を小学校区で見ると、「泉校区」（18.0%）が最も高く、次いで「仲津校区」（15.1%）、「延永校区」（13.4%）の順に続く。

圏域別にみると「行橋」が29.8%と最も高く、次いで「泉」が18.0%、「長峽」が16.0%の順に続く。

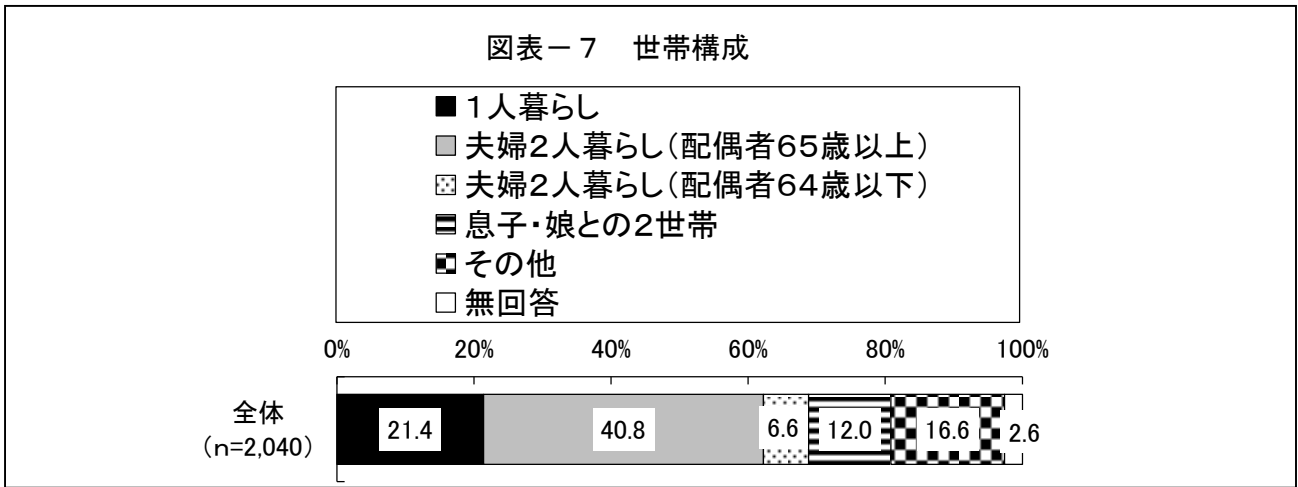
図表－6 性・年齢別 居住地区（圏域）（％）

	調査数 〔人〕	行橋	今元	仲津	泉	中京	長峽	
全体	2,040	29.8	9.6	15.1	18.0	11.5	16.0	
性・年齢別	【男性計】	878	28.2	9.7	14.2	19.4	11.5	17.0
	65～69歳	421	26.1	9.0	12.4	22.1	12.4	18.1
	70～74歳	9	77.8	11.1	—	11.1	—	—
	75～79歳	264	28.0	12.1	14.8	17.0	11.4	16.7
	80～84歳	64	29.7	6.3	17.2	17.2	7.8	21.9
	85歳以上	120	31.7	8.3	19.2	16.7	11.7	12.5
	【女性計】	1,162	31.0	9.6	15.7	17.0	11.4	15.3
	65～69歳	472	27.3	9.3	14.0	20.8	11.7	16.9
	70～74歳	23	52.2	8.7	17.4	8.7	13.0	—
	75～79歳	347	31.1	10.4	15.0	17.0	10.7	15.9
	80～84歳	91	34.1	7.7	20.9	12.1	7.7	17.6
	85歳以上	229	34.9	9.6	18.3	11.8	13.5	11.8
	無回答	—	—	—	—	—	—	—



2. 家族や生活状況について

(1) 世帯構成



図表-8 性・年齢別、圏域別 世帯構成 (%)

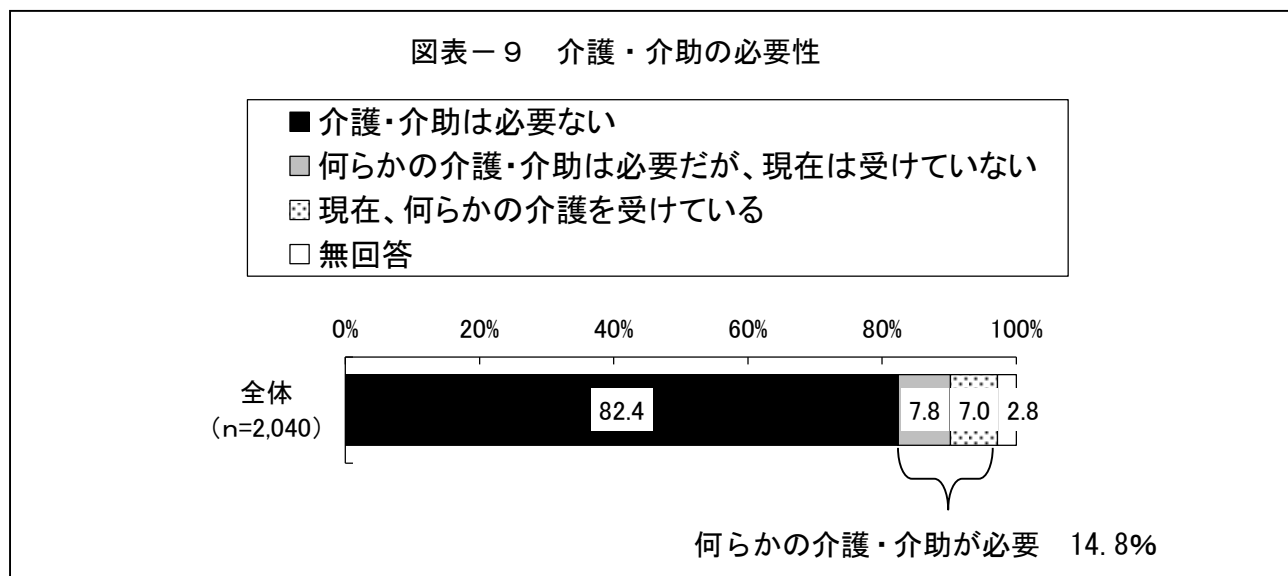
	調査数「人」	1人暮らし	夫婦65歳以上暮らし(配偶者)	夫婦64歳以下暮らし(配偶者)	息子・娘との2世帯	その他	無回答	
全体	2,040	21.4	40.8	6.6	12.0	16.6	2.6	
性・年齢別	【男性計】	878	14.8	44.1	12.5	9.0	16.9	2.7
	65～69歳	421	15.9	27.8	24.5	6.7	23.3	1.9
	70～74歳	9	11.1	33.3	11.1	11.1	33.3	-
	75～79歳	264	14.4	60.2	1.5	8.7	12.5	2.7
	80～84歳	64	15.6	57.8	1.6	12.5	6.3	6.3
	85歳以上	120	11.7	59.2	0.8	15.8	8.3	4.2
	【女性計】	1,162	26.4	38.3	2.1	14.3	16.4	2.5
	65～69歳	472	14.6	47.2	3.6	12.3	20.3	1.9
	70～74歳	23	34.8	26.1	-	13.0	17.4	8.7
	75～79歳	347	29.4	42.4	1.4	13.5	10.4	2.9
	80～84歳	91	34.1	34.1	1.1	14.3	15.4	1.1
85歳以上	229	42.4	16.6	0.4	19.7	17.9	3.1	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	21.4	40.8	6.6	12.0	16.6	2.6	
圏域別	行橋	608	26.3	39.6	5.4	10.0	16.8	1.8
	今元	196	21.9	42.3	7.1	12.2	13.8	2.6
	仲津	308	22.7	39.9	4.5	11.0	18.2	3.6
	泉	367	16.6	44.4	10.1	12.3	14.7	1.9
	中京	234	20.1	34.2	9.0	14.1	19.2	3.4
	長峽	327	17.1	43.4	4.6	14.7	16.8	3.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

世帯構成は「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が40.8%と最も高く、次いで「一人暮らし」(21.4%)、「その他」(16.6%)と続く。

男女ともに「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が最も高くなっている。また、女性では、おおむね年齢が上がるにつれて「一人暮らし」の割合が高くなっている。

圏域別にみると、行橋では「一人暮らし」の割合が26.3%と他の圏域と比べて高くなっている。

(2) 介護・介助の必要性

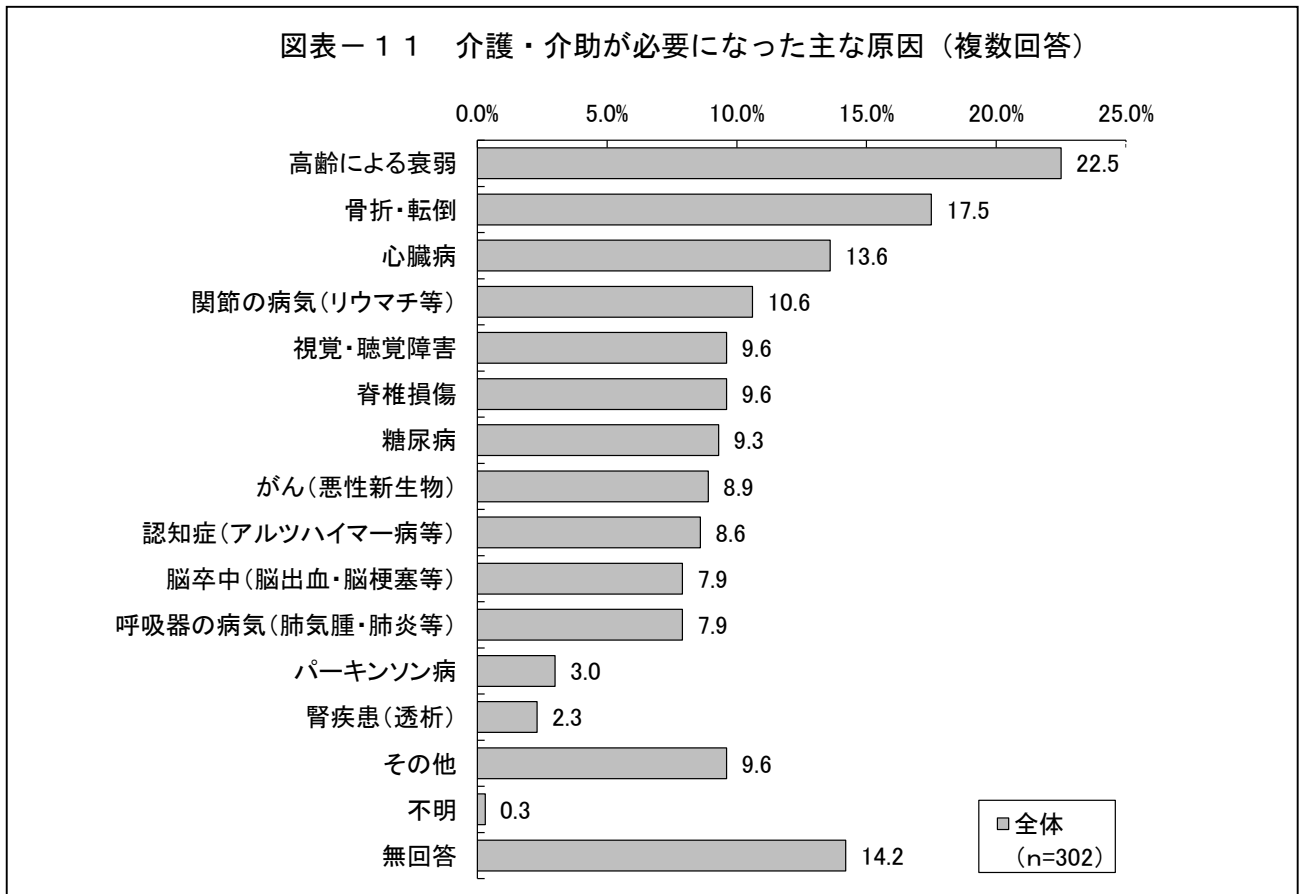


図表－10 性・年齢別 介護・介助の必要性 (%)

	調査数「人」	介護・介助は必要ない	必要でないが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	何らかの介護・介助が必要	
全体	2,040	82.4	7.8	7.0	2.8	14.8	
性・年齢別	【男性 計】	878	83.7	7.4	5.9	3.0	13.3
	65～69歳	421	93.8	2.4	1.9	1.9	4.3
	70～74歳	9	100.0	-	-	-	-
	75～79歳	264	84.8	5.7	6.4	3.0	12.1
	80～84歳	64	65.6	20.3	6.3	7.8	26.6
	85歳以上	120	54.2	22.5	19.2	4.2	41.7
	【女性 計】	1,162	81.3	8.2	7.7	2.8	15.9
	65～69歳	472	95.6	1.5	1.7	1.3	3.2
	70～74歳	23	78.3	8.7	8.7	4.3	17.4
	75～79歳	347	84.4	7.8	3.7	4.0	11.5
	80～84歳	91	81.3	11.0	5.5	2.2	16.5
85歳以上	229	47.6	21.4	27.1	3.9	48.5	
無回答	-	-	-	-	-	-	

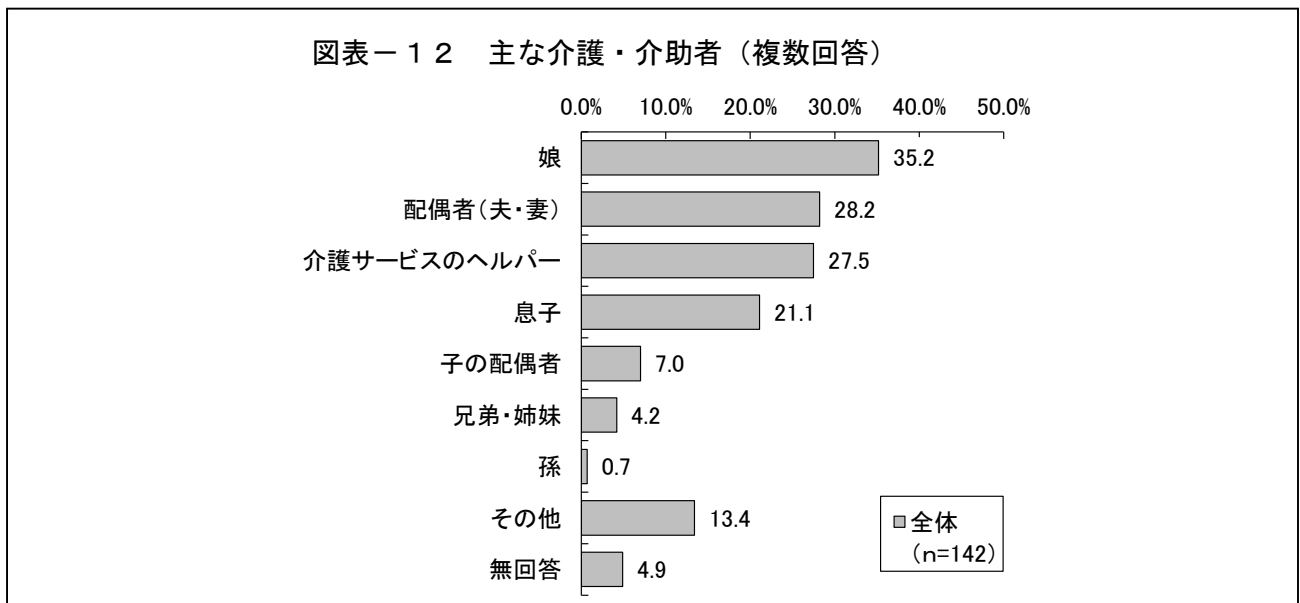
回答者の現在の介護・介助の必要性について尋ねたところ「介護・介助の必要性はない」が82.4%と最も高くなっている。「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」(7.8%)と「現在、何らかの介護を受けている」(7.0%)を合わせた14.8%の人が『何らかの介護・介助が必要』と回答している。また、男女ともにおおむね年齢が上がるにつれて『何らかの介護・介助が必要』とする割合が増える傾向にある。

(3) 介護・介助が必要になった主な原因



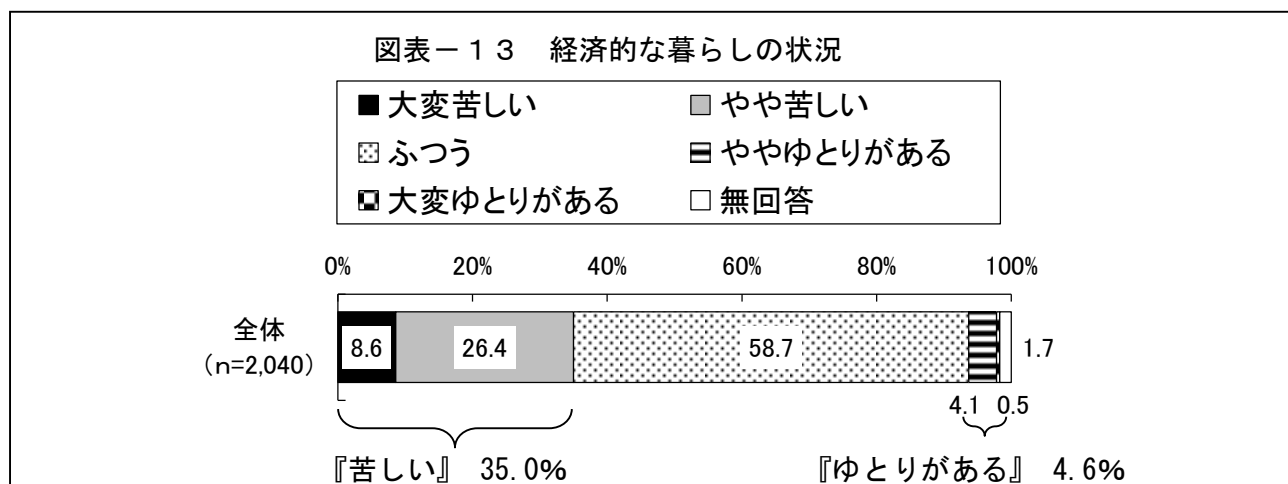
「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」もしくは「現在、何らかの介護を受けている」と回答した人(302人)のうち、主な原因は「高齢による衰弱」が22.5%と最も高く、次いで「骨折・転倒」(17.5%)と「心臓病」(13.6%)となっている。

(4) 主な介護・介助者



主な介護者・介助者は「娘」が35.2%で最も高く、次いで「配偶者(夫・妻)」(28.2%)、「介護サービスのヘルパー」(27.5%)となっている。

(5) 経済的な暮らしの状況



図表-14 性・年齢別、圏域別 経済的な暮らしの状況 (%)

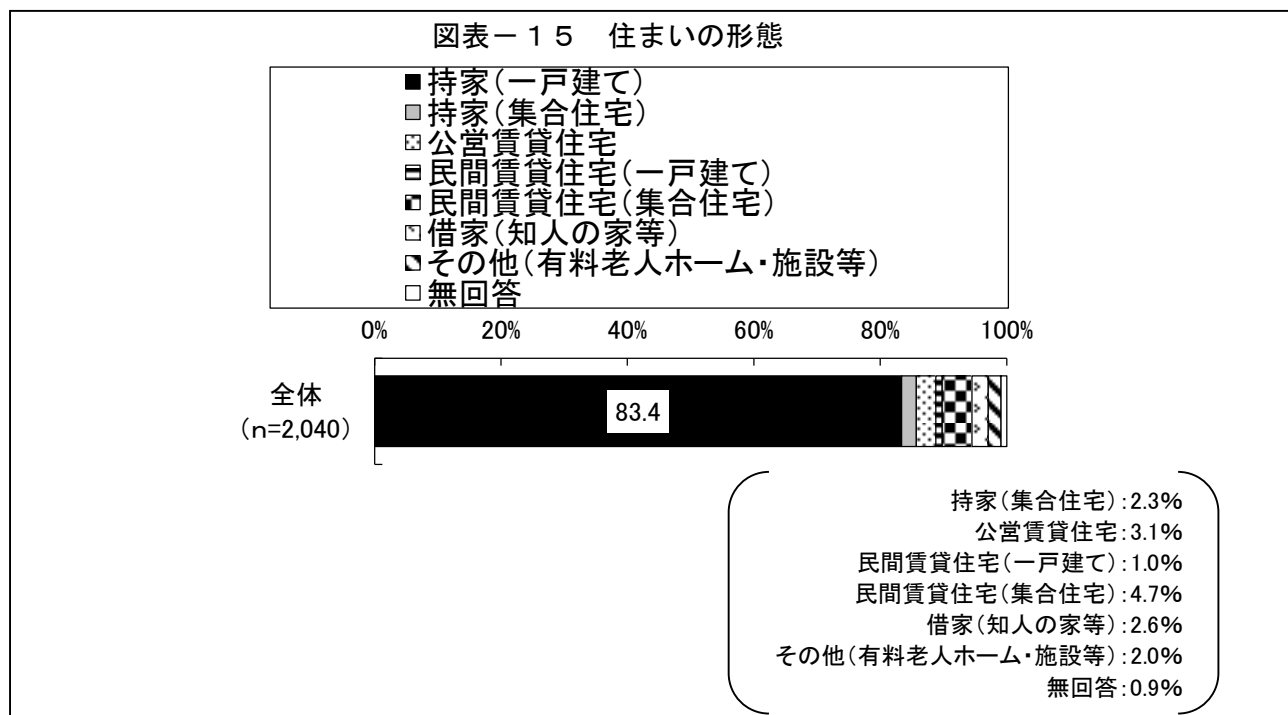
		調査数「人」	大変苦しい	やや苦しい	ふつう	ややゆとりがある	大変ゆとりがある	無回答	『苦しい』
全体		2,040	8.6	26.4	58.7	4.1	0.5	1.7	35.0
性・年齢別	【男性計】	878	7.7	28.8	57.1	4.9	0.3	1.1	36.5
	65～69歳	421	8.3	30.9	55.3	4.0	0.2	1.2	39.2
	70～74歳	9	-	33.3	66.7	-	-	-	33.3
	75～79歳	264	7.6	30.7	54.9	5.3	0.4	1.1	38.3
	80～84歳	64	4.7	25.0	60.9	6.3	1.6	1.6	29.7
	85歳以上	120	8.3	19.2	65.0	6.7	-	0.8	27.5
	【女性計】	1,162	9.3	24.5	59.9	3.5	0.7	2.1	33.8
	65～69歳	472	10.8	26.5	55.3	5.1	1.1	1.3	37.3
	70～74歳	23	13.0	26.1	56.5	4.3	-	-	39.1
	75～79歳	347	7.5	25.1	63.4	1.2	0.6	2.3	32.6
80～84歳	91	12.1	18.7	63.7	2.2	1.1	2.2	30.8	
85歳以上	229	7.4	21.8	62.9	4.4	-	3.5	29.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	8.6	26.4	58.7	4.1	0.5	1.7	35.0	
圏域別	行橋	608	10.0	24.7	58.6	3.9	0.7	2.1	34.7
	今元	196	8.7	26.5	59.7	3.6	0.5	1.0	35.2
	仲津	308	5.5	24.7	64.0	4.5	-	1.3	30.2
	泉	367	7.9	25.6	60.8	3.3	0.3	2.2	33.5
	中京	234	13.2	30.3	50.4	5.6	0.4	-	43.5
	長峽	327	6.4	29.1	56.9	4.3	1.2	2.1	35.5
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

経済的な暮らしの状況について尋ねたところ、「ふつう」の割合が58.7%と最も高くなっている。また、「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』と感じている人は、35.0%となっている。

男性では、『苦しい』と感じている人が36.5%と女性の割合（33.8%）より高くなっている。

圏域別にみると、『苦しい』と感じている人の割合は、中京で43.5%と他の圏域に比べ高くなっている。

(6) 住まいの形態



図表-16 性・年齢別、圏域別 住まいの形態 (%)

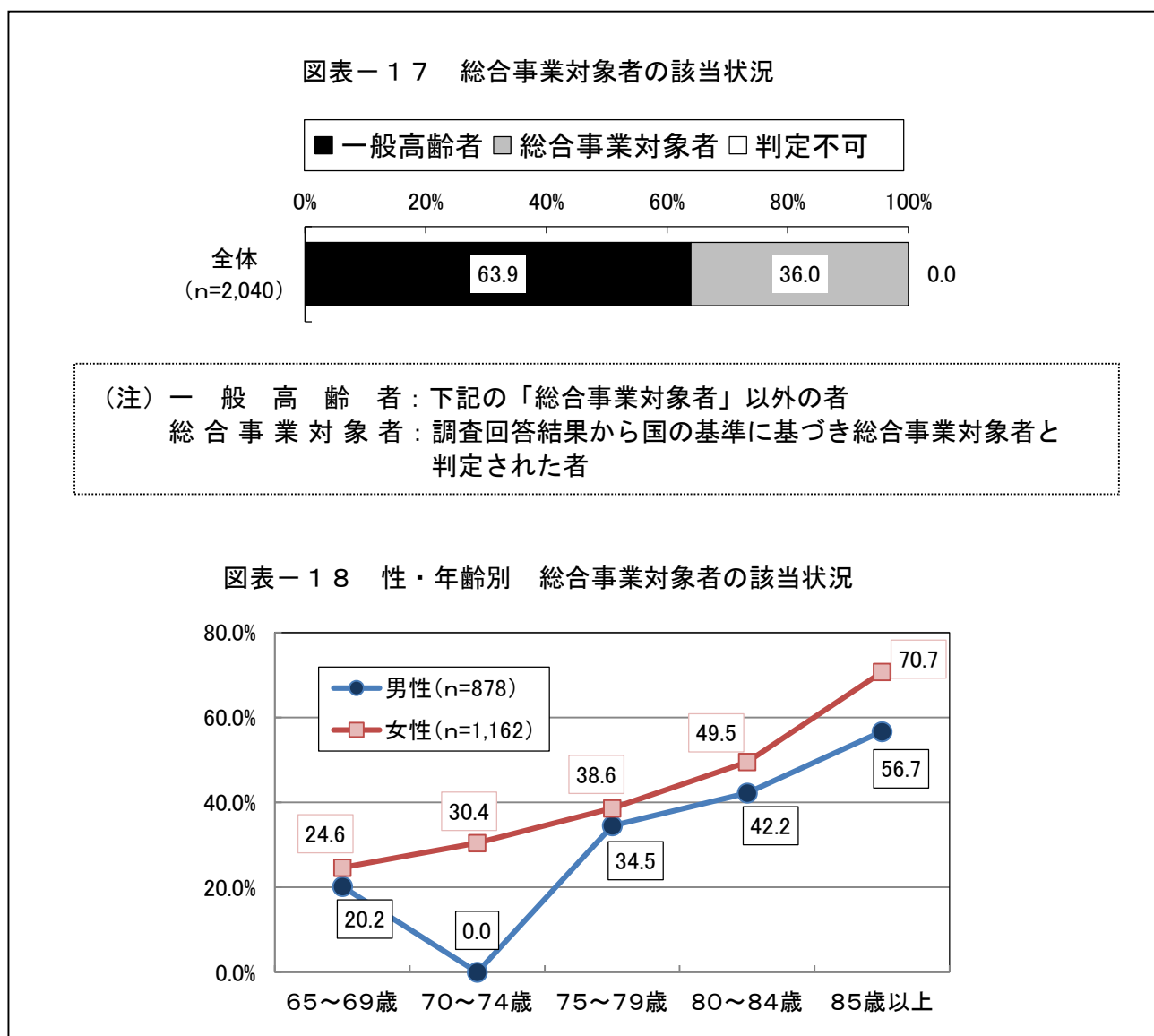
	調査数「人」	持家	持家	公営	民間	民間	借家	その他	無回答	
		(一戸建て)	(集合住宅)	賃貸住宅	(一戸建て)	(集合住宅)	(知人の家等)	(有料老人ホーム・施設等)		
全体	2,040	83.4	2.3	3.1	1.0	4.7	2.6	2.0	0.9	
性・年齢別	【男性計】	878	84.6	2.4	2.7	1.5	3.6	2.3	1.8	1.0
	65～69歳	421	85.5	3.1	1.9	0.7	3.6	2.1	2.4	0.7
	70～74歳	9	66.7	11.1	-	11.1	-	-	11.1	-
	75～79歳	264	85.2	1.1	3.8	1.9	3.8	2.3	-	1.9
	80～84歳	64	76.6	1.6	3.1	-	6.3	6.3	4.7	1.6
	85歳以上	120	85.8	2.5	3.3	3.3	2.5	0.8	1.7	-
	【女性計】	1,162	82.5	2.2	3.4	0.6	5.4	2.9	2.1	0.9
	65～69歳	472	85.8	2.5	2.5	0.4	4.2	2.5	1.7	0.2
	70～74歳	23	30.4	4.3	-	-	47.8	4.3	13.0	-
	75～79歳	347	81.8	1.2	4.9	0.6	5.8	3.2	1.2	1.4
80～84歳	91	74.7	4.4	4.4	2.2	5.5	5.5	3.3	-	
85歳以上	229	85.2	2.2	2.6	0.4	3.1	2.2	2.6	1.7	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	83.4	2.3	3.1	1.0	4.7	2.6	2.0	0.9	
圏域別	行橋	608	69.2	6.6	6.4	2.3	8.6	3.5	2.6	0.8
	今元	196	89.3	-	2.6	-	3.1	2.0	2.6	0.5
	仲津	308	87.7	1.3	-	1.6	3.6	3.9	1.6	0.3
	泉	367	89.6	0.3	0.5	-	4.4	2.5	1.6	1.1
	中京	234	91.0	0.9	2.6	0.4	2.1	1.3	1.7	-
	長峽	327	89.9	-	3.4	-	1.5	1.5	1.2	2.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

住んでいる住居の形態は「持家（一戸建て）」が83.4%と最も高く、次いで「民間賃貸住宅（集合住宅）」（4.7%）、「公営賃貸住宅」（3.1%）の順となっている。

圏域別にみると、「持家（一戸建て）」の割合は、中京が91.0%で最も高く、行橋では69.2%と低くなっている。

## 第3章 生活機能等の評価・判定結果

### 1. 介護予防日常生活支援・総合事業対象者の該当状況



今回調査の回答者における総合事業対象者の該当状況は、全体では一般高齢者が63.9%を占め、総合事業対象者は36.0%となっている。

性・年齢別にみると、男女ともに高い年齢層で総合事業対象者の割合が高くなる傾向にあり、85歳以上から一般高齢者の割合を上回っている（男性の70~74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。特に85歳以上の女性では、「総合事業対象者」の割合が7割を超え、男性や他の年齢層と比べて高くなっている。

圏域別にみると、いずれも一般高齢者の割合が高いが、仲津では、他の圏域に比べ総合事業対象者の割合が42.9%と高くなっている。

小学校区別にみると、蓑島校区（60.0%）と仲津校区（42.9%）、行橋南校区（40.3%）で総合事業対象者の割合が他に比べ高くなっている。

図表－19 性・年齢別、圏域別、小学校区別 総合事業対象者の該当状況（％）

		調査数 〔人〕	一般 高齢者	総合 事業 対象者	判定 不可
全 体		2,040	63.9	36.0	0.0
性・ 年 齢 別	【男性 計】	878	69.1	30.9	-
	65～69歳	421	79.8	20.2	-
	70～74歳	9	100.0	-	-
	75～79歳	264	65.5	34.5	-
	80～84歳	64	57.8	42.2	-
	85歳以上	120	43.3	56.7	-
	【女性 計】	1,162	60.0	39.9	0.1
	65～69歳	472	75.4	24.6	-
	70～74歳	23	69.6	30.4	-
	75～79歳	347	61.4	38.6	-
	80～84歳	91	50.5	49.5	-
85歳以上	229	28.8	70.7	0.4	
無回答	-	-	-	-	
全 体		2,040	63.9	36.0	0.0
圏 域 別	行橋	608	64.6	35.2	0.2
	今元	196	62.2	37.8	-
	仲津	308	57.1	42.9	-
	泉	367	69.5	30.5	-
	中京	234	63.7	36.3	-
	長峽	327	63.9	36.1	-
	無回答	-	-	-	-
全 体		2,040	63.9	36.0	0.0
小 学 校 区 別	行橋	194	64.9	35.1	-
	行橋南	211	59.7	40.3	-
	榑市	53	62.3	37.7	-
	稗田	99	63.6	36.4	-
	延永	274	64.2	35.8	-
	今川	135	63.7	36.3	-
	泉	367	69.5	30.5	-
	今元	166	66.3	33.7	-
	葦島	30	40.0	60.0	-
	仲津	308	57.1	42.9	-
	行橋北	203	69.5	30.0	0.5
	無回答	-	-	-	-

2. 評価・判定結果の概要（リスク該当者割合一覧）

図表－20 生活機能、日常生活・社会参加に係るリスク該当者の割合

(%)

	調査数 〔人〕	生活機能							日常生活・社会参加				
		虚弱	運動器	閉じこもり 予防	栄養	口腔	認知症 予防	うつ 予防	手段的 自立度 (IADL)	知的能 動性	社会的 役割	老研指 標総合 評価	
		(該 当 1 0 点 以 上)	(該 当 3 点 以 上)	(該 当 1 点 以 上)	(該 当 2 点 以 上)	(該 当 2 点 以 上)	(該 当 1 点 以 上)	(該 当 1 点 以 上)	(低 下 4 点 以 下)	(低 下 3 点 以 下)	(低 下 3 点 以 下)	(低 下 1 0 点 以 下)	
<b>全体</b>	<b>2,040</b>	<b>11.9</b>	<b>17.6</b>	<b>21.1</b>	<b>2.0</b>	<b>26.3</b>	<b>55.6</b>	<b>44.7</b>	<b>17.5</b>	<b>57.8</b>	<b>64.9</b>	<b>42.6</b>	
性別	男性	878	10.3	12.0	16.2	1.7	24.1	55.9	41.8	19.0	58.0	69.4	47.7
	女性	1,162	13.1	21.9	24.8	2.2	27.9	55.4	46.8	16.3	57.7	61.5	38.6
状況別 該当	一般	1,304	0.0	0.0	12.6	0.0	0.0	45.7	35.6	8.8	51.4	59.3	33.7
	総合事業	735	32.9	49.0	36.2	5.6	72.9	73.3	60.8	32.9	69.3	74.9	58.4
	判定不可	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
圏域別	行橋	608	12.7	18.8	20.1	2.3	25.5	55.3	45.1	19.0	56.2	67.7	43.4
	今元	196	11.7	16.8	21.4	1.5	30.1	48.0	40.3	17.4	62.7	62.7	43.3
	仲津	308	14.0	19.2	30.8	2.3	31.5	58.8	51.6	17.2	59.8	69.8	44.5
	泉	367	9.3	13.4	14.2	1.6	19.9	54.2	40.3	13.6	58.9	62.3	40.8
	中京	234	11.1	20.1	19.7	1.7	28.2	56.4	46.6	15.0	55.5	58.2	39.3
	長峽	327	11.9	17.7	22.3	2.1	26.3	59.0	43.4	21.1	56.3	63.9	42.8
小学校区別	行橋	194	12.9	17.5	20.6	3.1	27.3	51.0	43.3	18.0	54.6	72.2	48.0
	行橋南	211	14.2	19.9	21.3	2.8	29.9	55.9	47.4	20.9	62.0	68.2	45.0
	椿市	53	15.1	20.8	24.5	1.9	22.6	54.7	39.6	20.8	47.2	54.7	39.6
	稗田	99	12.1	20.2	22.2	2.0	27.3	54.5	46.5	15.2	52.5	54.5	35.3
	延永	274	11.3	17.2	21.9	2.2	27.0	59.9	44.2	21.2	58.0	65.7	43.4
	今川	135	10.4	20.0	17.8	1.5	28.9	57.8	46.7	14.8	57.8	60.8	42.2
	泉	367	9.3	13.4	14.2	1.6	19.9	54.2	40.3	13.6	58.9	62.3	40.8
	今元	166	12.0	14.5	21.7	1.2	28.9	50.0	41.6	18.0	62.6	63.2	45.2
	叢島	30	10.0	30.0	20.0	3.3	36.7	36.7	33.3	13.4	63.4	60.0	33.3
	仲津	308	14.0	19.2	30.8	2.3	31.5	58.8	51.6	17.2	59.8	69.8	44.5
行橋北	203	10.8	18.7	18.2	1.0	19.2	58.6	44.3	18.3	51.7	63.1	37.5	

■ 全体に比べて、リスク該当者・低下者の割合が高い(+3ポイント以上)  
 ■ 全体に比べて、リスク該当者・低下者の割合が低い(-3ポイント以上)

国の「日常生活圏域ニーズ調査」では、調査結果から、高齢者の生活機能や日常生活・社会参加に係る11項目について、評価・判定を行うことができる。

本調査においても国の基準（巻末「参考資料 2. 生活機能等の評価・判定方法」参照）に基づき、評価・判定を行ったところ、各項目のリスク該当者の割合は上記のとおりとなった（各項目別の詳細は次頁以降参照）。



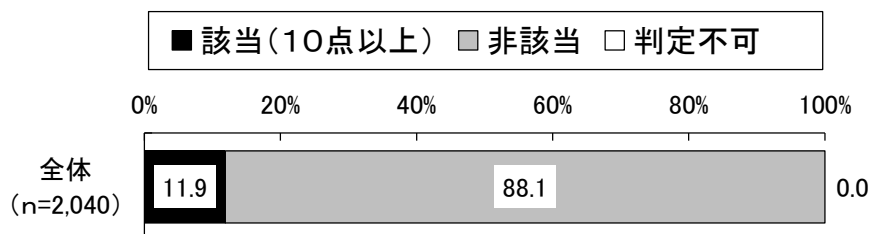
## 《評価・判定結果の特徴》

- リスク該当者の割合は、全体では『社会的役割』（64.9%）、『知的能動性』（57.8%）、『認知症予防』（55.6%）、『うつ予防』（44.7%）、『老研指標総合評価』（42.6%）の順で高くなっている。
- 男性では『社会的役割』（69.4%）、『老研指標総合評価』（47.7%）、女性では『運動器』（21.9%）、『閉じこもり予防』（24.8%）の項目において、全体の割合を3ポイント以上、上回っている。
- 一般高齢者でも『社会的役割』（59.3%）、『知的能動性』（51.4%）、『認知症予防』（45.7%）、『うつ予防』（35.6%）、『老健指標総合評価』（33.7%）などのリスクを抱える人が3割強～6割弱を占めている。一方で、総合事業対象者では全ての項目で全体の割合を大きく上回っており、特に、『口腔』（72.9%）、『運動器』（49.0%）、『虚弱』（32.9%）では30ポイント以上高くなっている。
- 圏域別にみると、泉では他に比べて、5つの項目でリスク該当者の割合が3ポイント以上低くなっている。一方で、仲津では『社会的役割』（69.8%）、『認知症予防』（58.8%）、『うつ予防』（51.6%）、『口腔』（31.5%）、『閉じこもり予防』（30.8%）など全体の割合を上回っている項目が多い。
- 小学校区別にみると、椿市校区、泉校区、菟島校区では他に比べて、5つの項目でリスク該当者の割合が3ポイント以上低くなっている。一方で、仲津校区では『社会的役割』（69.8%）、『認知症予防』（58.8%）、『うつ予防』（51.6%）、『口腔』（31.5%）、『閉じこもり予防』（30.8%）など全体の割合を上回っている項目が多い。

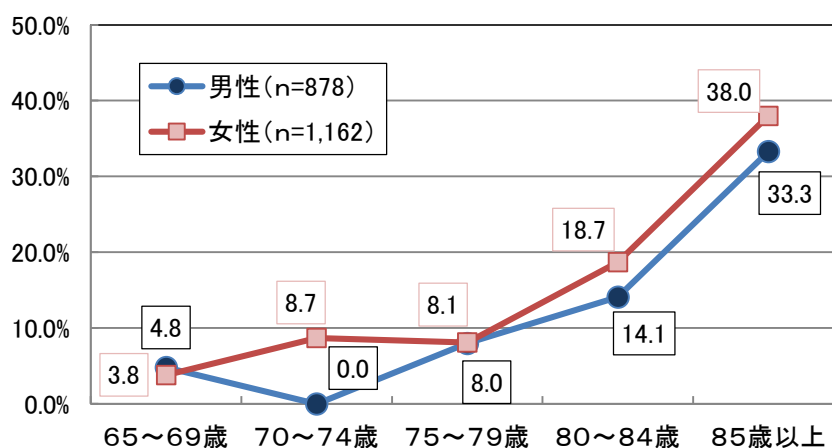
### 3. 評価・判定結果の詳細

#### (1) 虚弱

図表－21 虚弱判定



図表－22 性・年齢別 虚弱判定（「該当」の割合）



基本チェックリストに基づく虚弱判定の該当者（10点以上の者）の割合は全体で11.9%となっている。

性・年齢別にみると、該当者の割合は、男女ともにおおむね年齢とともに高くなる傾向にあり、女性では85歳以上になると4割弱（38.0%）が該当者となっている（男性の70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。

総合事業該当状況別にみると、総合事業対象者の3割（32.9%）が該当している。

圏域別にみると、仲津（14.0%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

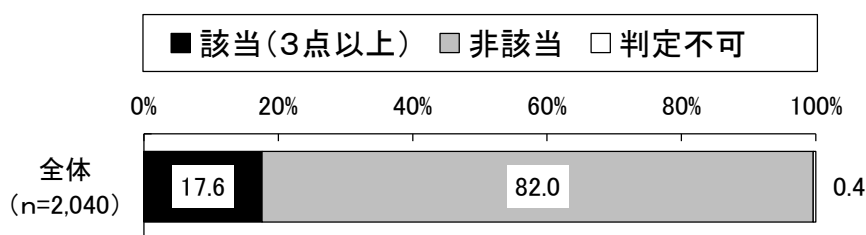
小学校区別にみると、椿市校区（15.1%）、行橋南校区（14.2%）、仲津校区（14.0%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

図表－23 該当状況別、圏域別、小学校区別 虚弱判定（％）

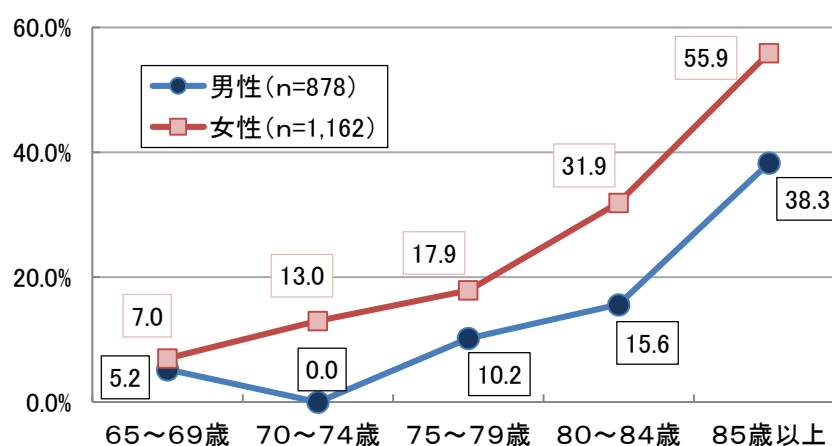
		調査数〔人〕	（該当 10点以上）	非該当	判定不可
全体		2,040	11.9	88.1	0.0
該当 状況別	一般	1,304	-	100.0	-
	総合事業	735	32.9	67.1	-
	判定不可	1	-	-	100.0
全体		2,040	11.9	88.1	0.0
圏域別	行橋	608	12.7	87.2	0.2
	今元	196	11.7	88.3	-
	仲津	308	14.0	86.0	-
	泉	367	9.3	90.7	-
	中京	234	11.1	88.9	-
	長峡	327	11.9	88.1	-
	無回答	-	-	-	-
全体		2,040	11.9	88.1	0.0
小学校区別	行橋	194	12.9	87.1	-
	行橋南	211	14.2	85.8	-
	椿市	53	15.1	84.9	-
	稗田	99	12.1	87.9	-
	延永	274	11.3	88.7	-
	今川	135	10.4	89.6	-
	泉	367	9.3	90.7	-
	今元	166	12.0	88.0	-
	葦島	30	10.0	90.0	-
	仲津	308	14.0	86.0	-
	行橋北	203	10.8	88.7	0.5
無回答	-	-	-	-	

(2) 運動器

図表－24 運動器判定



図表－25 性・年齢別 運動器判定（「該当」の割合）



基本チェックリストに基づく運動器判定の該当者（3点以上の者）の割合は全体で17.6%となっている。

性・年齢別にみると、該当者の割合は、男女とも年齢とともに高くなっており、女性では85歳以上で該当者の割合が6割弱（55.9%）に達する（男性の70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。また、各年齢層とも男性に比べ女性の該当者の割合が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、総合事業対象者の5割弱（49.0%）が該当している。

圏域別にみると、中京（20.1%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

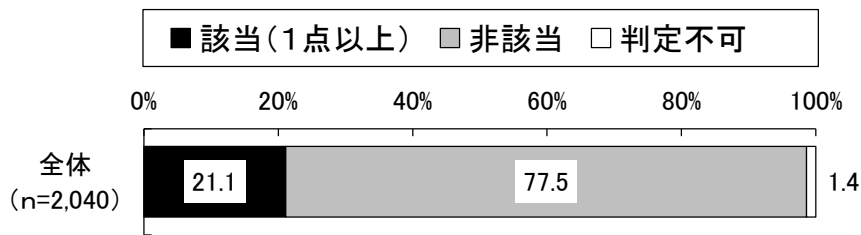
小学校区別にみると、蕨島校区（30.0%）、椿市校区（20.8%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

図表－26 該当状況別、圏域別、小学校区別 運動器判定（％）

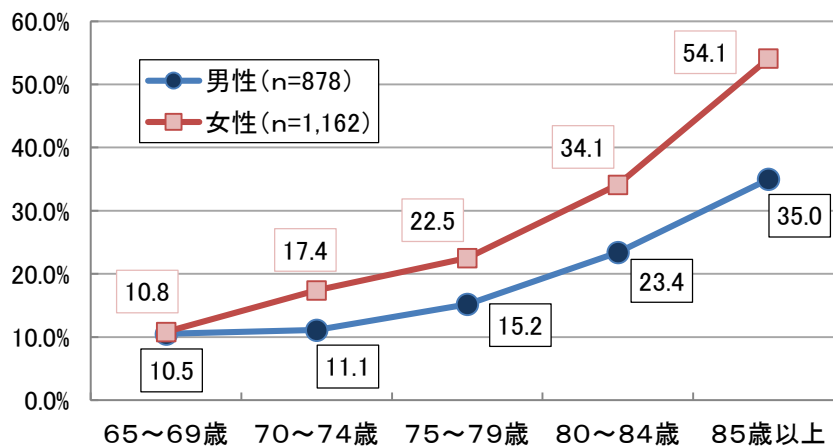
		調査数〔人〕	（該当 3点以上）	非該当	判定不可
全体		2,040	17.6	82.0	0.4
該当 状況別	一般	1,304	-	99.5	0.5
	総合事業	735	49.0	50.9	0.1
	判定不可	1	-	-	100.0
	全体	2,040	17.6	82.0	0.4
圏域別	行橋	608	18.8	80.8	0.5
	今元	196	16.8	83.2	-
	仲津	308	19.2	80.8	-
	泉	367	13.4	86.4	0.3
	中京	234	20.1	79.5	0.4
	長峽	327	17.7	81.3	0.9
	無回答	-	-	-	-
全体		2,040	17.6	82.0	0.4
小学校区別	行橋	194	17.5	82.0	0.5
	行橋南	211	19.9	80.1	-
	樺市	53	20.8	79.2	-
	稗田	99	20.2	79.8	-
	延永	274	17.2	81.8	1.1
	今川	135	20.0	79.3	0.7
	泉	367	13.4	86.4	0.3
	今元	166	14.5	85.5	-
	葦島	30	30.0	70.0	-
	仲津	308	19.2	80.8	-
	行橋北	203	18.7	80.3	1.0
	無回答	-	-	-	-

(3) 閉じこもり予防

図表-27 閉じこもり予防判定



図表-28 性・年齢別 閉じこもり予防判定(「該当」の割合)



基本チェックリストに基づく閉じこもり予防判定の該当者（1点以上の者）の割合は全体で21.1%となっている。

性・年齢別にみると、該当者の割合は、男女とも年齢とともに高くなっており、女性では85歳以上で該当者の割合が5割強（54.1%）に達する。

総合事業該当状況別にみると、一般高齢者の該当者は12.6%、総合事業対象者では36.2%となっている。

圏域別にみると、仲津（30.8%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

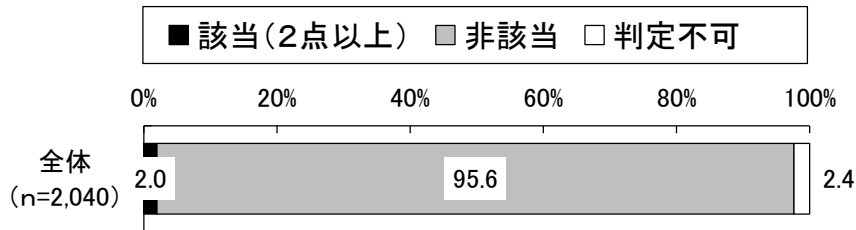
小学校区別にみると、仲津校区（30.8%）、椿市校区（24.5%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

図表－29 該当状況別、圏域別、小学校区別 閉じこもり予防判定（％）

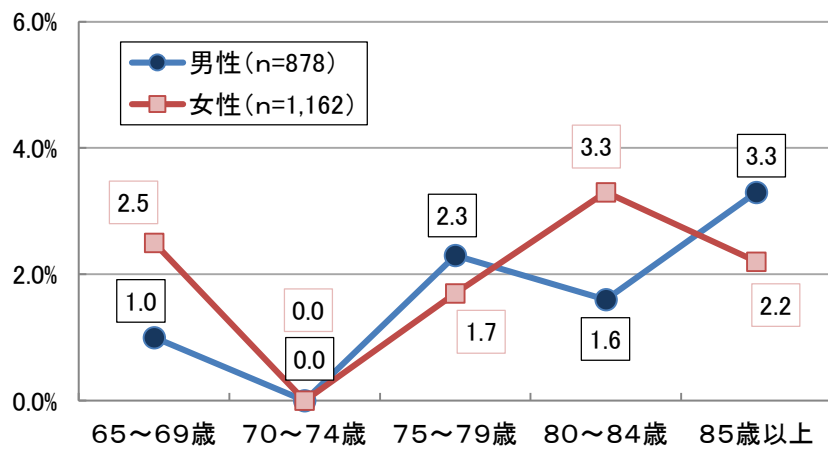
		調査数〔人〕	（該当 1点以上）	非該当	判定不可
全体		2,040	21.1	77.5	1.4
該当 状況別	一般	1,304	12.6	86.2	1.2
	総合事業	735	36.2	62.2	1.6
	判定不可	1	-	-	100.0
	全体	2,040	21.1	77.5	1.4
圏域別	行橋	608	20.1	78.8	1.2
	今元	196	21.4	77.0	1.5
	仲津	308	30.8	67.9	1.3
	泉	367	14.2	84.5	1.4
	中京	234	19.7	79.9	0.4
	長峽	327	22.3	74.9	2.8
	無回答	-	-	-	-
全体		2,040	21.1	77.5	1.4
小学校区別	行橋	194	20.6	78.9	0.5
	行橋南	211	21.3	78.2	0.5
	樺市	53	24.5	75.5	-
	稗田	99	22.2	77.8	-
	延永	274	21.9	74.8	3.3
	今川	135	17.8	81.5	0.7
	泉	367	14.2	84.5	1.4
	今元	166	21.7	77.1	1.2
	葦島	30	20.0	76.7	3.3
	仲津	308	30.8	67.9	1.3
	行橋北	203	18.2	79.3	2.5
	無回答	-	-	-	-

(4) 栄養

図表-30 栄養改善判定



図表-31 性・年齢別 栄養改善判定(「該当」の割合)



基本チェックリストに基づく栄養改善判定の該当者(2点以上の者)の割合は全体で2.0%となっており、他の項目に比べて非常に低くなっている。

性・年齢別にみると、いずれの性・年齢層でも該当者は1割未満である。

総合事業該当状況別にみると、総合事業対象者の5.6%が該当している。

圏域別でみると、大きな差はみられない。

小学校区別でみると養島校区(3.3%)、行橋校区(3.1%)がやや高くなっている。

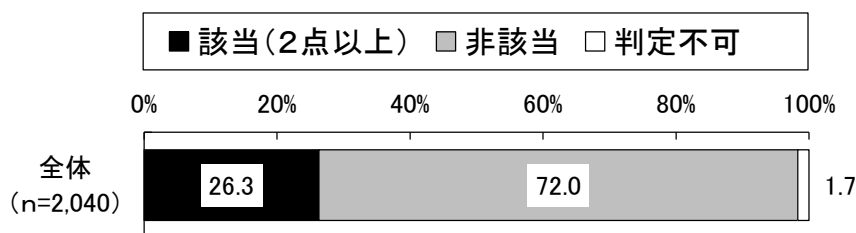


図表－32 該当状況別、圏域別、小学校区別 栄養改善判定（％）

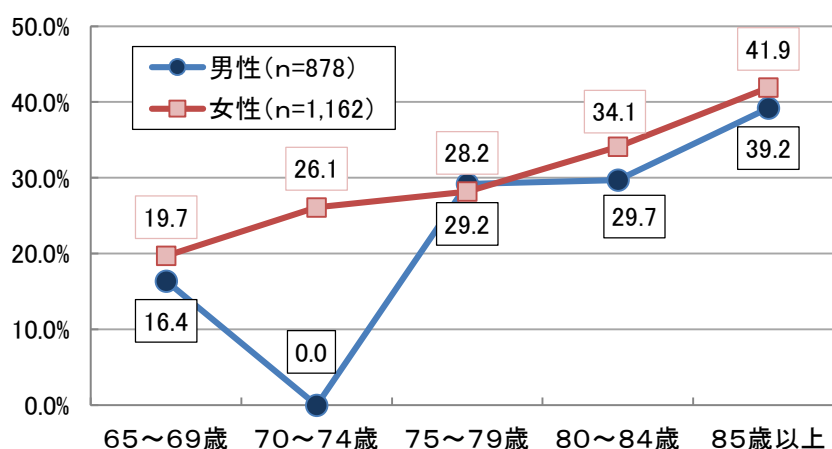
		調査数 「人」	（該当 2点以上）	非該当	判定不可
全体		2,040	2.0	95.6	2.4
該当 状況別	一般	1,304	-	97.7	2.3
	総合事業	735	5.6	92.1	2.3
	判定不可	1	-	-	100.0
	全体	2,040	2.0	95.6	2.4
圏域別	行橋	608	2.3	95.4	2.3
	今元	196	1.5	95.9	2.6
	仲津	308	2.3	95.5	2.3
	泉	367	1.6	97.5	0.8
	中京	234	1.7	94.9	3.4
	長峽	327	2.1	94.5	3.4
	無回答	-	-	-	-
全体		2,040	2.0	95.6	2.4
小学校区別	行橋	194	3.1	94.3	2.6
	行橋南	211	2.8	95.7	1.4
	椿市	53	1.9	96.2	1.9
	稗田	99	2.0	92.9	5.1
	延永	274	2.2	94.2	3.6
	今川	135	1.5	96.3	2.2
	泉	367	1.6	97.5	0.8
	今元	166	1.2	97.0	1.8
	葦島	30	3.3	90.0	6.7
	仲津	308	2.3	95.5	2.3
	行橋北	203	1.0	96.1	3.0
	無回答	-	-	-	-

(5) 口腔

図表－33 口腔機能判定



図表－34 性・年齢別 口腔機能判定（「該当」の割合）



基本チェックリストに基づく口腔機能判定の該当者（2点以上の者）の割合は全体で26.3%となっている。

性・年齢別にみると、該当者の割合は、男女とも年齢とともに高くなっており、85歳以上では4割程度に達する（男性の70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。

総合事業該当状況別にみると、総合事業対象者の7割強（72.9%）が該当している。

圏域別にみると、仲津（31.5%）、今元（30.1%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

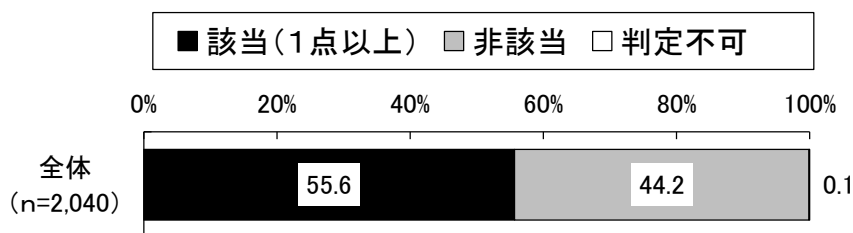
小学校区別にみると、蓑島校区（36.7%）、仲津校区（31.5%）、行橋南校区（29.9%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

図表－35 該当状況別、圏域別、小学校区別 口腔機能判定（％）

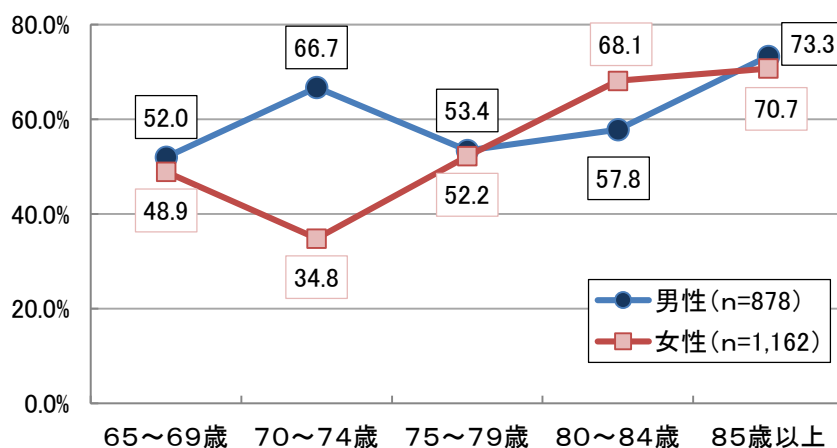
		調査数 〔人〕	（該当 2点以上）	非該当	判定不可
全体		2,040	26.3	72.0	1.7
該当状況別	一般	1,304	-	98.0	2.0
	総合事業	735	72.9	26.0	1.1
	判定不可	1	-	-	100.0
全体		2,040	26.3	72.0	1.7
圏域別	行橋	608	25.5	72.4	2.1
	今元	196	30.1	67.9	2.0
	仲津	308	31.5	66.9	1.6
	泉	367	19.9	79.8	0.3
	中京	234	28.2	69.7	2.1
	長峡	327	26.3	71.6	2.1
	無回答	-	-	-	-
全体		2,040	26.3	72.0	1.7
小学校区別	行橋	194	27.3	70.1	2.6
	行橋南	211	29.9	69.2	0.9
	樺市	53	22.6	75.5	1.9
	稗田	99	27.3	70.7	2.0
	延永	274	27.0	70.8	2.2
	今川	135	28.9	68.9	2.2
	泉	367	19.9	79.8	0.3
	今元	166	28.9	69.3	1.8
	葦島	30	36.7	60.0	3.3
	仲津	308	31.5	66.9	1.6
	行橋北	203	19.2	77.8	3.0
	無回答	-	-	-	-

(6) 認知症予防

図表－36 認知症予防判定



図表－37 性・年齢別 認知症予防判定（「該当」の割合）



基本チェックリストに基づく認知症予防判定の該当者（1点以上の者）の割合は全体で55.6%となっている。

性・年齢別にみると、男女ともに85歳以上で該当者の割合が7割に達する。

総合事業該当状況別にみると、該当者の割合は一般高齢者で45.7%、総合事業対象者で73.3%となっている。

圏域別にみると、長峽（59.0%）、仲津（58.8%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

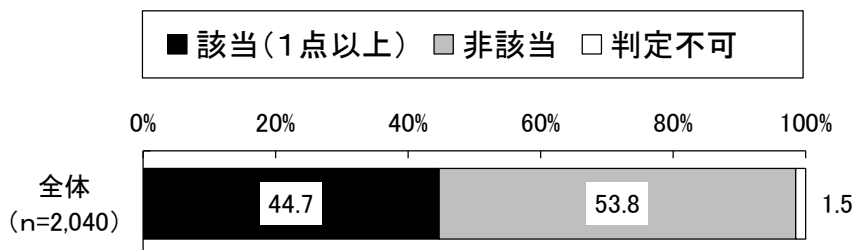
小学校区別にみると、延永校区（59.9%）、仲津校区（58.8%）、行橋北校区（58.6%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

図表－38 該当状況別、圏域別、小学校区別 認知症予防判定（％）

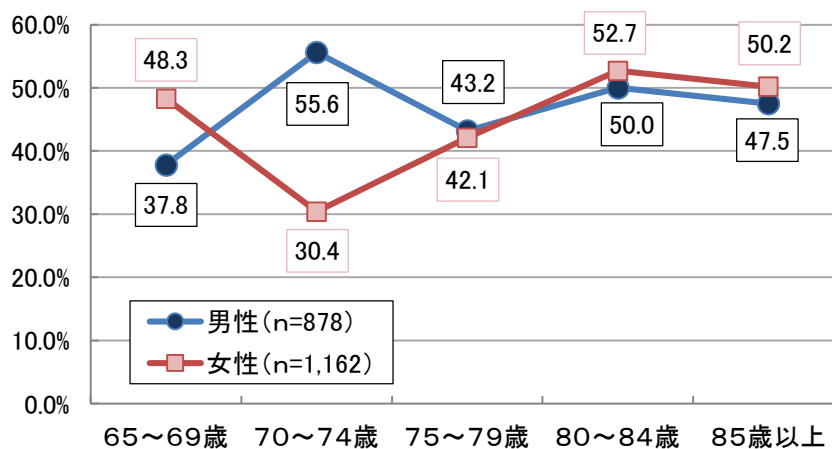
		調査数 〔人〕	（該当 1点以上）	非該当	判定不可
全体		2,040	55.6	44.2	0.1
該当 状況別	一般	1,304	45.7	54.3	-
	総合事業	735	73.3	26.4	0.3
	判定不可	1	-	-	100.0
全体		2,040	55.6	44.2	0.1
圏域別	行橋	608	55.3	44.6	0.2
	今元	196	48.0	52.0	-
	仲津	308	58.8	40.9	0.3
	泉	367	54.2	45.8	-
	中京	234	56.4	43.2	0.4
	長峡	327	59.0	41.0	-
	無回答	-	-	-	-
全体		2,040	55.6	44.2	0.1
小学校区別	行橋	194	51.0	49.0	-
	行橋南	211	55.9	44.1	-
	椿市	53	54.7	45.3	-
	稗田	99	54.5	45.5	-
	延永	274	59.9	40.1	-
	今川	135	57.8	41.5	0.7
	泉	367	54.2	45.8	-
	今元	166	50.0	50.0	-
	葦島	30	36.7	63.3	-
	仲津	308	58.8	40.9	0.3
	行橋北	203	58.6	40.9	0.5
	無回答	-	-	-	-

(7) うつ予防

図表－39 うつ予防判定



図表－40 性・年齢別 うつ予防判定(「該当」の割合)



基本チェックリストに基づくうつ予防判定の該当者（1点以上の者）の割合は全体で44.7%となっている。

性・年齢別にみると、74歳以下では女性の70~74歳（30.4%）や男性の65~69歳（37.8%）など、該当者の割合が3割台の年齢層もある一方で、75歳以上では男女ともに4割~5割強ほどとなっている（男性の70~74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。

総合事業該当状況別にみると、該当者の割合は、一般高齢者で35.6%、総合事業対象者では60.8%となっている。

圏域別にみると、仲津（51.6%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

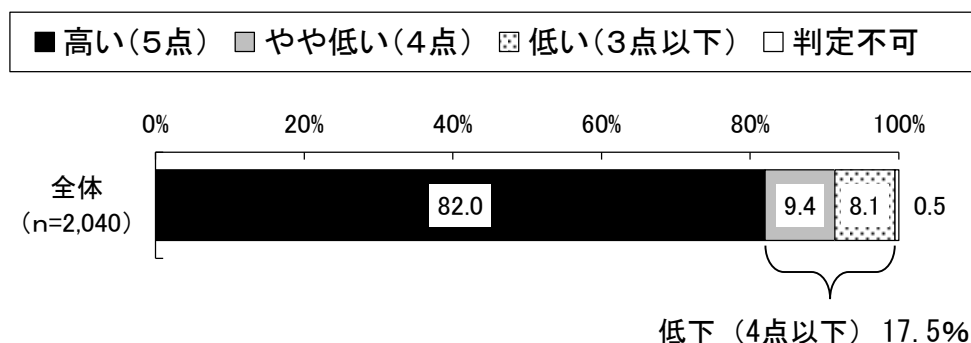
小学校区別にみると、仲津校区（51.6%）で他に比べて該当者の割合が高くなっている。

図表－4 1 該当状況別、圏域別、小学校区別 うつ予防判定（％）

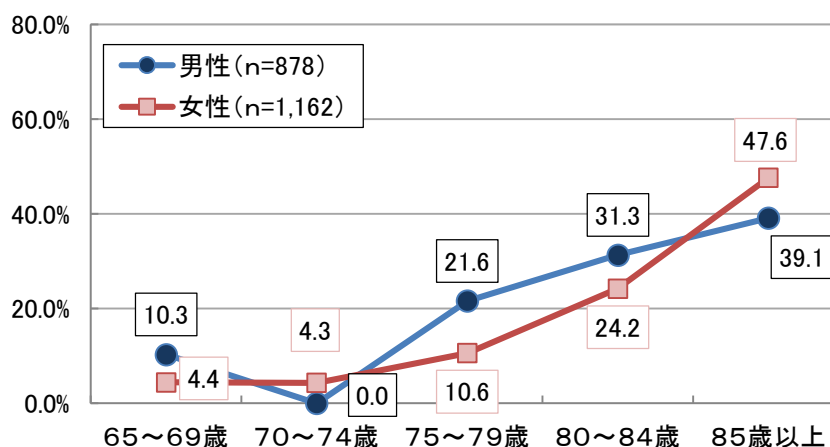
		調査数 〔人〕	（該当 1点以上）	非該当	判定不可
全 体		2,040	44.7	53.8	1.5
状 況 別	該 当	1,304	35.6	63.3	1.1
	総合事業	735	60.8	37.0	2.2
	判定不可	1	-	-	100.0
全 体		2,040	44.7	53.8	1.5
圏 域 別	行橋	608	45.1	52.6	2.3
	今元	196	40.3	59.7	-
	仲津	308	51.6	47.1	1.3
	泉	367	40.3	58.6	1.1
	中京	234	46.6	50.0	3.4
	長峽	327	43.4	56.3	0.3
	無回答	-	-	-	-
全 体		2,040	44.7	53.8	1.5
小 学 校 区 別	行橋	194	43.3	55.2	1.5
	行橋南	211	47.4	50.2	2.4
	椿市	53	39.6	60.4	-
	稗田	99	46.5	49.5	4.0
	延永	274	44.2	55.5	0.4
	今川	135	46.7	50.4	3.0
	泉	367	40.3	58.6	1.1
	今元	166	41.6	58.4	-
	藪島	30	33.3	66.7	-
	仲津	308	51.6	47.1	1.3
	行橋北	203	44.3	52.7	3.0
	無回答	-	-	-	-

(8) 手段的自立度 (IADL)

図表-42 手段的自立度 [ IADL ]



図表-43 性・年齢別 手段的自立度 [ IADL ] (「低下」の割合)



買い物や金銭管理等の手段的自立度 (IADL) の低下者 (4点以下の者) の割合は全体で17.5%となっている。

性・年齢別にみると、低下者の割合は男女とも年齢とともに高くなる傾向にある (男性の70~74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載)。女性は85歳以上で5割弱 (47.6%) に達する。

総合事業該当状況別にみると、低下者の割合は一般高齢者で8.8%、総合事業対象者では32.9%となっている。

圏域別にみると、長峽 (21.1%) で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

小学校区別にみると、延永校区 (21.2%)、行橋南校区 (20.9%)、椿市校区 (20.8%) で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

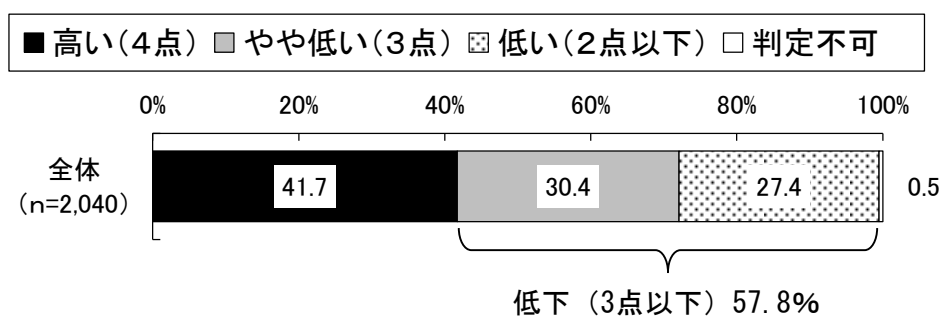


図表－44 該当状況別、圏域別、小学校区別 手段的自立度[IADL] (%)

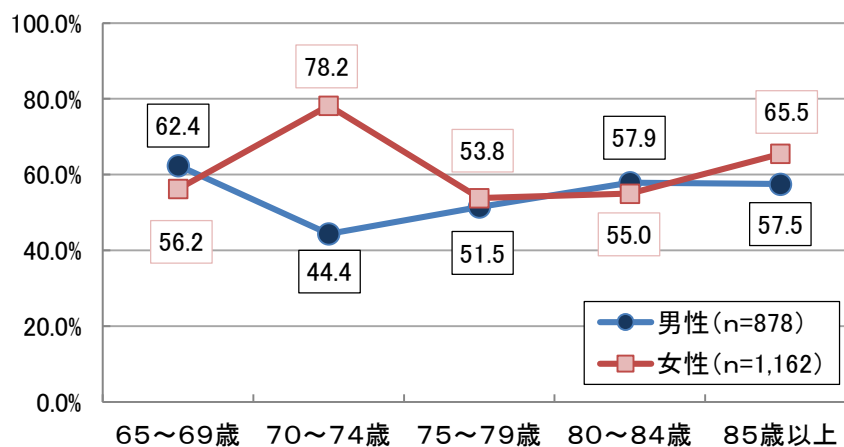
		調査数「人」	高い (5点)	やや低い (4点)	低い (3点以下)	判定不可	「再計」 (4点以下) 「低下」
全 体		2,040	82.0	9.4	8.1	0.5	17.5
該 当 状 況 別	一般	1,304	90.9	6.4	2.4	0.3	8.8
	総合事業	735	66.4	14.7	18.2	0.7	32.9
	判定不可	1	-	-	-	100.0	-
全 体		2,040	82.0	9.4	8.1	0.5	17.5
圏 域 別	行橋	608	80.4	9.5	9.5	0.5	19.0
	今元	196	82.7	7.7	9.7	-	17.4
	仲津	308	82.1	9.7	7.5	0.6	17.2
	泉	367	86.1	6.0	7.6	0.3	13.6
	中京	234	83.8	9.0	6.0	1.3	15.0
	長峡	327	78.6	14.1	7.0	0.3	21.1
	無回答	-	-	-	-	-	-
全 体		2,040	82.0	9.4	8.1	0.5	17.5
小 学 校 区 別	行橋	194	81.4	6.7	11.3	0.5	18.0
	行橋南	211	79.1	12.8	8.1	-	20.9
	樺市	53	79.2	15.1	5.7	-	20.8
	稗田	99	83.8	8.1	7.1	1.0	15.2
	延永	274	78.5	13.9	7.3	0.4	21.2
	今川	135	83.7	9.6	5.2	1.5	14.8
	泉	367	86.1	6.0	7.6	0.3	13.6
	今元	166	81.9	7.8	10.2	-	18.0
	葦島	30	86.7	6.7	6.7	-	13.4
	仲津	308	82.1	9.7	7.5	0.6	17.2
	行橋北	203	80.8	8.9	9.4	1.0	18.3
	無回答	-	-	-	-	-	-

(9) 知的能動性

図表－45 知的能動性



図表－46 性・年齢別 知的能動性（「低下」の割合）



読み書き等の知的能動性の評価結果における低下者（3点以下の者）の割合は、全体で57.8%となっている。

性・年齢別にみると、低下者の割合は、男女ともに各年齢層において5割を超えている（男性の70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。

総合事業該当状況別にみると、低下者の割合は一般高齢者で51.4%、総合事業対象者では69.3%となっている。

圏域別にみると、今元（62.7%）で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

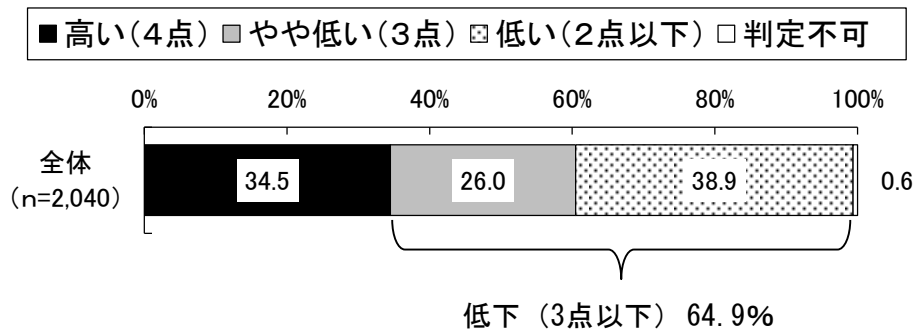
小学校区別にみると、蓑島校区（63.4%）、今元校区（62.6%）、行橋南校区（62.0%）で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

図表－47 該当状況別、圏域別、小学校区別 知的能動性 (%)

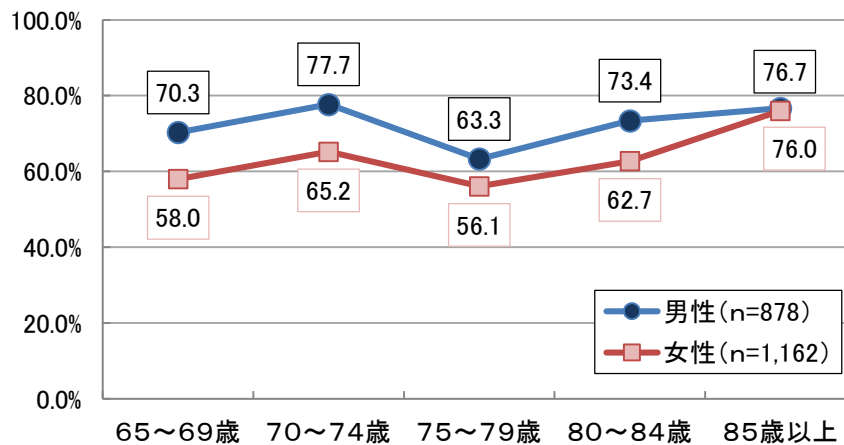
		調査数「人」	高い (4点)	やや低い (3点)	低い (2点以下)	判定不可	「再計」 (3点以下) 「低」下
全 体		2,040	41.7	30.4	27.4	0.5	57.8
該 当 状 況 別	一般	1,304	48.3	29.3	22.1	0.3	51.4
	総合事業	735	30.1	32.4	36.9	0.7	69.3
	判定不可	1	-	-	-	100.0	-
	全 体	2,040	41.7	30.4	27.4	0.5	57.8
圏 域 別	行橋	608	43.3	30.4	25.8	0.5	56.2
	今元	196	37.2	26.5	36.2	-	62.7
	仲津	308	39.3	35.1	24.7	1.0	59.8
	泉	367	40.9	29.7	29.2	0.3	58.9
	中京	234	43.6	29.9	25.6	0.9	55.5
	長峽	327	43.4	29.4	26.9	0.3	56.3
	無回答	-	-	-	-	-	-
全 体		2,040	41.7	30.4	27.4	0.5	57.8
小 学 校 区 別	行橋	194	44.8	27.3	27.3	0.5	54.6
	行橋南	211	37.9	33.6	28.4	-	62.0
	樺市	53	52.8	30.2	17.0	-	47.2
	稗田	99	46.5	31.3	21.2	1.0	52.5
	延永	274	41.6	29.2	28.8	0.4	58.0
	今川	135	41.5	28.9	28.9	0.7	57.8
	泉	367	40.9	29.7	29.2	0.3	58.9
	今元	166	37.3	26.5	36.1	-	62.6
	葦島	30	36.7	26.7	36.7	-	63.4
	仲津	308	39.3	35.1	24.7	1.0	59.8
	行橋北	203	47.3	30.0	21.7	1.0	51.7
	無回答	-	-	-	-	-	-

(10) 社会的役割

図表－48 社会的役割



図表－49 性・年齢別 社会的役割（「低下」の割合）



人との交流等の社会的役割の評価結果における低下者（3点以下の者）の割合は全体で64.9%となっている。

性・年齢別にみると、低下者の割合は、各年齢層とも男性の方が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、低下者の割合は一般高齢者で59.3%、総合事業対象者では74.9%となっている。

圏域別にみると、仲津（69.8%）で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

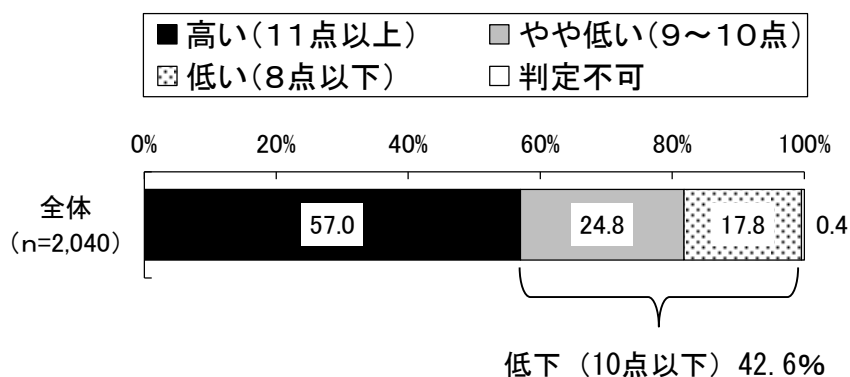
小学校区別にみると、行橋校区（72.2%）、仲津校区（69.8%）、行橋南校区（68.2%）で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

図表－50 該当状況別、圏域別、小学校区別 社会的役割 (%)

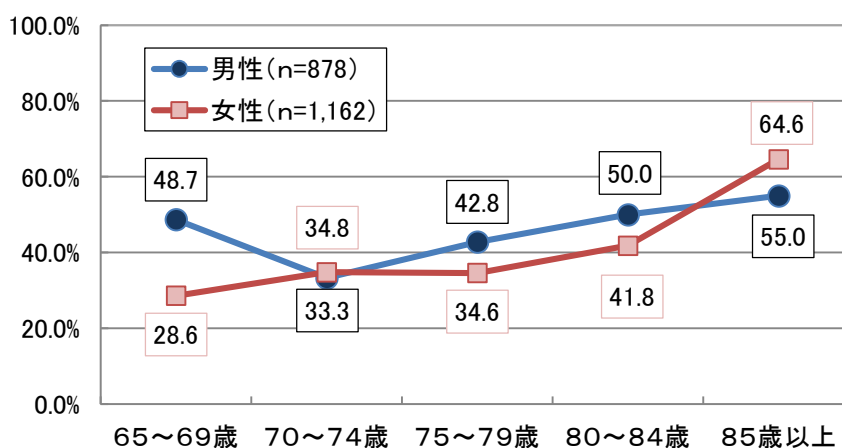
		調査数「人」	高い (4点)	やや低い (3点)	低い (2点以下)	判定不可	「再計」 (3点以下) 「低下」
全 体		2,040	34.5	26.0	38.9	0.6	64.9
該 当 状 況 別	一般	1,304	40.3	29.1	30.2	0.5	59.3
	総合事業	735	24.4	20.5	54.4	0.7	74.9
	判定不可	1	-	-	-	100.0	-
	全 体	2,040	34.5	26.0	38.9	0.6	64.9
圏 域 別	行橋	608	31.6	26.6	41.1	0.7	67.7
	今元	196	37.2	26.5	36.2	-	62.7
	仲津	308	29.2	25.6	44.2	1.0	69.8
	泉	367	37.3	27.2	35.1	0.3	62.3
	中京	234	41.0	24.4	33.8	0.9	58.2
	長峽	327	35.5	24.5	39.4	0.6	63.9
	無回答	-	-	-	-	-	-
全 体		2,040	34.5	26.0	38.9	0.6	64.9
小 学 校 区 別	行橋	194	27.3	25.3	46.9	0.5	72.2
	行橋南	211	31.8	27.0	41.2	-	68.2
	樺市	53	45.3	15.1	39.6	-	54.7
	稗田	99	44.4	21.2	33.3	1.0	54.5
	延永	274	33.6	26.3	39.4	0.7	65.7
	今川	135	38.5	26.7	34.1	0.7	60.8
	泉	367	37.3	27.2	35.1	0.3	62.3
	今元	166	36.7	27.1	36.1	-	63.2
	葦島	30	40.0	23.3	36.7	-	60.0
	仲津	308	29.2	25.6	44.2	1.0	69.8
	行橋北	203	35.5	27.6	35.5	1.5	63.1
	無回答	-	-	-	-	-	-

(11) 老研指標総合評価

図表－51 老研指標総合評価



図表－52 性・年齢別 老研指標総合評価（「低下」の割合）



『手段的自立度 (IADL)』・『知的能動性』・『社会的役割』を総合した評価結果（老研指標総合評価）における低下者（10点以下の者）の割合は全体で42.6%となっている。

性・年齢別にみると、低下者の割合は、男女ともおおむね年齢とともに高くなる傾向にある（男性の65～69歳（48.7%）除く）。女性の85歳以上では6割強（64.6%）に達する。

総合事業該当状況別にみると、低下者の割合は一般高齢者で33.7%、総合事業対象者で58.4%を占める。

圏域別にみると、仲津（44.5%）で他に比べて低下者の割合がやや高くなっている。

小学校区別にみると、行橋校区（48.0%）で他に比べて低下者の割合が高くなっている。

図表－53 該当状況別、圏域別、小学校区別 老研指標総合評価（％）

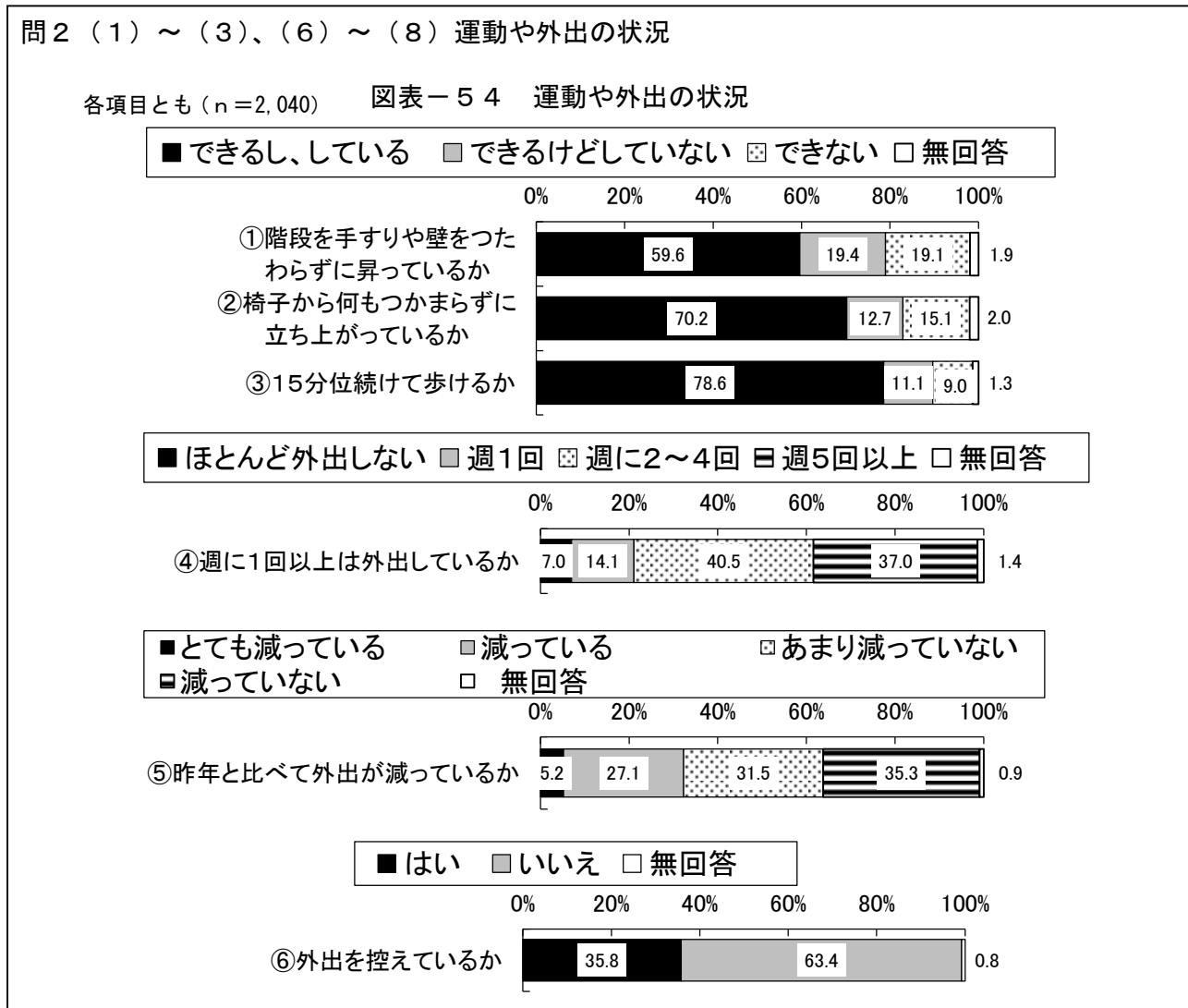
		調査数 「人」	高い (11点以上)	やや 高い (9～10 点)	低い (8点以下)	判定不可	「再計」 (10点以下) 「低下」
全 体		2,040	57.0	24.8	17.8	0.4	42.6
該 当 状 況 別	一般	1,304	66.0	24.7	9.0	0.3	33.7
	総合事業	735	41.1	24.9	33.5	0.5	58.4
	判定不可	1	-	-	-	100.0	-
	全 体	2,040	57.0	24.8	17.8	0.4	42.6
圏 域 別	行橋	608	56.1	24.2	19.2	0.5	43.4
	今元	196	56.6	26.5	16.8	-	43.3
	仲津	308	54.9	24.4	20.1	0.6	44.5
	泉	367	58.9	24.5	16.3	0.3	40.8
	中京	234	59.8	25.6	13.7	0.9	39.3
	長峽	327	56.9	24.8	18.0	0.3	42.8
	無回答	-	-	-	-	-	-
全 体		2,040	57.0	24.8	17.8	0.4	42.6
小 学 校 区 別	行橋	194	51.5	25.8	22.2	0.5	48.0
	行橋南	211	55.0	25.6	19.4	-	45.0
	椿市	53	60.4	22.6	17.0	-	39.6
	稗田	99	63.6	21.2	14.1	1.0	35.3
	延永	274	56.2	25.2	18.2	0.4	43.4
	今川	135	57.0	28.9	13.3	0.7	42.2
	泉	367	58.9	24.5	16.3	0.3	40.8
	今元	166	54.8	27.7	17.5	-	45.2
	葦島	30	66.7	20.0	13.3	-	33.3
	仲津	308	54.9	24.4	20.1	0.6	44.5
	行橋北	203	61.6	21.2	16.3	1.0	37.5
	無回答	-	-	-	-	-	-

## 第4章 生活機能等に関する詳細調査項目

本章では、第3章 - 2の評価・判定のもととなった各調査項目の調査結果を分野ごとに詳述する。

### 1. 運動・閉じこもりについて

#### (1) 運動や外出の状況



運動や外出の状況について①～⑥の6項目の状況について質問した。

不安要素がある人の割合（①～③は「できない」、④は「ほとんど外出しない」「週1回」、⑤は「とても減っている」「減っている」、⑥は「はい」）に着目すると、⑥「はい（外出を控えている）」（35.8%）で最も高く、次いで⑤『外出が減っている』（32.3%）、④『週に1回程度、またはほとんど外出していない』（21.1%）、①『階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができない』（19.1%）、②『椅子から何もつかまらずに立ち上がることができない』（15.1%）、③『15分位続けて歩くことができない』（9.0%）となっている。

性・年齢別にみると、いずれの項目でも、多くの年齢層で男性より女性の方が不安要素がある人の割合が高いが、③『15分位続けて歩くことができない』の65～69歳及び75～79歳で、男性の割合が高くなっている。



総合事業該当状況別にみると、一般高齢者、総合事業対象者共に⑥『外出を控えている』（一般高齢者：24.1%、総合事業対象者：56.6%）、⑤『昨年と比べて外出が減っている』（一般高齢者：20.0%、総合事業対象者：54.2%）で他の項目に比べ高くなっている。

圏域別にみると、仲津では②『椅子から何もつかまらずに立ち上がることができない』を除く全ての項目で他の圏域と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、菟島校区では①『階段を手すりや壁をつたわずに昇ることができない』（33.3%）、②『椅子から何もつかまらずに立ち上がることができない』（26.7%）、③『15分位続けて歩くことができない』（13.3%）の割合が他の校区と比べて高くなっている。仲津校区では④『週に1回程度、またはほとんど外出していない』（30.9%）、⑥『外出を控えている』（43.5%）の割合が、行橋南校区では⑤『昨年と比べて外出が減っている』（39.9%）の割合が他の校区と比べて高くなっている。

図表－55 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 運動や外出の状況（%）  
不安要素がある人の割合  
①～③は「できない」、④は「ほとんど外出しない」「週1回」、  
⑤は「とても減っている」「減っている」、⑥は「はい）」

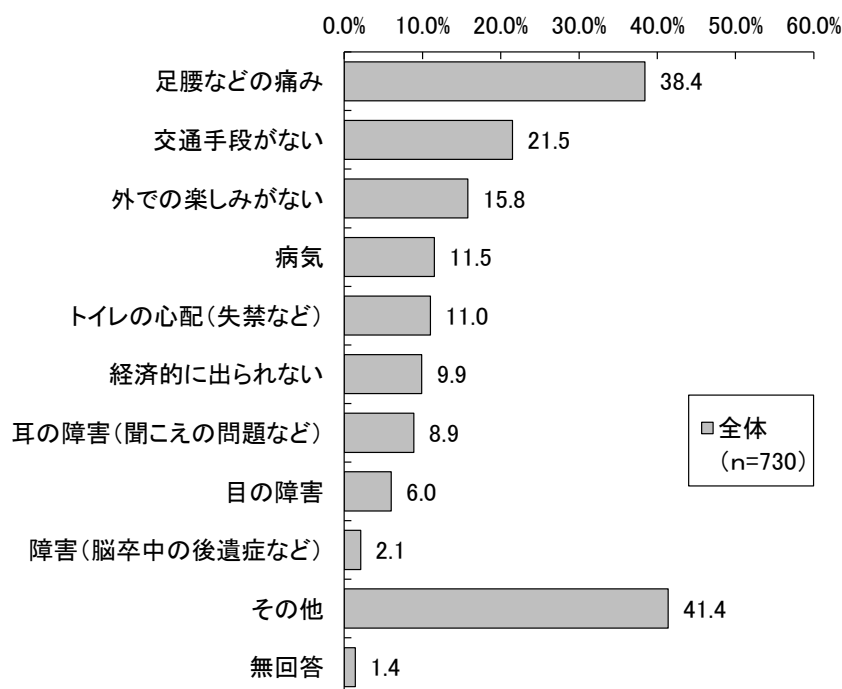
	調査数「人」	つ① かた わら ず に 手 す り や 壁 を	ら② か ず 椅 子 か ら 何 も つ か ま ら ず に 立 ち 上 が る こ と が で き な い	る③ か 1 5 分 位 続 け て 歩 け	し④ て 週 に 1 回 以 上 は 外 出	回⑤ 数 が 昨 年 と 比 べ て 外 出 の	⑥ 外 出 を 控 え て い る か	
全 体	2,040	19.1	15.1	9.0	21.1	32.3	35.8	
性・ 年 齢 別	【男性 計】	878	12.8	10.4	7.9	16.2	26.2	26.3
	65～69歳	421	6.7	4.5	2.9	10.4	19.5	20.2
	70～74歳	9	-	-	-	11.1	22.2	33.3
	75～79歳	264	10.2	10.2	8.3	15.1	25.4	25.0
	80～84歳	64	18.8	12.5	9.4	23.4	37.5	32.8
	85歳以上	120	37.5	30.8	24.2	35.0	45.8	46.7
	【女性 計】	1,162	23.9	18.7	9.8	24.8	36.9	42.9
	65～69歳	472	8.3	5.7	1.9	10.9	26.3	32.0
	70～74歳	23	30.4	17.4	4.3	17.3	26.0	43.5
	75～79歳	347	21.9	15.6	5.5	22.5	34.9	39.8
80～84歳	91	28.6	23.1	13.2	34.1	47.3	50.5	
85歳以上	229	56.8	48.5	31.9	54.2	59.0	67.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	
全 体	2,040	19.1	15.1	9.0	21.1	32.3	35.8	
状 況 別	一般	1,304	2.8	1.5	1.1	12.6	20.0	24.1
	総合事業	735	48.0	39.2	23.0	36.2	54.2	56.6
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-
全 体	2,040	19.1	15.1	9.0	21.1	32.3	35.8	
圏 域 別	行橋	608	20.4	16.9	9.7	20.1	32.8	35.4
	今元	196	16.8	15.8	8.7	21.4	32.2	36.2
	仲津	308	22.4	15.9	11.7	30.9	36.7	43.5
	泉	367	15.0	9.5	6.3	14.2	25.9	28.9
	中京	234	19.7	18.8	10.7	19.7	35.5	38.9
	長峡	327	19.3	14.1	7.0	22.3	32.4	34.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-
全 体	2,040	19.1	15.1	9.0	21.1	32.3	35.8	
小 学 校 区 別	行橋	194	19.1	15.5	9.3	20.7	31.0	36.1
	行橋南	211	22.3	20.4	10.4	21.3	39.9	40.3
	椿市	53	22.6	17.0	13.2	24.5	26.4	32.1
	稗田	99	23.2	23.2	11.1	22.2	33.4	39.4
	延永	274	18.6	13.5	5.8	21.9	33.6	35.0
	今川	135	17.0	15.6	10.4	17.8	37.1	38.5
	泉	367	15.0	9.5	6.3	14.2	25.9	28.9
	今元	166	13.9	13.9	7.8	21.7	31.3	37.3
	菟島	30	33.3	26.7	13.3	20.0	36.7	30.0
	仲津	308	22.4	15.9	11.7	30.9	36.7	43.5
	行橋北	203	19.7	14.8	9.4	18.2	27.1	29.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-

(2) 外出を控えている理由

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

問2(8)－①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

図表－56 外出を控えている理由



外出を控えている人(730人)にその理由を尋ねたところ、「足腰などの痛み」(38.4%)の割合が最も高く、次いで「交通手段がない」(21.5%)、「外での楽しみがない」(15.8%)となっている。なお、「その他」(42.4%)が4割以上を占めているが、これは新型コロナウイルス感染症流行に伴う外出自粛の結果であると考えられる。

性・年齢別にみると、「足腰などの痛み」と「交通手段がない」では、多くの年齢層で女性が男性に比べ割合が高くなっている。一方で「外での楽しみがない」と「病気」では、男性が女性に比べ高い傾向があり、特に「病気」では、80～84歳において12.5ポイント、85歳以上において21ポイント高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、一般高齢者は「その他」(61.1%)が最も高くなっている。一方で総合事業対象者は「足腰などの痛み」(56.7%)が最も高くなっている。なお、「その他」を除けば一般高齢者も「足腰などの痛み」(14.0%)が最も高くなっている。

圏域別にみると、いずれの圏域も「足腰などの痛み」もしくは「その他」が3～5割ほどと最も高くなっている。「足腰などの痛み」は中京(44.0%)で最も高く、「その他」は長峡(52.2%)で最も高くなっている。このほか「経済的に出られない」は、中京(17.6%)で他に比べて高くなっている。

小学校区別にみると、いずれの校区も「足腰などの痛み」もしくは「その他」が3～6割ほどと最も高くなっている。「足腰などの痛み」は稗田校区(46.2%)が、「その他」は延永校区(55.2%)が他の校区と比べて高くなっている。このほか、「交通手段がない」は、行橋南校区(30.6%)が他の校区と比べて高くなっている。

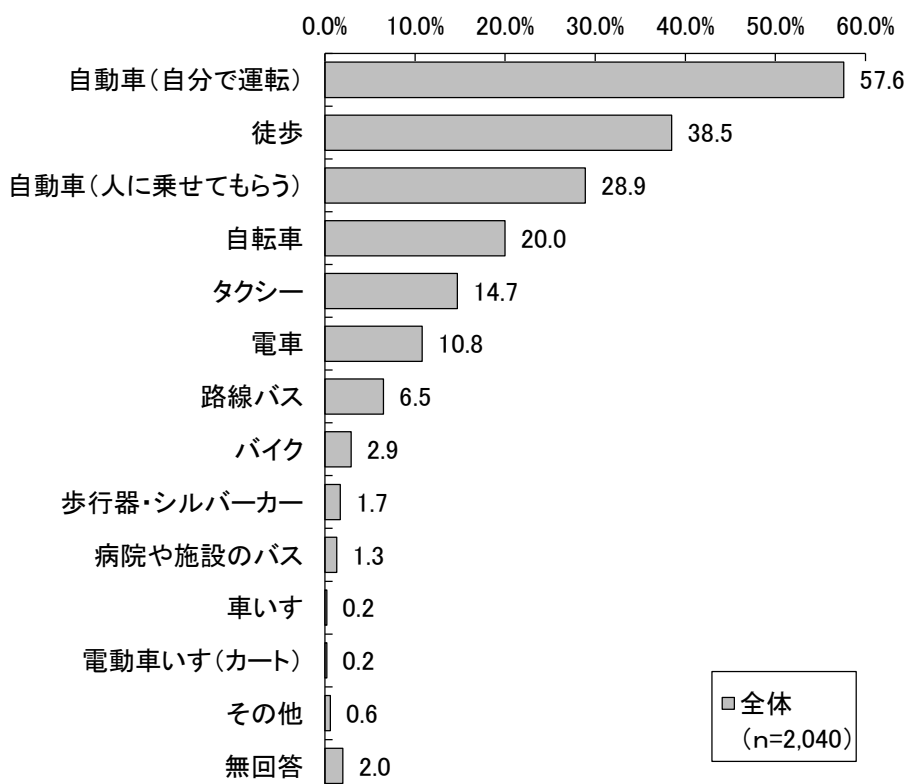
図表-57 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 外出を控えている理由(%)

	調査数「人」	足腰などの痛み	交通手段がない	外での楽しみがない	病気	トイレの心配（失禁など）	経済的に出られない	耳の障害（聞こえの問題など）	目の障害	障害（脳卒中の後遺症など）	その他	無回答	
全体	730	38.4	21.5	15.8	11.5	11.0	9.9	8.9	6.0	2.1	41.4	1.4	
性・年齢別	【男性 計】	231	32.5	13.0	17.7	16.9	10.8	9.1	9.1	7.8	2.2	43.3	1.7
	65～69歳	85	17.6	4.7	21.2	15.3	2.4	16.5	2.4	7.1	1.2	50.6	2.4
	70～74歳	3	-	-	-	-	33.3	-	33.3	33.3	-	66.7	-
	75～79歳	66	25.8	10.6	16.7	10.6	9.1	9.1	3.0	1.5	1.5	47.0	3.0
	80～84歳	21	33.3	23.8	14.3	19.0	23.8	-	23.8	-	9.5	52.4	-
	85歳以上	56	64.3	25.0	16.1	26.8	19.6	1.8	19.6	17.9	1.8	23.2	-
	【女性 計】	499	41.1	25.5	14.8	9.0	11.0	10.2	8.8	5.2	2.0	40.5	1.2
	65～69歳	151	17.2	9.3	13.9	8.6	3.3	11.3	1.3	1.3	1.3	68.9	0.7
	70～74歳	10	10.0	20.0	-	10.0	-	10.0	-	-	-	70.0	-
	75～79歳	138	39.1	31.9	13.0	13.8	10.1	9.4	6.5	5.1	2.2	39.1	1.4
	80～84歳	46	58.7	34.8	17.4	6.5	17.4	21.7	15.2	10.9	6.5	21.7	-
85歳以上	154	63.0	33.1	17.5	5.8	18.2	6.5	16.9	7.8	1.3	17.5	1.9	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	730	38.4	21.5	15.8	11.5	11.0	9.9	8.9	6.0	2.1	41.4	1.4	
該当状況別	一般	314	14.0	12.1	11.1	6.7	4.1	7.6	3.2	2.5	0.3	61.1	2.2
	総合事業	416	56.7	28.6	19.2	15.1	16.1	11.5	13.2	8.7	3.4	26.4	0.7
	判定不可	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	730	38.4	21.5	15.8	11.5	11.0	9.9	8.9	6.0	2.1	41.4	1.4	
圏域別	行橋	215	41.4	25.6	17.2	11.2	11.6	10.2	12.6	9.3	1.4	40.9	-
	今元	71	31.0	18.3	15.5	9.9	14.1	7.0	9.9	1.4	1.4	35.2	2.8
	仲津	134	41.8	21.6	17.9	9.0	11.9	11.2	6.0	4.5	3.0	41.0	1.5
	泉	106	30.2	17.9	17.0	14.2	5.7	3.8	6.6	7.5	2.8	41.5	2.8
	中京	91	44.0	18.7	12.1	14.3	14.3	17.6	5.5	4.4	2.2	34.1	2.2
	長峡	113	36.3	21.2	12.4	11.5	8.8	8.8	9.7	4.4	1.8	52.2	0.9
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	730	38.4	21.5	15.8	11.5	11.0	9.9	8.9	6.0	2.1	41.4	1.4	
小学校区別	行橋	70	40.0	21.4	17.1	8.6	12.9	12.9	11.4	7.1	2.9	42.9	-
	行橋南	85	42.4	30.6	14.1	12.9	10.6	15.3	12.9	8.2	-	40.0	-
	椿市	17	41.2	17.6	11.8	35.3	-	-	11.8	5.9	-	35.3	-
	稗田	39	46.2	25.6	10.3	12.8	7.7	15.4	2.6	2.6	2.6	33.3	-
	延永	96	35.4	21.9	12.5	7.3	10.4	10.4	9.4	4.2	2.1	55.2	1.0
	今川	52	42.3	13.5	13.5	15.4	19.2	19.2	7.7	5.8	1.9	34.6	3.8
	泉	106	30.2	17.9	17.0	14.2	5.7	3.8	6.6	7.5	2.8	41.5	2.8
	今元	62	30.6	17.7	14.5	11.3	14.5	6.5	9.7	1.6	1.6	37.1	3.2
	叢島	9	33.3	22.2	22.2	-	11.1	11.1	11.1	-	-	22.2	-
	仲津	134	41.8	21.6	17.9	9.0	11.9	11.2	6.0	4.5	3.0	41.0	1.5
	行橋北	60	41.7	23.3	21.7	11.7	11.7	-	13.3	13.3	1.7	40.0	-
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 外出時の移動手段

問2 (9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)

図表-58 外出時の移動手段



外出時の移動手段は「自動車(自分で運転)」(57.6%)の割合が最も高く過半数を占めており、次いで「徒歩」(38.5%)、「自動車(人に乗せてもらう)」(28.9%)、「自転車」(20.0%)、「タクシー」(14.7%)となっている。

性・年齢別にみると、「自動車(自分で運転)」、「徒歩」、「自転車」では、ほとんどの年齢層で男性が女性に比べ割合が高くなっている。一方で「自動車(人に乗せてもらう)」、「タクシー」、「路線バス」では、各年齢層で女性が男性に比べ高くなっている。このほか「歩行器・シルバーカー」では85歳以上において女性が男性に比べて10ポイント以上高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、一般高齢者では「自動車(自分で運転)」(67.3%)が最も高く、次いで「徒歩」(42.1%)となっている。総合事業対象者では「自動車(人に乗せてもらう)」(41.6%)が最も高く、次いで「自動車(自分で運転)」(40.7%)となっている。

圏域別にみると、「自動車(自分で運転)」では泉(66.5%)が、「徒歩」では行橋(49.0%)が他の圏域と比べて最も高くなっている。

小学校区別にみると、「自動車(自分で運転)」では稗田校区(67.7%)が、「徒歩」では行橋校区(55.2%)が他の校区と比べて最も高くなっている。

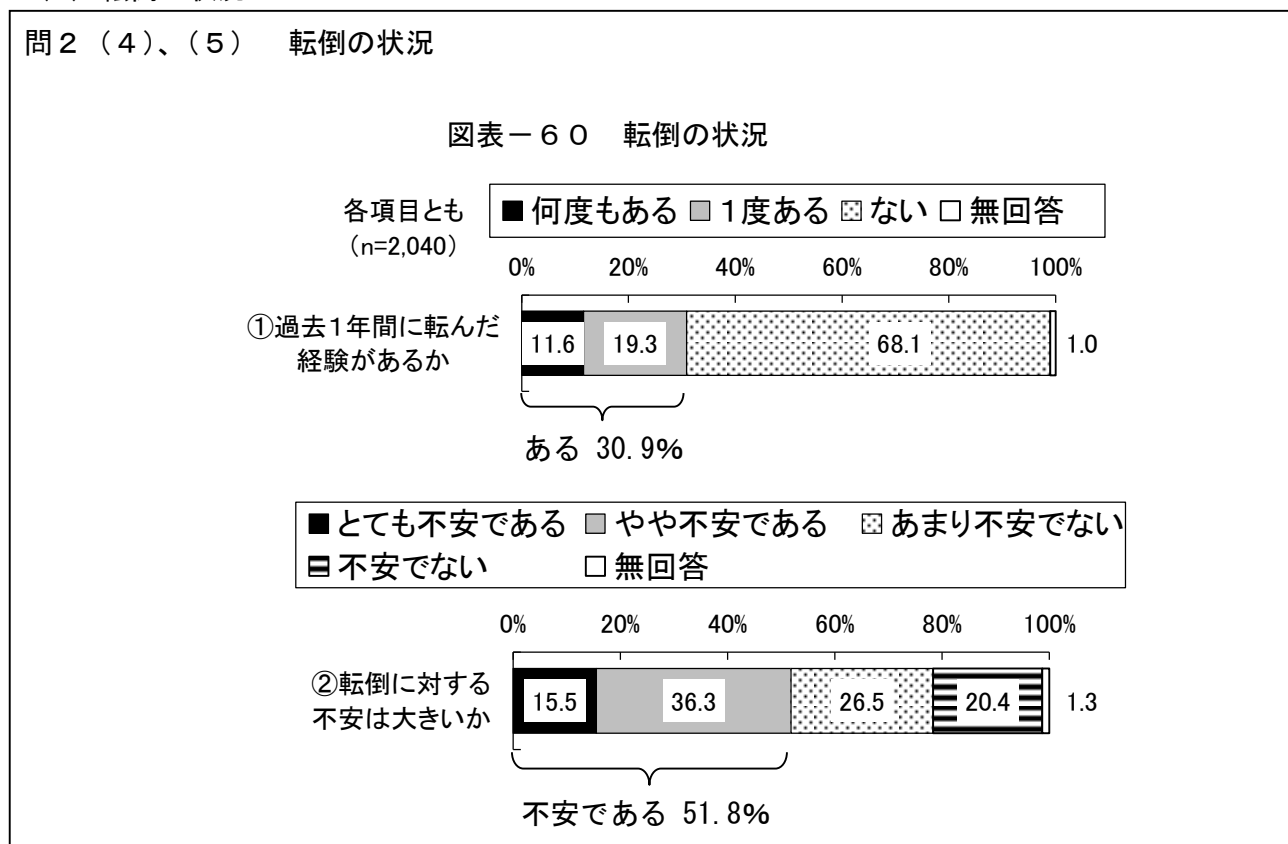
第4章 生活機能等に関する詳細調査項目【運動・閉じこもり】

図表-59 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 外出時の移動手段(%)

	調査数「人」	自動車 (自分で運転)	徒歩	自動車 (人に乗せてもら う)	自転車	タクシー	電車	路線バス	バイク	歩行器・シルバーカー	病院や施設のバス	車いす	電動車いす (カート)	その他	無回答
全体	2,040	57.6	38.5	28.9	20.0	14.7	10.8	6.5	2.9	1.7	1.3	0.2	0.2	0.6	2.0
性・年齢別	【男性計】	878	76.4	40.0	12.1	24.6	8.0	9.8	3.2	4.3	0.3	1.1	0.2	0.7	3.0
	65～69歳	421	88.1	38.2	6.4	20.0	2.9	11.6	2.4	6.2	-	0.5	0.2	-	0.7
	70～74歳	9	66.7	77.8	22.2	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	11.1
	75～79歳	264	79.5	39.4	9.5	31.1	6.8	8.0	3.0	2.7	0.4	-	0.4	-	0.4
	80～84歳	64	56.3	46.9	25.0	25.0	15.6	9.4	4.7	3.1	1.6	1.6	-	-	1.6
	85歳以上	120	40.0	40.8	30.0	25.8	25.0	5.8	5.8	2.5	0.8	5.8	-	1.7	0.8
	【女性計】	1,162	43.5	37.4	41.7	16.5	19.8	11.5	9.0	1.8	2.7	1.4	0.3	0.2	0.5
	65～69歳	472	70.1	36.9	27.8	16.3	5.7	13.1	5.5	1.9	-	-	-	-	-
	70～74歳	23	39.1	60.9	47.8	21.7	17.4	21.7	17.4	-	4.3	4.3	-	-	-
	75～79歳	347	39.5	38.9	43.8	23.3	19.9	11.0	8.1	2.0	0.3	0.6	0.3	0.3	0.3
80～84歳	91	13.2	49.5	48.4	22.0	34.1	16.5	17.6	3.3	4.4	1.1	-	-	-	
85歳以上	229	7.0	29.3	63.8	3.9	43.2	6.1	13.5	0.9	10.9	5.2	0.9	0.4	2.2	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	57.6	38.5	28.9	20.0	14.7	10.8	6.5	2.9	1.7	1.3	0.2	0.2	0.6	2.0
該当状況別	一般	1,304	67.3	42.1	21.8	22.2	8.4	12.7	5.1	3.6	0.3	0.3	-	0.2	0.1
	総合事業	735	40.7	32.2	41.6	16.2	25.9	7.5	9.1	1.6	4.1	3.0	0.7	0.1	1.5
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
全体	2,040	57.6	38.5	28.9	20.0	14.7	10.8	6.5	2.9	1.7	1.3	0.2	0.2	0.6	2.0
圏域別	行橋	608	46.9	49.0	31.6	25.8	15.6	13.3	6.4	1.6	2.5	1.3	0.5	-	0.7
	今元	196	65.3	28.6	26.0	23.0	14.3	7.7	7.1	3.1	1.0	-	-	0.5	
	仲津	308	51.3	38.6	38.0	14.6	19.8	14.6	9.1	1.3	1.6	-	0.3	0.3	
	泉	367	66.5	33.8	24.5	19.1	9.3	10.4	8.4	3.8	0.8	1.1	0.3	0.5	
	中京	234	65.4	31.2	22.2	17.9	15.0	7.7	4.3	4.3	2.1	2.1	-	0.4	
	長峡	327	63.6	35.5	26.9	15.0	14.4	7.0	3.4	4.6	1.2	0.6	0.3	-	
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	57.6	38.5	28.9	20.0	14.7	10.8	6.5	2.9	1.7	1.3	0.2	0.2	0.6	2.0
小学校区別	行橋	194	48.5	55.2	36.6	20.6	14.9	18.6	7.7	1.5	1.5	1.0	1.0	-	
	行橋南	211	45.0	46.9	28.9	26.1	17.5	14.7	8.1	1.4	2.4	2.4	-		
	榑市	53	73.6	24.5	17.0	9.4	9.4	5.7	3.8	3.8	-	3.8	-		
	稗田	99	67.7	30.3	18.2	13.1	15.2	9.1	5.1	4.0	4.0	2.0	-		
	延永	274	61.7	37.6	28.8	16.1	15.3	7.3	3.3	4.7	1.5	-	0.4		
	今川	135	63.7	31.9	25.2	21.5	14.8	6.7	3.7	4.4	0.7	2.2	-		
	泉	367	66.5	33.8	24.5	19.1	9.3	10.4	8.4	3.8	0.8	1.1	0.3		
	今元	166	65.1	27.7	25.9	21.7	14.5	7.8	4.8	2.4	1.2	0.6	-		
	葦島	30	66.7	33.3	26.7	30.0	13.3	6.7	20.0	6.7	-	3.3	-		
	仲津	308	51.3	38.6	38.0	14.6	19.8	14.6	9.1	1.3	1.6	1.6	-		
	行橋北	203	47.3	45.3	29.6	30.5	14.3	6.9	3.4	2.0	3.4	0.5	0.5		
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

## 2. 転倒について

### (1) 転倒の状況



転倒の状況について①～②の2項目の状況について質問した。

不安要素がある人の割合（①は「何度もある」「1度ある」、②は「とても不安である」「やや不安である」の割合）は、①『過去1年間に転んだことがある』（30.9%）が3割強、②『転倒に対する不安が大きい』（51.8%）が5割強となっている。

性・年齢別にみると、どちらの項目でも全ての年齢層で女性が男性に比べ不安要素がある人の割合が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、どちらの項目でも総合事業対象者が一般高齢者を大きく上回っている。

圏域別にみると、どちらの項目でも仲津で他の圏域と比べて高くなっている（①『過去1年間に転んだことがある』仲津（35.1%）、②『転倒に対する不安が大きい』仲津（56.5%））。

小学校区別にみると、どちらの項目でも椿市校区と仲津校区で他の校区と比べて高くなっている（①『過去1年間に転んだことがある』椿市校区（37.8%）仲津校区（35.1%）、②『転倒に対する不安が大きい』椿市校区（60.4%）仲津校区（56.5%））。

図表－61 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 転倒の状況（％）

不安要素がある人の割合

（①は「何度もある」「1度ある」、②は「とても不安である」「やや不安である」）

		調査数 〔人〕	経① 験過 が去 ある か 1年 間に 転ん だ	大② き転 い倒 か 対す る不 安は
全 体		2,040	30.9	51.8
性・ 年 齢 別	【男性 計】	878	27.5	40.0
	65～69歳	421	21.2	33.5
	70～74歳	9	11.1	33.3
	75～79歳	264	25.7	36.7
	80～84歳	64	42.2	56.2
	85歳以上	120	46.7	61.6
	【女性 計】	1,162	33.5	60.8
	65～69歳	472	24.4	48.9
	70～74歳	23	30.4	52.1
	75～79歳	347	33.2	61.7
	80～84歳	91	42.9	70.4
	85歳以上	229	49.3	80.8
	無回答	-	-	-
全 体		2,040	30.9	51.8
状 況 該 当 別	一般	1,304	19.4	34.5
	総合事業	735	51.3	82.6
	判定不可	1	-	-
全 体		2,040	30.9	51.8
圏 域 別	行橋	608	31.1	52.2
	今元	196	27.1	45.9
	仲津	308	35.1	56.5
	泉	367	28.9	48.5
	中京	234	32.0	51.7
	長峡	327	30.3	54.1
	無回答	-	-	-
全 体		2,040	30.9	51.8
小 学 校 区 別	行橋	194	32.0	53.1
	行橋南	211	28.0	50.7
	椿市	53	37.8	60.4
	稗田	99	30.3	50.5
	延永	274	28.8	52.9
	今川	135	33.4	52.6
	泉	367	28.9	48.5
	今元	166	28.3	46.4
	蓑島	30	20.0	43.3
	仲津	308	35.1	56.5
	行橋北	203	33.5	52.8
	無回答	-	-	-

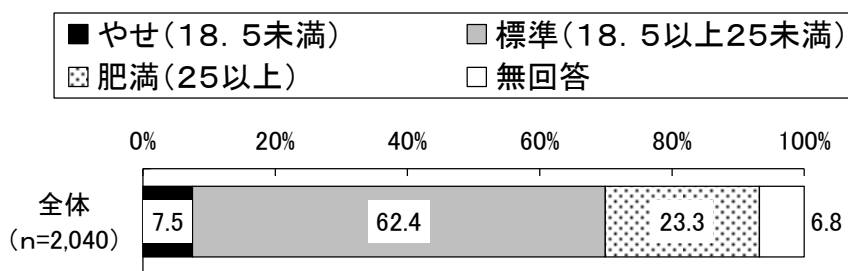
### 3. 口腔・栄養について

#### (1) 体重等の状況

問3 (1) 身長・体重

問3 (7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

図表－62 BMI

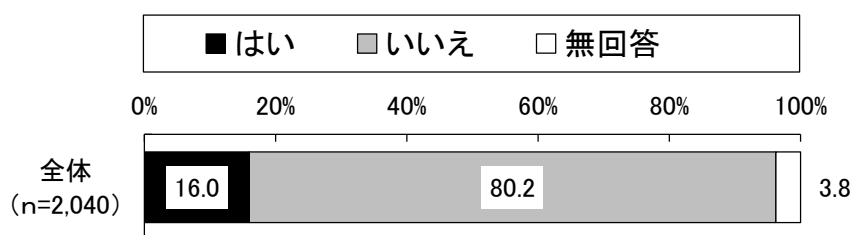


BMI [ボディ・マス・インデックス (Body Mass Index)]

…身長・体重から次の式で算出される肥満指数

(計算式) BMI = 体重 [kg] / (身長 [m] × 身長 [m])

図表－63 6か月間の体重減少の有無



身長・体重から算出したBMIで体格の状況を見ると、「標準」(62.4%)の割合が最も高く、次いで「肥満」(23.3%)、「やせ」(7.5%)となっている。

また、6か月間のうちに2～3kg以上の体重減少があった人は、全体の16.0%を占めている。

BMIを性・年齢別にみると、低栄養状態のおそれがある「やせ」の割合は、男性(3.8%)よりも女性(10.3%)で高く、全ての年齢層において女性の方が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、「やせ」の割合は、一般高齢者(5.8%)よりも総合事業対象者(10.5%)で高くなっている。

6か月間のうちに2～3kg以上の体重減少があった人について、性・年齢別にみると、女性(14.9%)よりも男性(17.4%)で高く、全ての年齢層において男性の方が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、一般高齢者(11.9%)よりも総合事業対象者(30.5%)高くなっている。



図表－64 性・年齢別、該当状況別 BMI (%)

		調査数 〔人〕	やせ (18.5未満)	5標準 未満 (18.5以上 24.9未満)	肥満 (25以上)	無回答
全体		2,040	7.5	62.4	23.3	6.8
性・年齢別	【男性計】	878	3.8	63.2	26.9	6.2
	65～69歳	421	1.9	64.1	30.6	3.3
	70～74歳	9	-	77.8	11.1	11.1
	75～79歳	264	4.9	63.3	25.0	6.8
	80～84歳	64	1.6	56.3	29.7	12.5
	85歳以上	120	9.2	62.5	17.5	10.8
	【女性計】	1,162	10.3	61.8	20.7	7.2
	65～69歳	472	11.7	61.7	23.9	2.8
	70～74歳	23	-	60.9	30.4	8.7
	75～79歳	347	10.1	64.0	21.0	4.9
	80～84歳	91	8.8	60.4	18.7	12.1
	85歳以上	229	9.6	59.4	13.1	17.9
無回答		-	-	-	-	-
全体		2,040	7.5	62.4	23.3	6.8
該当状況別	一般	1,304	5.8	65.8	23.5	4.9
	総合事業	735	10.5	56.5	23.1	9.9
	判定不可	1	-	-	-	100.0

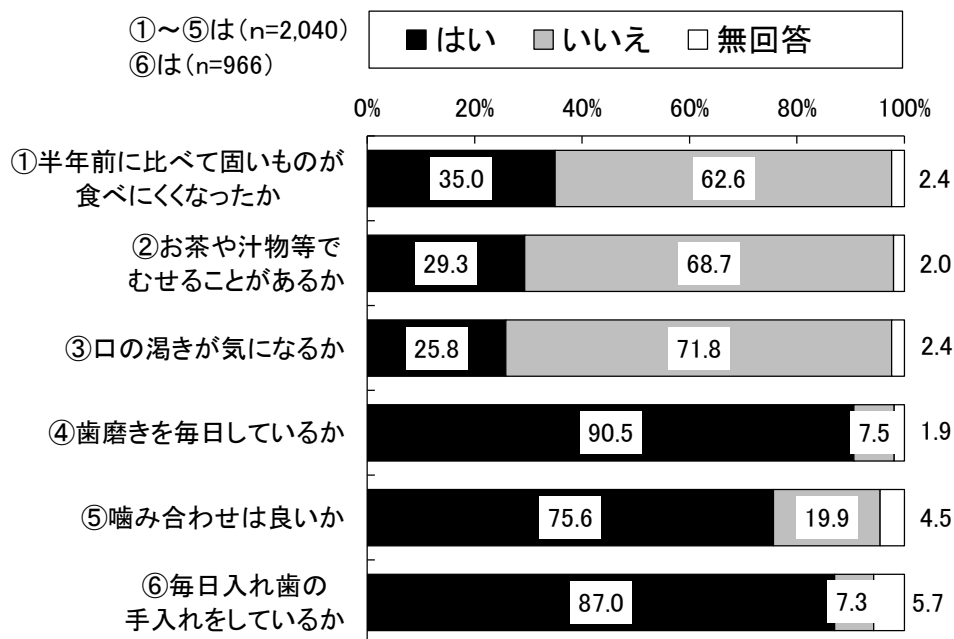
図表－65 性・年齢別、該当状況別 6か月間の体重減少の有無 (%)

		調査数 〔人〕	はい	いいえ	無回答
全体		2,040	16.0	80.2	3.8
性・年齢別	【男性計】	878	17.4	78.6	4.0
	65～69歳	421	15.9	81.0	3.1
	70～74歳	9	22.2	55.6	22.2
	75～79歳	264	17.4	78.0	4.5
	80～84歳	64	20.3	73.4	6.3
	85歳以上	120	20.8	75.8	3.3
	【女性計】	1,162	14.9	81.5	3.6
	65～69歳	472	12.7	84.7	2.5
	70～74歳	23	17.4	78.3	4.3
	75～79歳	347	15.0	82.1	2.9
	80～84歳	91	17.6	74.7	7.7
	85歳以上	229	17.9	76.9	5.2
無回答		-	-	-	-
全体		2,040	16	80.2	3.8
該当状況別	一般	1,557	11.9	85.2	2.9
	総合事業	449	30.5	63.9	5.6
	判定不可	34	8.8	70.6	20.6

(2) 口腔の状況

問3 (2) ~ (5)、(6) ①② 口腔の状況

図表-66 口腔の状況



口腔の状況について①～⑥の6項目の状況について質問した。

不安要素がある人の割合（①～③は「はい」、④～⑥は「いいえ」）に着目すると、①『固いものが食べにくくなった』（35.0%）が最も高く、次いで②『お茶や汁物等でむせる』（29.3%）、③『口の渇きが気になる』（25.8%）となっている。

性・年齢別にみると、①『固いものが食べにくくなった』では、全ての年齢層で女性の方が男性よりも割合が高くなっている。一方で、④『歯磨きを毎日していない』、⑥『毎日入れ歯の手入れをしていない』では、全ての年齢層で男性の方が女性よりも割合が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、総合事業対象者はいずれも一般高齢者の割合を上回っており、特に①『固いものが食べにくくなった』（69.4%）、②『お茶や汁物等でむせる』（61.4%）、③『口の渇きが気になる』（57.6%）ではその傾向が顕著である。

圏域別にみると、今元では①『固いものが食べにくくなった』（40.8%）、仲津では②『お茶や汁物等でむせる』（34.7%）で、不安要素がある人の割合が他の圏域と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、行橋南校区では①『固いものが食べにくくなった』（41.2%）で、今川校区では①『固いものが食べにくくなった』（41.5%）で、稗田校区では②『お茶や汁物等でむせる』（35.4%）で、養島校区では①『固いものが食べにくくなった』（46.7%）、⑤『噛み合わせが良くない』（26.7%）で、不安要素がある人の割合が他の校区と比べて高くなっている。

図表－67 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 口腔の状況（％）

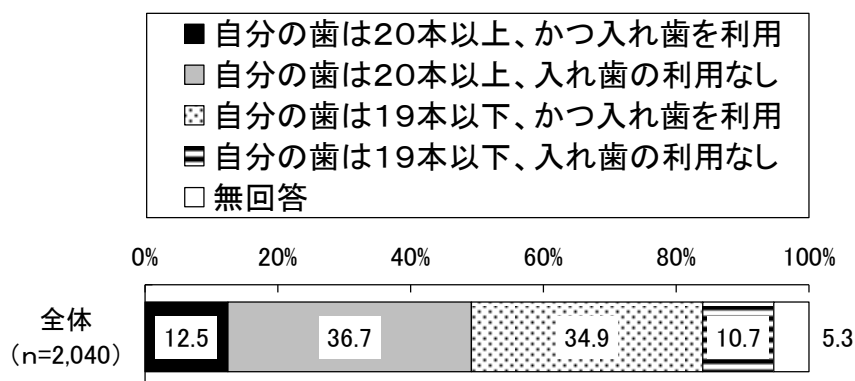
不安要素がある人の割合（①～③は「はい」、④～⑥は「いいえ」）

		調査数「人」	① の が 食 べ に く く な っ た か	② こ と が あ る か	③ 口 の 渴 き が 気 に な る か	④ か 歯 磨 き を 毎 日 し て い る	⑤ 噛 み あ わ せ は 良 い か	調査数「人」	⑥ し て い る か 毎 日 入 れ 歯 の 手 入 れ を
全	体	2,040	35.0	29.3	25.8	7.5	19.9	966	7.3
性・ 年 齢 別	【男性計】	878	32.5	27.4	25.3	10.7	18.0	418	10.8
	65～69歳	421	25.2	21.9	20.2	8.3	18.8	153	11.1
	70～74歳	9	33.3	-	-	-	22.2	5	20.0
	75～79歳	264	36.4	32.6	28.4	11.4	16.7	139	6.5
	80～84歳	64	29.7	31.3	34.4	15.6	12.5	39	17.9
	85歳以上	120	50.8	35.8	33.3	15.8	20.8	82	13.4
	【女性計】	1,162	36.8	30.7	26.2	5.2	21.3	548	4.7
	65～69歳	472	25.6	25.0	18.9	4.0	22.2	148	6.8
	70～74歳	23	43.5	21.7	26.1	4.3	21.7	11	-
	75～79歳	347	38.0	32.0	29.4	5.5	17.0	194	3.6
	80～84歳	91	41.8	35.2	34.1	6.6	24.2	50	6.0
	85歳以上	229	55.5	39.7	33.6	6.6	24.9	145	4.1
		無回答	-	-	-	-	-	-	-
全	体	2,040	35.0	29.3	25.8	7.5	19.9	966	7.3
状 況 別	一般	1,304	15.6	11.3	8.0	7.0	12.5	552	6.0
	総合事業	735	69.4	61.4	57.6	8.6	33.1	414	9.2
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-
全	体	2,040	35.0	29.3	25.8	7.5	19.9	966	7.3
圏 域 別	行橋	608	35.5	28.0	24.8	7.9	20.9	304	6.3
	今元	196	40.8	30.6	26.5	6.6	19.9	105	7.6
	仲津	308	34.7	34.7	31.5	7.8	19.5	142	8.5
	泉	367	29.2	25.9	20.2	7.9	19.6	138	8.7
	中京	234	39.7	30.8	28.2	9.4	19.2	115	3.5
	長峽	327	33.6	28.7	26.6	5.5	19.3	162	9.9
		無回答	-	-	-	-	-	-	-
全	体	2,040	35.0	29.3	25.8	7.5	19.9	966	7.3
小 学 校 区 別	行橋	194	36.1	28.9	26.8	11.3	20.1	105	7.6
	行橋南	211	41.2	29.9	27.0	7.1	24.6	98	5.1
	椿市	53	30.2	22.6	39.6	7.5	26.4	25	8.0
	稗田	99	37.4	35.4	28.3	12.1	20.2	54	7.4
	延永	274	34.3	29.9	24.1	5.1	17.9	137	10.2
	今川	135	41.5	27.4	28.1	7.4	18.5	61	-
	泉	367	29.2	25.9	20.2	7.9	19.6	138	8.7
	今元	166	39.8	31.3	25.9	7.2	18.7	89	6.7
	葦島	30	46.7	26.7	30.0	3.3	26.7	16	12.5
	仲津	308	34.7	34.7	31.5	7.8	19.5	142	8.5
	行橋北	203	29.1	25.1	20.7	5.4	17.7	101	5.9
		無回答	-	-	-	-	-	-	-

(3) 歯の数と入れ歯の利用状況

問3 (6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。  
 (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

図表-68 歯の数と入れ歯の利用状況



歯の数と入れ歯の利用状況を尋ねたところ、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」(36.7%)の割合が最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」(34.9%)、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」(12.5%)、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」(10.7%)となっている。

性・年齢別にみると、『自分の歯は20本以上』の割合は、男女ともにおおむね年齢層が上がるにつれて減少し、『入れ歯を利用』の割合は、男女ともにおおむね年齢層が上がるにつれて増加している。

総合事業該当状況別にみると、『自分の歯は20本以上』の割合は一般高齢者で56.6%、総合事業対象者で36.1%、『入れ歯を利用』の割合は一般高齢者で42.3%、総合事業対象者で56.4%となっており、いずれも差がみられる。

圏域別にみると、『自分の歯は20本以上』の割合は泉(58.3%)で他の圏域と比べて高く、『入れ歯を利用』の割合は今元(53.5%)で他の圏域と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、『自分の歯は20本以上』の割合は泉校区(58.3%)で他の校区と比べて高く、『入れ歯を利用』の割合は稗田校区(54.5%)、行橋校区(54.1%)で他の校区と比べて高くなっている。

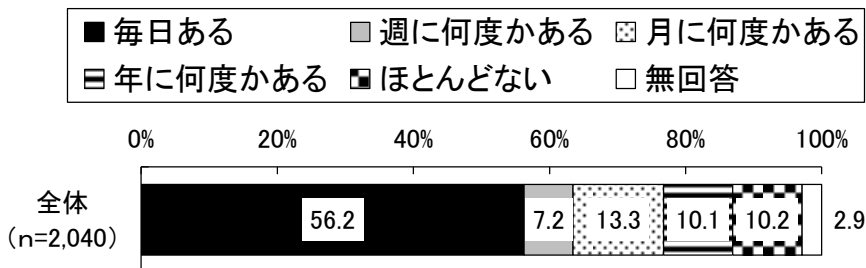
図表－69 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 歯の数と入れ歯の利用状況 (%)

	調査数「人」	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	無回答	20本以上の歯は「自分の歯は」	「入れ歯を利用」	
全体	2,040	12.5	36.7	34.9	10.7	5.3	49.2	47.4	
性・年齢別	【男性 計】	878	14.0	36.6	33.6	11.2	4.7	50.6	47.6
	65～69歳	421	9.5	47.5	26.8	13.1	3.1	57.0	36.3
	70～74歳	9	22.2	33.3	33.3	-	11.1	55.5	55.5
	75～79歳	264	19.3	29.2	33.3	11.7	6.4	48.5	52.6
	80～84歳	64	25.0	26.6	35.9	4.7	7.8	51.6	60.9
	85歳以上	120	11.7	20.0	56.7	7.5	4.2	31.7	68.4
	【女性 計】	1,162	11.4	36.7	35.8	10.3	5.8	48.1	47.2
	65～69歳	472	10.4	53.6	21.0	12.7	2.3	64.0	31.4
	70～74歳	23	8.7	30.4	39.1	13.0	8.7	39.1	47.8
	75～79歳	347	10.7	30.5	45.2	8.1	5.5	41.2	55.9
	80～84歳	91	8.8	23.1	46.2	12.1	9.9	31.9	55.0
85歳以上	229	15.7	17.5	47.6	7.9	11.4	33.2	63.3	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	12.5	36.7	34.9	10.7	5.3	49.2	47.4	
該当状況別	一般	1,304	12.4	44.2	29.9	9.1	4.4	56.6	42.3
	総合事業	735	12.7	23.4	43.7	13.5	6.8	36.1	56.4
	判定不可	1	-	-	-	-	100.0	-	-
全体	2,040	12.5	36.7	34.9	10.7	5.3	49.2	47.4	
圏域別	行橋	608	12.7	34.0	37.3	9.7	6.3	46.7	50.0
	今元	196	11.7	26.0	41.8	13.3	7.1	37.7	53.5
	仲津	308	13.6	39.9	32.5	9.4	4.5	53.5	46.1
	泉	367	11.7	46.6	25.9	13.1	2.7	58.3	37.6
	中京	234	11.1	34.2	38.0	12.0	4.7	45.3	49.1
	長峡	327	13.5	35.5	36.1	8.6	6.4	49.0	49.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	12.5	36.7	34.9	10.7	5.3	49.2	47.4	
小学校区別	行橋	194	9.8	30.4	44.3	10.3	5.2	40.2	54.1
	行橋南	211	10.9	37.0	35.5	11.4	5.2	47.9	46.4
	樺市	53	13.2	26.4	34.0	20.8	5.7	39.6	47.2
	稗田	99	12.1	32.3	42.4	11.1	2.0	44.4	54.5
	延永	274	13.5	37.2	36.5	6.2	6.6	50.7	50.0
	今川	135	10.4	35.6	34.8	12.6	6.7	46.0	45.2
	泉	367	11.7	46.6	25.9	13.1	2.7	58.3	37.6
	今元	166	12.7	26.5	41.0	13.9	6.0	39.2	53.7
	葦島	30	6.7	23.3	46.7	10.0	13.3	30.0	53.4
	仲津	308	13.6	39.9	32.5	9.4	4.5	53.5	46.1
	行橋北	203	17.2	34.5	32.5	7.4	8.4	51.7	49.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	

(4) 誰かと食事をとる頻度

問3 (8) どなたかと食事をとる機会がありますか。

図表-70 誰かと食事をとる頻度



誰かと食事をとる頻度を尋ねたところ、「毎日ある」(56.2%)の割合が最も高く、次いで「月に何度かある」(13.3%)、「ほとんどない」(10.2%)となっている。

性・年齢別にみると、「毎日ある」の割合は65～69歳では女性の方が男性より高い一方で70歳以上では男性の方が女性より高くなっている(70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載)。

総合事業該当状況別にみると、「毎日ある」の割合は総合事業対象者(48.4%)よりも一般高齢者(60.6%)の方が高くなっている。

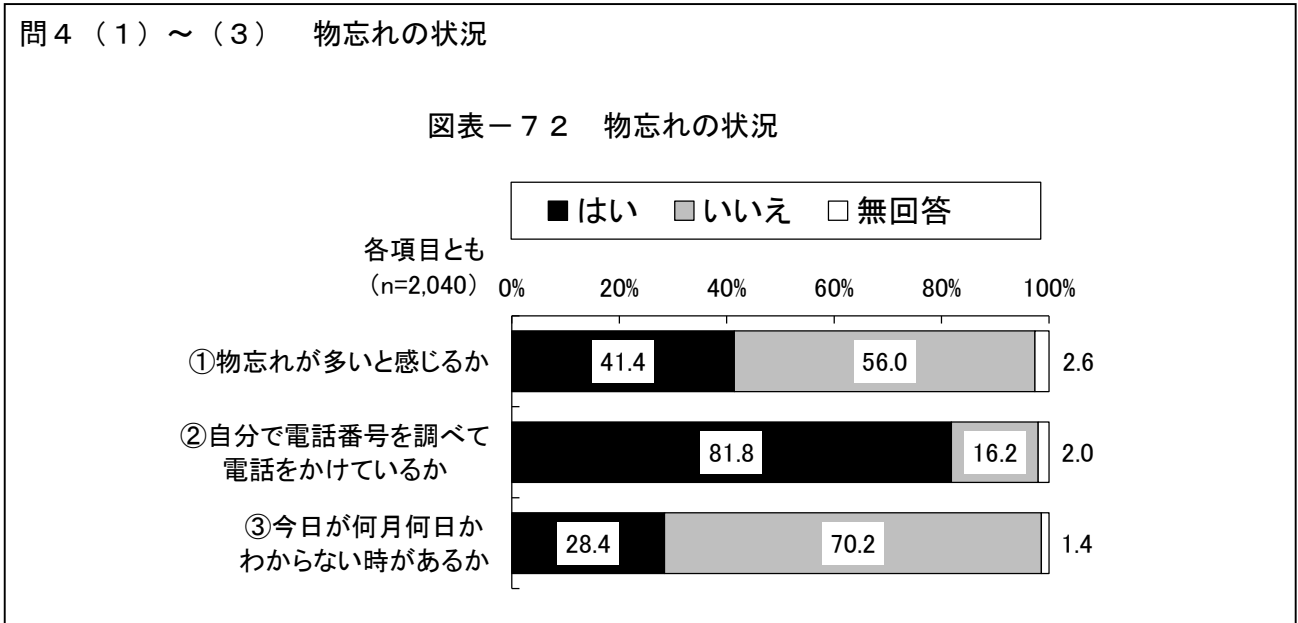
世帯構成別にみると、1人暮らしでは「毎日ある」(5.0%)の割合が他の世帯と比べて極端に低く、「毎日ある」以外の項目で他の世帯と比べて高くなっている。

図表-71 性・年齢別、該当状況別、世帯構成別 誰かと食事をとる頻度 (%)

		調査数「人」	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
全体		2,040	56.2	7.2	13.3	10.1	10.2	2.9
性・年齢別	【男性 計】	878	56.7	5.7	9.8	10.7	14.0	3.1
	65～69歳	421	60.6	7.1	7.8	9.3	12.8	2.4
	70～74歳	9	55.6	-	11.1	-	22.2	11.1
	75～79歳	264	54.5	2.7	9.5	15.5	13.6	4.2
	80～84歳	64	54.7	6.3	10.9	9.4	14.1	4.7
	85歳以上	120	49.2	7.5	16.7	6.7	18.3	1.7
	【女性 計】	1,162	55.8	8.3	16	9.7	7.4	2.8
	65～69歳	472	67.8	7.8	11.9	5.5	4.2	2.8
	70～74歳	23	34.8	13	26.1	26.1	-	-
	75～79歳	347	52.7	6.3	20.2	11.2	7.5	2.0
80～84歳	91	45.1	11	20.9	11.0	7.7	4.4	
85歳以上	229	41.9	10.9	15.3	14.0	14.4	3.5	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		2,040	56.2	7.2	13.3	10.1	10.2	2.9
該当状況別	一般	1,304	60.6	6.1	12.6	9.0	8.7	3.0
	総合事業	735	48.4	9.1	14.7	12.2	12.9	2.6
	判定不可	1	-	-	-	-	-	100.0
全体		2,040	56.2	7.2	13.3	10.1	10.2	2.9
世帯構成別	1人暮らし	437	5.0	16.0	32.0	22.2	21.7	3.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	832	68.0	4.1	9.7	7.9	7.5	2.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	134	67.9	6.0	10.4	6.0	5.2	4.5
	息子・娘との2世帯	245	70.2	7.3	5.7	6.5	7.8	2.4
	その他	339	77.6	4.4	5.3	4.7	5.9	2.1
	無回答	53	60.4	3.8	9.4	7.5	11.3	7.5

## 4. 認知機能について

### (1) 物忘れの状況



物忘れの状況について①～③の3項目の状況について質問した。

不安要素がある人の割合（①・③は「はい」、②は「いいえ」）は、①『物忘れが多いと感じる』（41.4%）で最も高く、次いで③『今日が何月何日かわからない時がある』（28.4%）、②『自分で電話番号を調べて電話をかけていない』（16.2%）となっている。

性・年齢別にみると、全ての項目で、男女とも85歳以上の割合が最も高くなっており、おおむね年齢層が上がるほど割合も高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、全ての項目で、不安要素がある人の割合は総合事業対象者が一般高齢者を上回っており、特に①『物忘れが多いと感じる』（61.4%）、③『今日が何月何日かわからない時がある』（41.0%）ではその差が大きくなっている。

圏域別にみると、仲津では①『物忘れが多いと感じる』（44.2%）の割合が他の圏域と比べてやや高くなっている。

小学校区別にみると、①『物忘れが多いと感じる』については、仲津校区（44.2%）の割合がその他の校区と比べてやや高くなっている。また、②『自分で電話番号を調べて電話をかけていない』については、椿市校区（20.8%）、行橋北校区（20.7%）の割合がその他の校区と比べて高くなっている。③『今日が何月何日かわからない時がある』については、稗田校区（34.3%）の割合が他の校区と比べて高くなっている。

図表－73 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 物忘れの状況（％）  
不安要素がある人の割合（①・③は「はい」、②は「いいえ」）

		調査数 「人」	①物 忘れ が多い と感 じ る か	②自 分 で 電 話 を か け て い る 調 か	③今 日 が 何 月 何 日 か わ ら な い 時 が あ る か
全 体		2,040	41.4	16.2	28.4
性・ 年 齢 別	【男性 計】	878	39.2	18.1	30.4
	65～69歳	421	34.9	18.5	25.9
	70～74歳	9	44.4	11.1	44.4
	75～79歳	264	35.2	16.3	28.8
	80～84歳	64	45.3	14.1	32.8
	85歳以上	120	59.2	23.3	47.5
	【女性 計】	1,162	43.0	14.8	26.9
	65～69歳	472	34.3	14.4	20.3
	70～74歳	23	26.1	13.0	13.0
	75～79歳	347	41.2	10.4	23.9
	80～84歳	91	56.0	11.0	37.4
85歳以上	229	60.3	24.0	41.9	
無回答		-	-	-	-
全 体		2,040	41.4	16.2	28.4
該 当 状 況 別	一般	1,304	30.1	12.7	21.3
	総合事業	735	61.4	22.4	41.0
	判定不可	1	-	-	-
全 体		2,040	41.4	16.2	28.4
圏 域 別	行橋	608	41.1	17.4	30.6
	今元	196	35.2	15.8	23.0
	仲津	308	44.2	14.0	28.2
	泉	367	41.4	15.8	25.3
	中京	234	41.0	15.0	29.9
	長峡	327	43.1	17.7	30.0
	無回答	-	-	-	-
全 体		2,040	41.4	16.2	28.4
小 学 校 区 別	行橋	194	37.6	18.6	31.4
	行橋南	211	42.7	13.3	30.3
	椿市	53	43.4	20.8	32.1
	稗田	99	39.4	14.1	34.3
	延永	274	43.1	17.2	29.6
	今川	135	42.2	15.6	26.7
	泉	367	41.4	15.8	25.3
	今元	166	36.1	16.3	21.7
	菟島	30	30.0	13.3	30.0
	仲津	308	44.2	14.0	28.2
	行橋北	203	42.9	20.7	30.0
	無回答	-	-	-	-

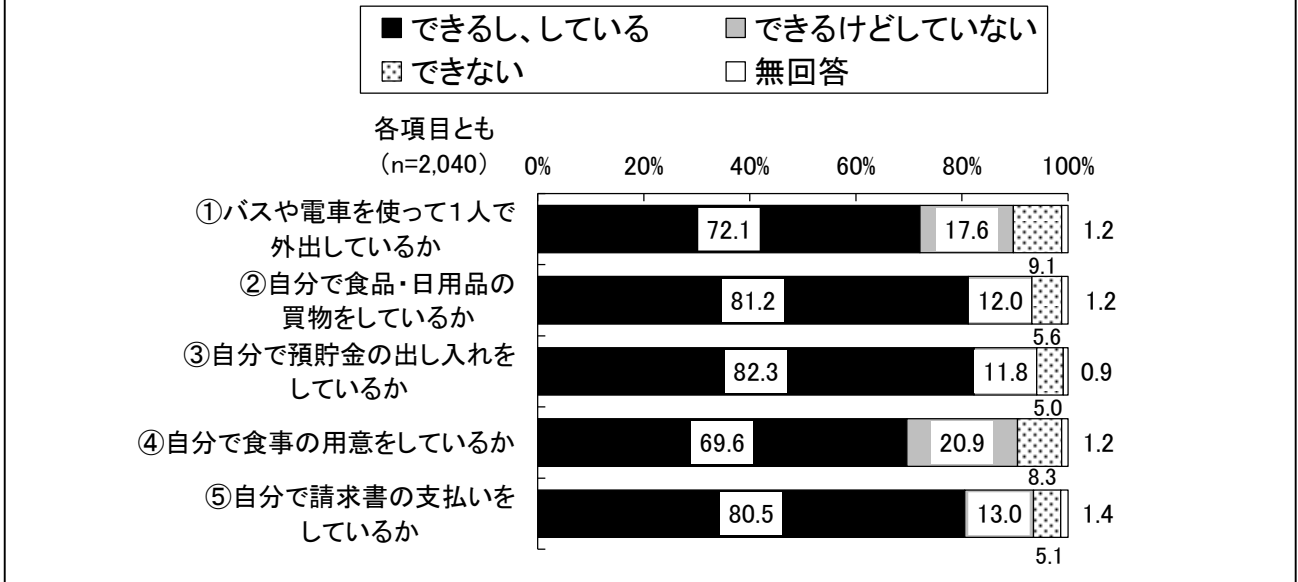


## 5. 日常生活について

### (1) 手段的自立度 (IADL) の状況

問4 (4) ~ (8) 手段的自立度 (IADL) の状況

図表-74 手段的自立度 (IADL) の状況



買い物や金銭管理等の次の生活機能の水準をあらわす手段的自立度 (IADL) の5項目の状況について質問した。

「できない」の割合は、①『バスや電車を使って一人で外出していない』(9.1%)で最も高く、次いで、④『自分で食事の用意をしていない』(8.3%)、②『自分で食品・日用品の買物をしていない』(5.6%)となっている。

性・年齢別にみると、全ての項目において、男女ともにおおむね年齢層が上がるほど「できない」の割合が高くなる傾向にある。①『バスや電車を使って一人で外出していない』と②『自分で食品・日用品の買物をしていない』については女性の方が男性より高い傾向にあり、特に①『バスや電車を使って一人で外出していない』については、85歳以上の女性(37.6%)が突出して高くなっている。また、④『自分で食事の用意をしていない』については全ての年齢層において男性の方が女性より高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、全ての項目で一般高齢者に比べ、総合事業対象者で「できない」の割合が高くなっているが、特に①『バスや電車を使って一人で外出していない』(21.4%)でその差が大きい。

圏域別にみると、④『自分で食事の用意をしていない』については今元(11.7%)で他の圏域と比べて割合が高くなっている。

小学校区別にみると、④『自分で食事の用意をしていない』については今元校区(12.0%)と行橋校区(11.9%)において他の校区と比べて割合が高くなっている。

図表－75 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別

手段的自立度（IADL）の状況（％）

（「できない」の割合）

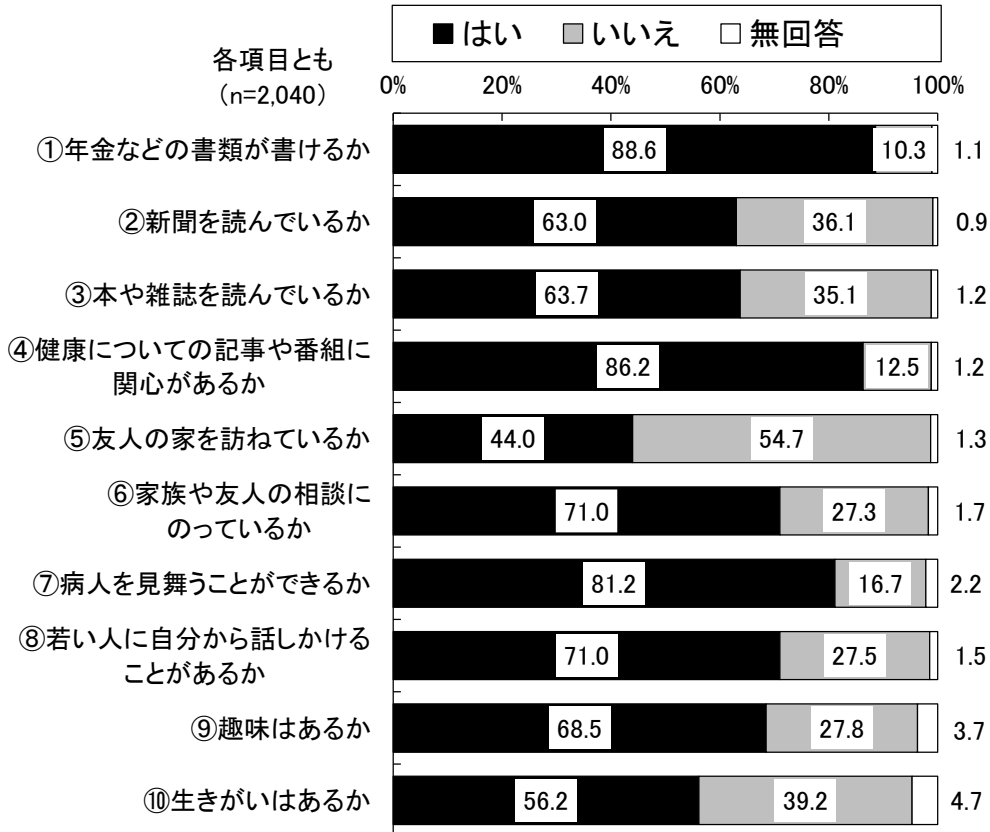
		調査数「人」	① バスや電車 を使うか	② 自分で食品・日用品 を買うか	③ 自分で預貯金の出し 入れをしているか	④ 自分で食事の用意を しているか	⑤ 自分で請求書の支払 をしているか
全	体	2,040	9.1	5.6	5.0	8.3	5.1
性・ 年齢別	【男性計】	878	5.6	4.4	6.2	13.8	6.0
	65～69歳	421	1.7	1.2	2.4	8.3	2.1
	70～74歳	9	-	-	-	-	-
	75～79歳	264	3.4	3.4	6.1	14.8	5.7
	80～84歳	64	10.9	7.8	10.9	17.2	12.5
	85歳以上	120	21.7	16.7	17.5	30.0	17.5
	【女性計】	1,162	11.7	6.5	4.2	4.1	4.4
	65～69歳	472	2.5	1.1	0.8	0.8	1.3
	70～74歳	23	4.3	4.3	-	-	-
	75～79歳	347	6.3	2.9	1.7	2.3	1.7
	80～84歳	91	16.5	8.8	7.7	4.4	5.5
	85歳以上	229	37.6	22.7	14.0	14.0	14.8
	無回答	-	-	-	-	-	-
全	体	2,040	9.1	5.6	5.0	8.3	5.1
該 当 状 況 別	一般	1,304	2.1	1.0	1.5	4.2	1.8
	総合事業	735	21.4	13.9	11.3	15.5	11.0
	判定不可	1	-	-	-	-	-
全	体	2,040	9.1	5.6	5.0	8.3	5.1
圏 域 別	行橋	608	10.5	6.1	4.8	9.7	5.4
	今元	196	7.7	7.1	7.7	11.7	6.1
	仲津	308	10.7	5.8	4.5	6.5	4.2
	泉	367	7.1	4.6	5.2	6.0	5.4
	中京	234	9.4	4.7	3.0	4.7	3.0
	長峽	327	7.6	5.5	5.8	10.4	5.8
	無回答	-	-	-	-	-	-
全	体	2,040	9.1	5.6	5.0	8.3	5.1
小 学 校 区 別	行橋	194	10.8	6.7	6.7	11.9	7.7
	行橋南	211	10.0	5.2	3.3	9.5	3.3
	椿市	53	7.5	5.7	3.8	9.4	5.7
	稗田	99	9.1	6.1	2.0	6.1	3.0
	延永	274	7.7	5.5	6.2	10.6	5.8
	今川	135	9.6	3.7	3.7	3.7	3.0
	泉	367	7.1	4.6	5.2	6.0	5.4
	今元	166	7.8	7.8	8.4	12.0	6.0
	菟島	30	6.7	3.3	3.3	10.0	6.7
	仲津	308	10.7	5.8	4.5	6.5	4.2
	行橋北	203	10.8	6.4	4.4	7.9	5.4
	無回答	-	-	-	-	-	-

6. 社会参加について

(1) 社会参加の状況

問4(9)～(18) 社会参加の状況

図表-76 社会参加の状況



※⑨の選択肢は「1.趣味あり」「2.思いつかない」  
 ※⑩の選択肢は「1.生きがいあり」「2.思いつかない」

高齢者の知的活動や社会活動に係る10項目の状況について質問した。

これらの活動が低下していると思われる人の割合(①～⑧は「いいえ」、⑨⑩は「思いつかない」)に着目すると、⑤『友人の家を訪ねていない』(54.7%)で最も高く、次いで⑩『生きがいがない』(39.2%)、②『新聞を読んでいない』(36.1%)、③『本や雑誌を読んでいない』(35.1%)、⑨『趣味がない』(27.8%)となっている。

性・年齢別にみると、③『本や雑誌を読んでいない』、⑧『若い人へ自ら話しかけない』は全ての年齢層において男性の方が女性に比べて割合が高くなっている。一方、②『新聞を読んでいない』は全ての年齢層において女性の方が男性に比べて割合が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、いずれの項目でも一般高齢者に比べ、総合事業対象者で活動が低下していると思われる人の割合が高くなっている。

圏域別にみると、長峽では⑩『生きがいがない』(44.6%)で他の圏域と比べて割合が高くなっている。

小学校区別にみると、行橋南校区では⑩『生きがいがない』(47.9%)で他の校区と比べて割合が高くなっている。

図表－77 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 社会参加の状況（％）

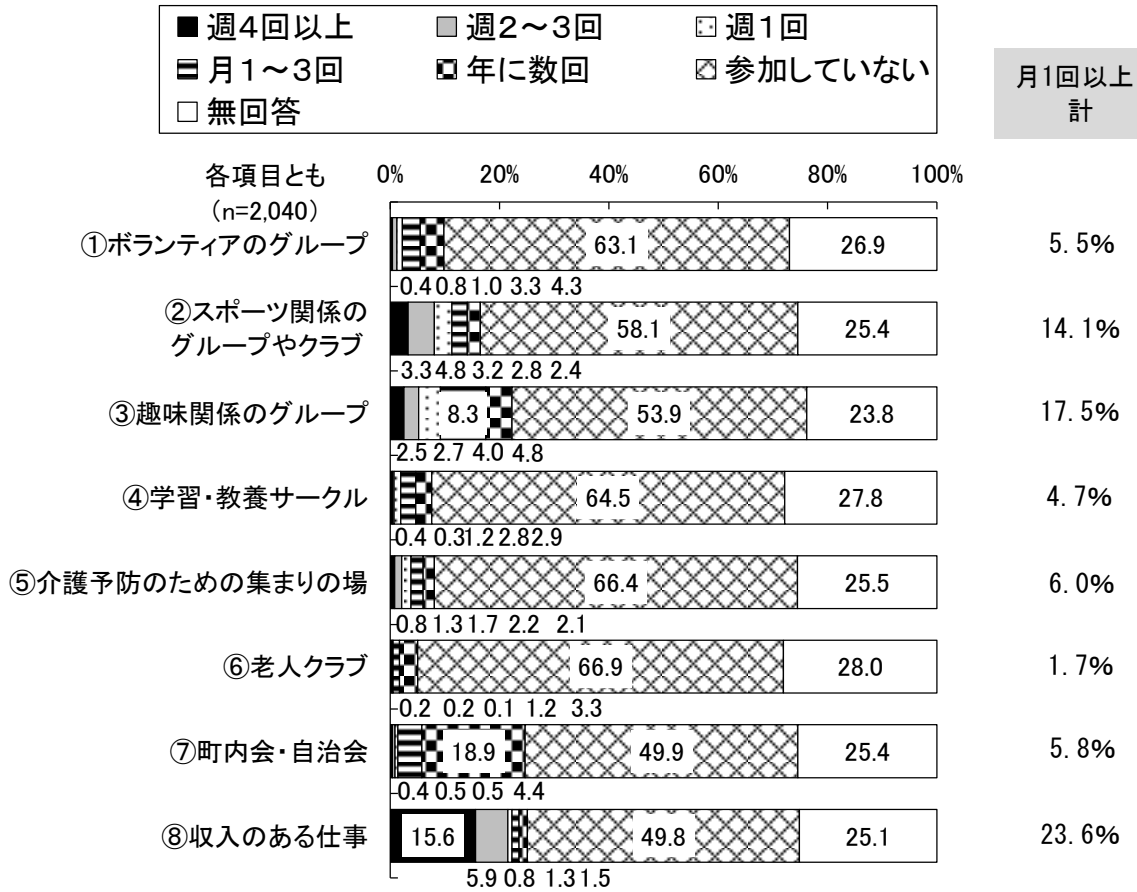
（①～⑧は「いいえ」、⑨⑩は「思いつかない」の割合）

	調査数「人」	①年金などの書類が書けるか	②新聞を読んでいるか	③本や雑誌を読んでいるか	④健康に関する記事や番組についての記事や	⑤友人の家を訪ねているか	⑥家族や友人の相談にのっているか	⑦病人を見舞うことができ	⑧若い人に自分から話しかけることがあるか	⑨趣味はあるか	⑩生きがいはあるか	
全体	2,040	10.3	36.1	35.1	12.5	54.7	27.3	16.7	27.5	27.8	39.2	
性・年齢別	【男性計】	878	8.1	32.1	38.6	18.3	60.5	32.5	14.8	32.3	26.9	44.4
	65～69歳	421	3.3	43.9	38.0	20.2	62.5	32.1	10.9	29.0	26.1	48.0
	70～74歳	9	-	44.4	22.2	-	66.7	11.1	-	44.4	22.2	22.2
	75～79歳	264	7.6	21.6	36.0	18.9	54.9	31.1	14.8	33.7	28.0	41.7
	80～84歳	64	17.2	23.4	40.6	12.5	60.9	31.3	17.2	34.4	18.8	34.4
	85歳以上	120	21.7	17.5	46.7	15.0	65.0	39.2	28.3	39.2	31.7	45.0
	【女性計】	1,162	12.0	39.1	32.4	8.2	50.3	23.3	18.1	23.8	28.5	35.2
	65～69歳	472	3.8	44.7	28.6	7.4	49.2	14.6	8.7	20.8	28.6	33.5
	70～74歳	23	8.7	60.9	13.0	21.7	47.8	4.3	8.7	8.7	4.3	21.7
	75～79歳	347	6.9	32.0	32.3	7.2	42.1	21.0	14.1	22.5	24.2	32.9
	80～84歳	91	14.3	36.3	33.0	7.7	48.4	29.7	20.9	23.1	28.6	37.4
85歳以上	229	35.8	37.1	42.4	10.0	66.4	44.1	43.2	34.1	37.1	42.8	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	10.3	36.1	35.1	12.5	54.7	27.3	16.7	27.5	27.8	39.2	
該当状況別	一般	1,304	3.8	33.3	28.8	11.7	48.8	21.2	8.1	22.3	23.5	34.4
	総合事業	735	21.9	41.1	46.3	14.1	65.2	38.0	31.8	36.7	35.4	47.6
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	10.3	36.1	35.1	12.5	54.7	27.3	16.7	27.5	27.8	39.2	
圏域別	行橋	608	12.0	36.8	33.1	9.0	57.6	28.3	18.3	30.6	30.4	41.8
	今元	196	13.8	40.8	42.9	14.8	51.0	25.0	15.3	20.9	26.0	37.2
	仲津	308	10.7	34.1	34.4	15.6	61.4	30.8	18.5	26.9	28.9	38.3
	泉	367	8.2	36.5	36.0	13.9	51.0	25.1	15.8	26.7	21.8	30.8
	中京	234	8.1	34.6	31.6	13.7	47.4	26.1	13.2	23.9	29.1	40.6
	長峡	327	8.6	34.3	36.4	12.5	54.7	26.6	16.2	29.7	28.7	44.6
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	10.3	36.1	35.1	12.5	54.7	27.3	16.7	27.5	27.8	39.2	
小学校区別	行橋	194	12.4	38.7	33.0	7.2	61.9	30.9	19.1	33.5	29.9	37.1
	行橋南	211	11.4	41.2	36.0	11.8	59.7	27.0	17.5	30.3	31.3	47.9
	樺市	53	3.8	24.5	34.0	11.3	49.1	26.4	18.9	30.2	28.3	43.4
	稗田	99	8.1	33.3	30.3	7.1	45.5	28.3	12.1	25.3	29.3	38.4
	延永	274	9.5	36.1	36.9	12.8	55.8	26.6	15.7	29.6	28.8	44.9
	今川	135	8.1	35.6	32.6	18.5	48.9	24.4	14.1	23.0	28.9	42.2
	泉	367	8.2	36.5	36.0	13.9	51.0	25.1	15.8	26.7	21.8	30.8
	今元	166	13.3	41.6	42.8	14.5	51.2	24.1	15.7	22.3	24.7	37.3
	葦島	30	16.7	36.7	43.3	16.7	50.0	30.0	13.3	13.3	33.3	36.7
	仲津	308	10.7	34.1	34.4	15.6	61.4	30.8	18.5	26.9	28.9	38.3
	行橋北	203	12.3	30.5	30.0	7.9	51.2	27.1	18.2	28.1	30.0	39.9
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(2) 地域活動や趣味活動への参加状況

問5 (1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 ※①～⑧それぞれに回答してください

図表-78 地域活動や趣味活動への参加状況



8つの地域活動や趣味活動について参加頻度を質問した。

全活動とも「参加していない」が5割弱～7割弱程度を占めている。月1回以上参加している人の割合は⑧『収入のある仕事』(23.6%)が最も高く、次いで③『趣味関係のグループ』(17.5%)、②『スポーツ関係のグループやクラブ』(14.1%)となっている。

性・年齢別に月1回以上参加している人の割合をみると、⑦『町内会・自治会』、⑧『収入のある仕事』では、全ての年齢層において男性の方が女性に比べて割合が高くなっている。一方で、⑤『介護予防のための通いの場』では、全ての年齢層において女性の方が男性に比べて割合が高くなっている。

総合事業該当状況別にみると、多くの項目で一般高齢者の方が月1回以上参加の割合が高くなっているものの、⑤『介護予防のための通いの場』については総合事業対象者(9.0%)の方の割合が高くなっている。

圏域別にみると、中京では⑧『収入のある仕事』(28.3%)の割合が他の圏域と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、葦島校区では①『ボランティアのグループ』(10.0%)、②『スポーツ関係のグループやクラブ』(23.3%)の割合が、今元校区では③『趣味関係のグループ』(22.2%)の割合が、稗田校区では⑦『町内会・自治会』(10.1%)、⑧『収入のある仕事』(29.3%)の割合が、それぞれ他の校区と比べて高くなっている。

第4章 生活機能等に関する詳細調査項目【社会参加】

図表－79 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別  
地域活動や趣味活動への参加状況（％）  
（「月1回以上参加」の割合）

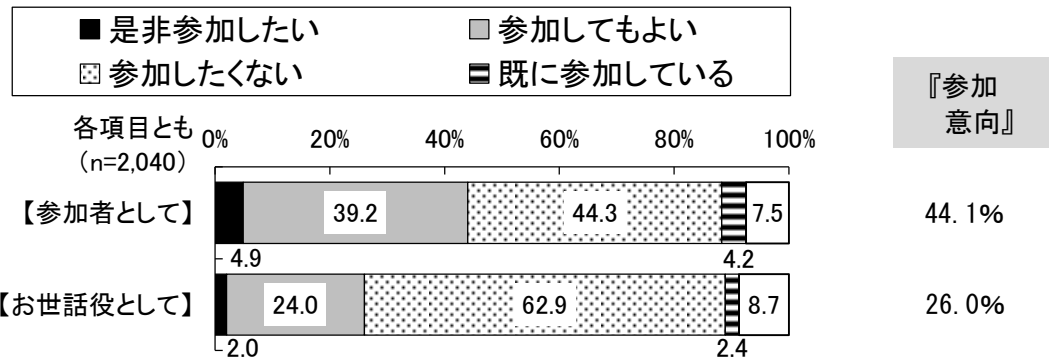
	調査数「人」	① ボランティアのグループ	② スポーツ関係のグループ	③ 趣味関係のグループ	④ 学習・教養サークル	⑤ 介護予防のための集まりの場	⑥ 老人クラブ	⑦ 町内会・自治会	⑧ 収入のある仕事	
全体	2,040	5.5	14.1	17.5	4.7	6.0	1.7	5.8	23.6	
性・年齢別	【男性計】	878	6.1	15.1	16.7	3.3	3.8	2.1	9.4	30.9
	65～69歳	421	4.5	15.3	16.8	2.8	0.6	0.2	8.6	50.4
	70～74歳	9	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1
	75～79歳	264	9.5	17.4	19.4	3.0	4.2	3.4	12.1	17.9
	80～84歳	64	4.8	10.9	17.2	7.8	7.8	3.1	6.3	12.5
	85歳以上	120	5.8	12.5	11.7	4.1	12.5	5.8	7.4	2.4
	【女性計】	1,162	5.2	13.3	18.3	5.7	7.6	1.4	3.2	18.2
	65～69歳	472	4.6	15.4	18.0	5.7	1.2	0.0	3.1	34.1
	70～74歳	23	4.3	13.0	17.3	8.7	0.0	0.0	4.3	4.3
	75～79歳	347	6.7	14.9	24.0	8.4	9.5	1.8	2.9	12.0
	80～84歳	91	6.6	16.5	18.7	4.4	15.4	5.5	5.5	3.3
85歳以上	229	3.9	5.3	10.0	2.1	15.2	2.6	2.6	1.6	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	5.5	14.1	17.5	4.7	6.0	1.7	5.8	23.6	
該当状況別	一般	1,304	6.7	17.0	20.3	5.3	4.3	1.8	7.4	29.3
	総合事業	735	3.9	8.9	13.0	3.8	9.0	1.6	3.1	13.6
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	5.5	14.1	17.5	4.7	6.0	1.7	5.8	23.6	
圏域別	行橋	608	5.8	12.6	16.2	4.9	7.8	2.4	4.8	21.4
	今元	196	8.6	15.9	21.0	4.1	8.1	3.0	4.1	25.4
	仲津	308	4.8	12.0	16.6	3.5	5.8	0.3	3.2	19.5
	泉	367	5.1	15.5	18.9	5.5	2.4	1.7	6.4	26.1
	中京	234	5.5	15.4	17.0	4.2	6.8	2.5	8.6	28.3
	長峡	327	4.9	15.4	18.3	5.5	4.8	0.9	8.5	24.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	5.5	14.1	17.5	4.7	6.0	1.7	5.8	23.6	
小学校区別	行橋	194	5.1	12.4	17.5	4.6	5.6	2.6	4.6	21.1
	行橋南	211	6.6	9.0	12.3	3.8	9.9	2.4	3.8	21.3
	椿市	53	5.7	11.4	17.1	5.7	1.9	3.8	5.7	24.5
	稗田	99	5.0	14.1	18.1	6.0	6.0	4.0	10.1	29.3
	延永	274	4.8	16.1	18.5	5.4	5.4	0.4	9.1	24.4
	今川	135	5.9	16.3	16.3	2.9	7.4	1.5	7.3	27.3
	泉	367	5.1	15.5	18.9	5.5	2.4	1.7	6.4	26.1
	今元	166	8.4	14.4	22.2	4.2	8.4	2.4	4.8	25.3
	菟島	30	10.0	23.3	13.3	3.3	6.6	6.6	0.0	26.7
	仲津	308	4.8	12.0	16.6	3.5	5.8	0.3	3.2	19.5
	行橋北	203	5.4	16.7	18.7	6.4	7.4	2.0	5.9	21.7
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 地域づくりへの参加意向

問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

問5(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。

図表-80 地域づくりへの参加意向



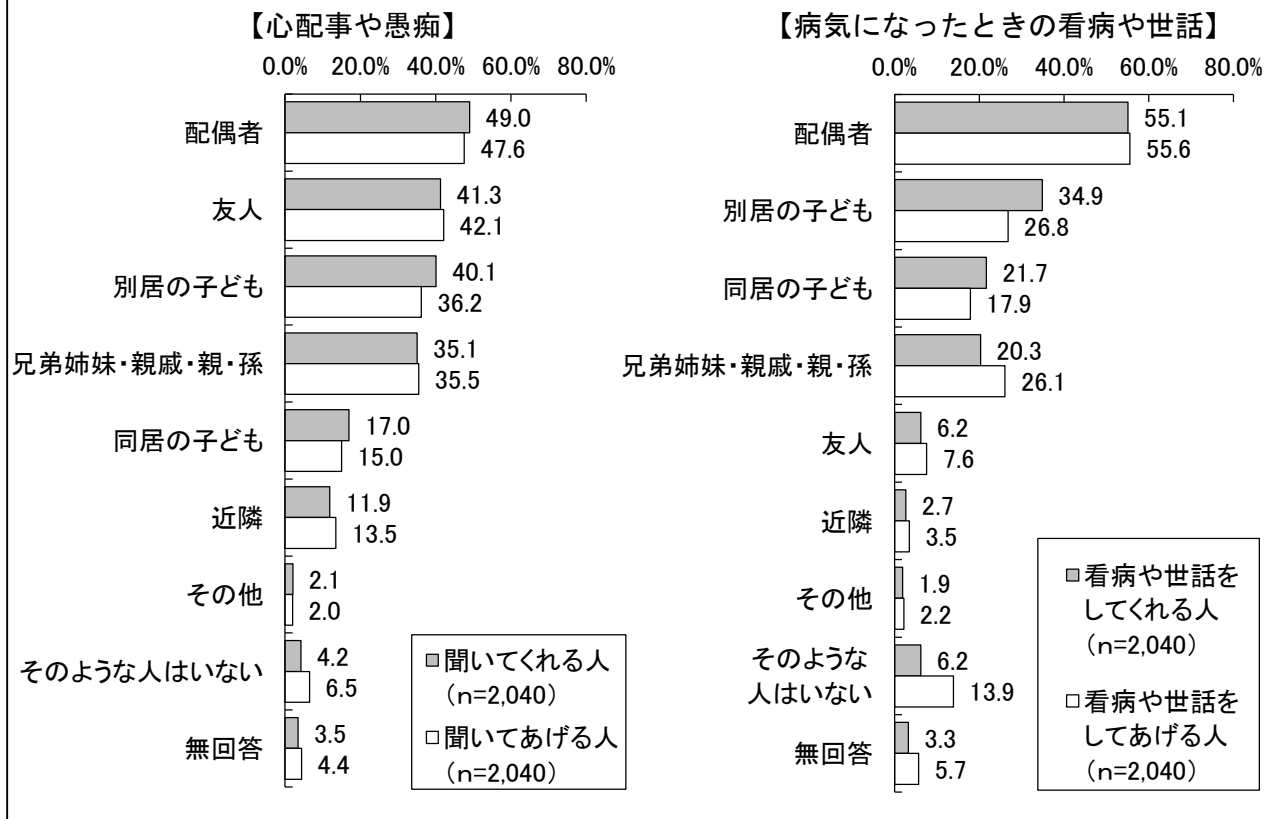
『参加者として』の参加意向、『お世話役として』の参加意向ともに「参加したくない」(『参加者として』(44.3%)、『お世話役として』(62.9%))の割合が最も高くなっており、次いで「参加してもよい」(『参加者として』(39.2%)、『お世話役として』(24.0%))の割合が高くなっている。

「是非参加したい」と「参加してもよい」を合わせた『参加意向』については、『参加者として』の『参加意向』が44.1%であるのに対し、『お世話役として』の『参加意向』は26.0%で、『参加者として』の参加意向の方が高くなっている。

(4) たすけあいの状況

問6 (1) ~ (4) あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

図表-81 たすけあいの状況 (複数回答)



心配事や愚痴については、『聞いてくれる人』『聞いてあげる人』ともに「配偶者」の割合が5割弱と最も高く、これに「友人」や「別居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が3~4割台で続いている。

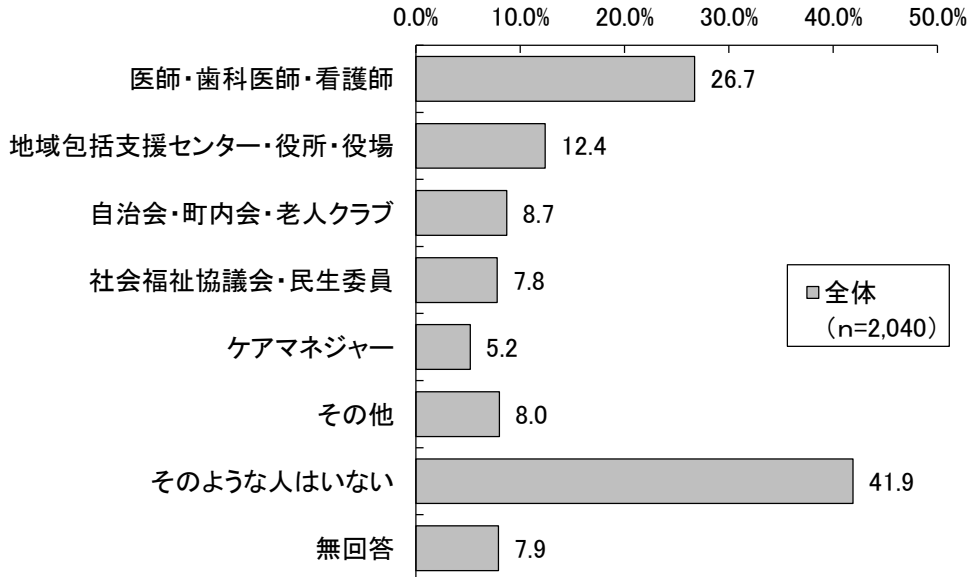
病気で数日間寝込んだときの看病や世話についても、『看病や世話をしてくれる人』『看病や世話をしてくれる人』ともに「配偶者」の割合が5割を超えており、これに「別居の子ども」、「同居の子ども」、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が続いており、「友人」、「近隣」などの家族・親族以外の人は1割未満に留まっている。



(5) 家族や友人・知人以外の相談相手

問6 (5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
(いくつでも)

図表－82 家族や友人・知人以外の相談相手



家族や友人・知人以外の相談相手では「そのような人はいない」(41.9%)の割合が最も高く、具体的な相手としては「医師・歯科医師・看護師」(26.7%)の割合が最も高くなっている。

総合事業該当状況別には、「ケアマネジャー」の割合が、一般高齢者(3.1%)に比べ、総合事業対象者(9.1%)で高くなっている。

世帯構成別にみると、全ての世帯で「そのような人はいない」の割合が3割弱～5割程度と最も高く、次いで「医師、歯科医師、看護師」の割合が2～3割程度である。また、夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)では「そのような人はいない」(50.7%)の割合が、他の世帯と比べて高くなっている。

図表－83 該当状況別、世帯構成別 家族や友人・知人以外の相談相手 (%)

状況別	世帯構成別	調査数「人」	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答
			ラ	員	ケ	医	役	そ	そ	無
全体		2,040	8.7	7.8	5.2	26.7	12.4	8.0	41.9	7.9
該当	一般	1,304	9.8	7.1	3.1	26.2	10.7	8.1	43.5	8.2
	総合事業	735	6.7	9.3	9.1	27.6	15.2	7.9	39.0	7.2
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-	100.0
全体		2,040	8.7	7.8	5.2	26.7	12.4	8.0	41.9	7.9
世帯構成別	1人暮らし	437	7.8	11.2	8.0	25.2	14.2	6.9	37.1	8.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	832	8.8	7.6	3.7	25.2	12.5	5.6	46.0	9.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	134	8.2	5.2	0.7	26.1	6.7	12.7	50.7	1.5
	息子・娘との2世帯	245	10.2	6.1	6.9	30.6	10.6	7.3	38.0	8.2
	その他	339	9.1	6.5	6.2	29.8	13.0	13.9	39.2	4.4
	無回答	53	5.7	7.5	3.8	24.5	13.2	9.4	28.3	20.8

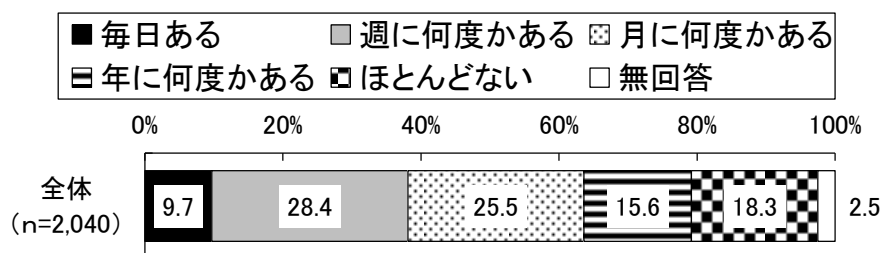
(6) 友人関係について

問6(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

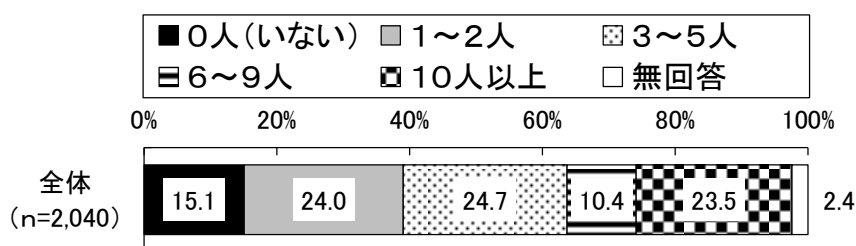
問6(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。  
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

問6(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)。

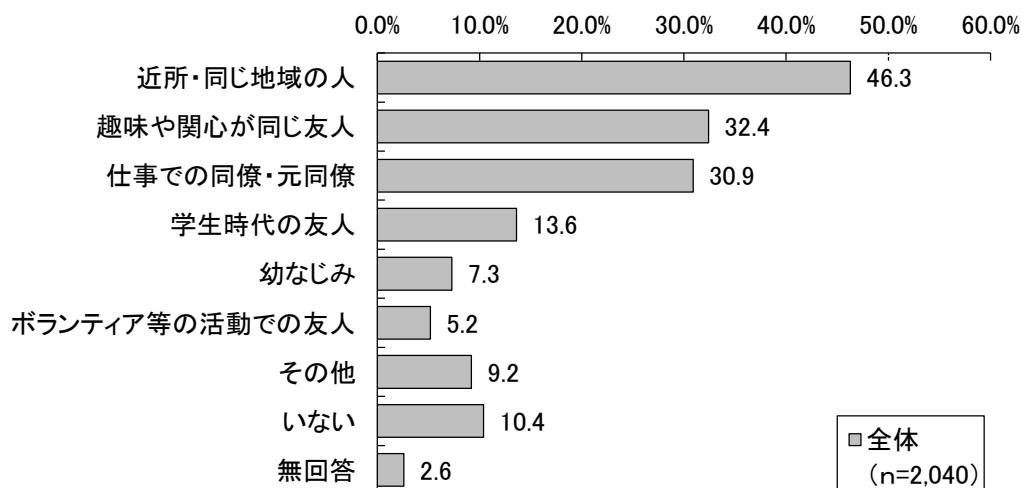
図表-84 友人・知人と会う頻度



図表-85 この1か月間に会った友人・知人の数



図表-86 よく会う友人・知人との関係



友人・知人と会う頻度は「週に何度かある」(28.4%)の割合が最も高く、次いで「月に何度かある」(25.5%)、「ほとんどない」(18.3%)となっている。

この1か月間に会った友人・知人の人数は「3~5人」(24.7%)や「1~2人」(24.0%)、「10人以上」(23.5%)の割合が高く、「0人(いない)」は15.1%であった。

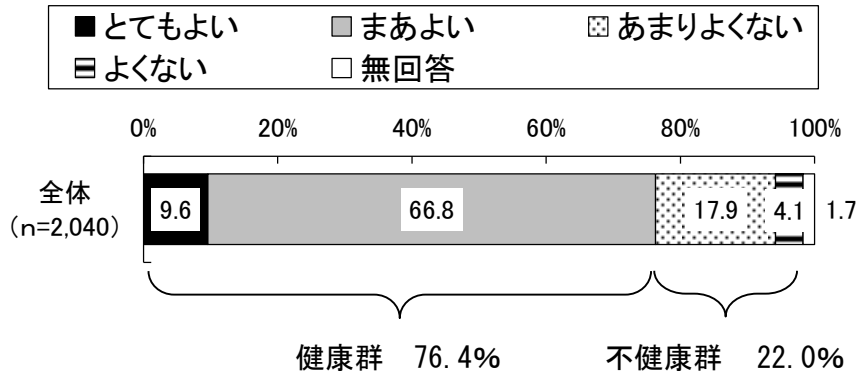
よく会う友人・知人との関係は「近所・同じ地域の人」(46.3%)が過半数を占め、次いで「趣味や関心が同じ友人」(32.4%)、「仕事での同僚・元同僚」(30.9%)となっている。

## 7. 健康について

### (1) 主観的健康感

問7 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

図表－87 主観的健康感



高齢者の生活の質(QOL)の指標にもなっている主観的健康感については、「まあよい」(66.8%)の割合が最も高く、次いで「あまりよくない」(17.9%)となっている。「とてもよい」と「まあよい」を合わせた『健康群』が76.4%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『不健康群』が22.0%となっている。

性・年齢別にみると、全ての年齢層で『不健康群』より『健康群』の割合が高くなっている。また、男女ともにおおむね年齢層が上がるにつれて『健康群』の割合が減少し『不健康群』の割合が増加する傾向にある。

総合事業該当状況別にみると、『不健康群』は一般高齢者の10.6%に対し、総合事業対象者は42.5%と大きな差がみられる。

圏域別にみると、仲津では『不健康群』の割合が26.3%と他の圏域と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、今川校区(27.4%)、行橋南校区(27.1%)で『不健康群』の割合が他の校区と比べて高くなっている。

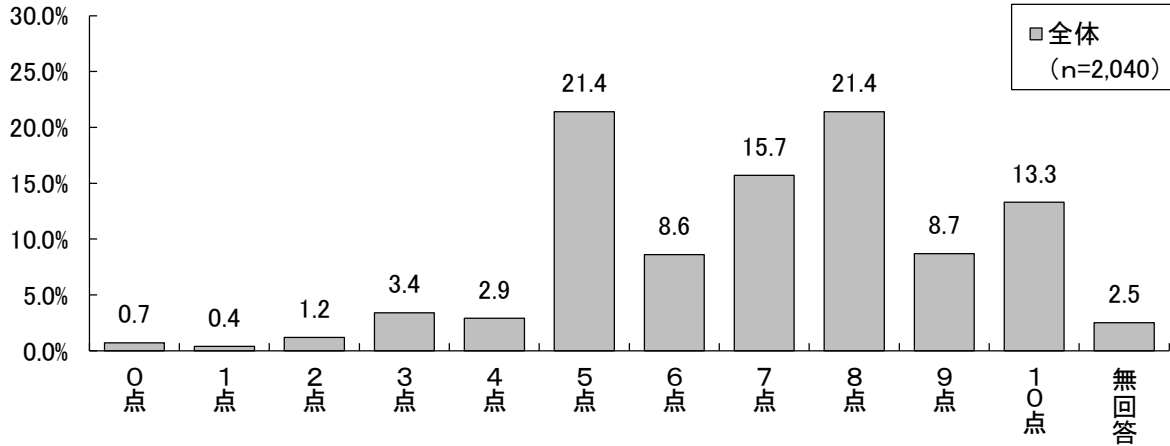
図表－88 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 主観的健康感の状況（％）

		調査数「人」	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	「健康群」 （とてもよい）	「不健康群」 （あまりよくない）
全体		2,040	9.6	66.8	17.9	4.1	1.7	76.4	22.0
性・年齢別	【男性計】	878	9.8	64.4	19.5	5.0	1.4	74.2	24.5
	65～69歳	421	10.9	70.1	14.3	4.3	0.5	81.0	18.6
	70～74歳	9	11.1	66.7	22.2	-	-	77.8	22.2
	75～79歳	264	9.1	64.0	21.2	3.4	2.3	73.1	24.6
	80～84歳	64	15.6	43.8	29.7	9.4	1.6	59.4	39.1
	85歳以上	120	4.2	55.8	28.3	9.2	2.5	60.0	37.5
	【女性計】	1,162	9.4	68.6	16.8	3.4	1.9	78.0	20.2
	65～69歳	472	11.7	74.6	11.0	1.5	1.3	86.3	12.5
	70～74歳	23	8.7	73.9	17.4	-	-	82.6	17.4
	75～79歳	347	11.0	69.5	15.9	2.6	1.2	80.5	18.5
	80～84歳	91	6.6	62.6	20.9	4.4	5.5	69.2	25.3
85歳以上	229	3.5	56.8	28.4	8.3	3.1	60.3	36.7	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体		2,040	9.6	66.8	17.9	4.1	1.7	76.4	22.0
該当状況別	一般	1,304	13.7	74.8	9.4	1.2	1.0	88.5	10.6
	総合事業	735	2.2	52.7	33.2	9.3	2.7	54.9	42.5
	判定不可	1	-	-	-	-	100.0	-	-
全体		2,040	9.6	66.8	17.9	4.1	1.7	76.4	22.0
圏域別	行橋	608	8.9	66.3	18.1	4.4	2.3	75.2	22.5
	今元	196	13.3	70.4	11.2	5.1	-	83.7	16.3
	仲津	308	10.1	62.0	20.8	5.5	1.6	72.1	26.3
	泉	367	10.9	68.9	15.5	3.3	1.4	79.8	18.8
	中京	234	8.1	63.2	22.6	3.0	3.0	71.3	25.6
	長峡	327	7.6	70.0	18.3	3.1	0.9	77.6	21.4
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
全体		2,040	9.6	66.8	17.9	4.1	1.7	76.4	22.0
小学校区別	行橋	194	13.9	64.4	18.0	2.1	1.5	78.3	20.1
	行橋南	211	3.8	66.4	19.0	8.1	2.8	70.2	27.1
	椿市	53	5.7	66.0	22.6	3.8	1.9	71.7	26.4
	稗田	99	10.1	63.6	20.2	3.0	3.0	73.7	23.2
	延永	274	8.0	70.8	17.5	2.9	0.7	78.8	20.4
	今川	135	6.7	63.0	24.4	3.0	3.0	69.7	27.4
	泉	367	10.9	68.9	15.5	3.3	1.4	79.8	18.8
	今元	166	14.5	69.3	10.8	5.4	-	83.8	16.2
	叢島	30	6.7	76.7	13.3	3.3	-	83.4	16.6
	仲津	308	10.1	62.0	20.8	5.5	1.6	72.1	26.3
	行橋北	203	9.4	68.0	17.2	3.0	2.5	77.4	20.2
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	

(2) 主観的幸福感

問7 (2) あなたは、現在どの程度幸せですか。  
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

図表-89 主観的幸福感



現在の主観的幸福感を0～10点の点数で評価すると、「8点」(21.4%)と「5点」(21.4%)が最も多く、次いで「7点」(15.7%)となっている。

性・年齢別にみると、『8～10点』の割合は、ほぼ全ての年齢層で女性の方が男性と比べて高くなっている(男性の70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載)。

総合事業該当状況別にみると、『8～10点』の割合が一般高齢者では48.7%に対し、総合事業対象者では34.0%と低くなっている。

圏域別にみると、『8～10点』の割合は今元(46.9%)で他の圏域と比べて高くなっている。一方で中京(38.5%)では他の圏域と比べて低くなっている。

小学校区別にみると、『8～10点』の割合は今元校区(47.5%)で他の校区と比べて高くなっている。

前問の主観的健康観別にみると、健康群では『8～10点』の割合が50.6%に対して、不健康群では20.5%と大きな差がみられる。

第4章 生活機能等に関する詳細調査項目【健康】

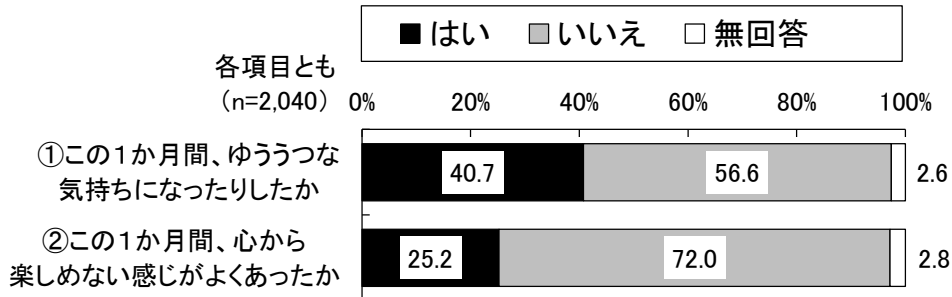
図表－90 性・年齢別、該当状況別、圏域別、  
小学校区別、主観的健康観別 主観の幸福感（％）

	調査数 〔人〕	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	『0 ～ 3点』	『4 ～ 7点』	『8 ～ 10点』	
全体	2,040	0.7	0.4	1.2	3.4	2.9	21.4	8.6	15.7	21.4	8.7	13.3	2.5	5.7	48.6	43.4	
性・年齢別	【男性計】	878	0.7	0.7	1.5	4.2	3.9	23.7	9.3	16.3	20.8	5.8	11.3	1.8	7.1	53.2	37.9
	65～69歳	421	1.0	1.0	0.5	4.5	4.5	21.9	9.0	17.1	24.0	4.5	11.4	0.7	7.0	52.5	39.9
	70～74歳	9	-	-	-	11.1	-	11.1	22.2	-	55.6	-	-	-	11.1	33.3	55.6
	75～79歳	264	-	0.8	1.9	3.8	3.8	25.4	11.4	16.7	16.7	5.3	12.1	2.3	6.5	57.3	34.1
	80～84歳	64	-	-	4.7	3.1	1.6	26.6	6.3	17.2	15.6	4.7	15.6	4.7	7.8	51.7	35.9
	85歳以上	120	1.7	-	2.5	4.2	3.3	25.8	6.7	13.3	19.2	12.5	7.5	3.3	8.4	49.1	39.2
	【女性計】	1,162	0.7	0.2	0.9	2.8	2.2	19.6	8.0	15.2	21.8	10.8	14.9	2.9	4.6	45.0	47.5
	65～69歳	472	0.6	-	0.6	3.4	2.5	19.1	7.8	14.2	23.7	13.8	12.1	2.1	4.6	43.6	49.6
	70～74歳	23	-	-	-	-	4.3	8.7	17.4	13.0	30.4	13.0	8.7	4.3	0.0	43.4	52.1
	75～79歳	347	0.6	-	0.9	2.6	2.3	18.4	8.4	17.6	20.2	10.1	16.1	2.9	4.1	46.7	46.4
	80～84歳	91	1.1	1.1	-	-	1.1	26.4	7.7	17.6	15.4	6.6	19.8	3.3	2.2	52.8	41.8
	85歳以上	229	0.9	0.4	2.2	3.1	1.3	21.0	7.0	13.1	21.8	7.4	17.5	4.4	6.6	42.4	46.7
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	0.7	0.4	1.2	3.4	2.9	21.4	8.6	15.7	21.4	8.7	13.3	2.5	5.7	48.6	43.4	
該当状況別	一般	1,304	0.2	0.3	0.5	2.5	2.8	18.5	7.5	17.0	23.3	10.5	14.9	2.0	3.5	45.8	48.7
	総合事業	735	1.5	0.5	2.4	5.0	3.0	26.5	10.5	13.3	18.0	5.4	10.6	3.1	9.4	53.3	34.0
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
全体	2,040	0.7	0.4	1.2	3.4	2.9	21.4	8.6	15.7	21.4	8.7	13.3	2.5	5.7	48.6	43.4	
圏域別	行橋	608	0.5	0.5	0.5	4.3	3.0	21.1	7.6	15.8	21.9	6.4	15.1	3.5	5.8	47.5	43.4
	今元	196	1.0	-	0.5	1.5	4.1	22.4	8.2	14.8	25.5	10.7	10.7	0.5	3.0	49.5	46.9
	仲津	308	0.6	-	3.2	2.3	2.3	20.5	10.4	16.2	20.8	9.7	12.0	1.9	6.1	49.4	42.5
	泉	367	0.8	-	0.8	2.2	3.8	21.0	9.0	17.2	19.9	11.2	12.5	1.6	3.8	51.0	43.6
	中京	234	0.4	-	1.7	6.0	3.4	23.1	7.3	15.4	20.1	8.1	10.3	4.3	8.1	49.2	38.5
	長峽	327	0.9	1.5	0.9	3.4	1.2	21.4	9.5	14.1	21.1	8.3	15.9	1.8	6.7	46.2	45.3
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	全体	2,040	0.7	0.4	1.2	3.4	2.9	21.4	8.6	15.7	21.4	8.7	13.3	2.5	5.7	48.6	43.4
小学校区別	行橋	194	1.0	1.0	1.0	5.2	3.1	18.6	7.7	15.5	18.6	5.2	20.6	2.6	8.2	44.9	44.4
	行橋南	211	0.5	-	-	3.8	3.8	22.7	9.0	16.6	22.3	6.6	11.4	3.3	4.3	52.1	40.3
	榑市	53	3.8	3.8	3.8	3.8	-	20.8	13.2	9.4	18.9	5.7	17.0	-	15.2	43.4	41.6
	稗田	99	1.0	-	2.0	7.1	1.0	22.2	10.1	14.1	16.2	12.1	10.1	4.0	10.1	47.4	38.4
	延永	274	0.4	1.1	0.4	3.3	1.5	21.5	8.8	15.0	21.5	8.8	15.7	2.2	5.2	46.8	46.0
	今川	135	-	-	1.5	5.2	5.2	23.7	5.2	16.3	23.0	5.2	10.4	4.4	6.7	50.4	38.6
	泉	367	0.8	-	0.8	2.2	3.8	21.0	9.0	17.2	19.9	11.2	12.5	1.6	3.8	51.0	43.6
	今元	166	1.2	-	0.6	1.8	4.8	21.7	8.4	13.3	26.5	9.0	12.0	0.6	3.6	48.2	47.5
	藪島	30	-	-	-	-	-	26.7	6.7	23.3	20.0	20.0	3.3	-	0.0	56.7	43.3
	仲津	308	0.6	-	3.2	2.3	2.3	20.5	10.4	16.2	20.8	9.7	12.0	1.9	6.1	49.4	42.5
	行橋北	203	-	0.5	0.5	3.9	2.0	21.7	5.9	15.3	24.6	7.4	13.8	4.4	4.9	44.9	45.8
	無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全体	2,040	0.7	0.4	1.2	3.4	2.9	21.4	8.6	15.7	21.4	8.7	13.3	2.5	5.7	48.6	43.4	
主観的健康観別	健康群	1,557	0.1	0.1	0.4	1.9	2.1	17.9	8.3	17.5	24.1	10.6	15.9	1.1	2.5	45.8	50.6
	不健康群	449	2.7	1.6	4.0	8.5	6.0	34.1	10.0	10.2	12.7	2.7	5.1	2.4	16.8	60.3	20.5
	無回答	34	-	-	-	2.9	-	11.8	2.9	2.9	11.8	-	2.9	64.7	2.9	17.6	14.7

(3) うつ傾向について

問7 (3) ~ (4) うつ傾向について

図表-91 うつ傾向



うつ傾向についてみると、不安要素がある人の割合（①②ともに「はい」の割合）は、①『この1か月間、ゆううつな気持ちになったりした』が40.7%、②『この1か月間、心から楽しめない感じがよくあった』が25.2%となっている。

性・年齢別の割合をみると、①『この1か月間、ゆううつな気持ちになったりした』では、ほぼ全ての年齢層においても女性の方が男性に比べて高くなっている（男性の70～74歳はサンプル数が少ないため参考程度の掲載）。②『この1か月間、心から楽しめない感じがよくあった』では、65～69歳を除く年齢層で男性の方が女性に比べて高くなっている。

総合事業該当状況別の割合をみると、総合事業対象者はいずれも一般高齢者の割合を大きく上回っている。

圏域別にみると、①『この1か月間、ゆううつな気持ちになったりした』では、仲津（48.7%）で他の圏域と比べて高くなっている。②『この1か月間、心から楽しめない感じがよくあった』では、仲津（29.9%）で他の圏域と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、①『この1か月間、ゆううつな気持ちになったりした』では、仲津校区（48.7%）で他の校区と比べて高くなっている。②『この1か月間、心から楽しめない感じがよくあった』では、行橋南校区（32.7%）、椿市校区（30.2%）、仲津（29.9%）で他の校区と比べて割合が高くなっている。

図表－92 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 うつ傾向（％）  
不安要素がある人の割合（「はい」の割合）

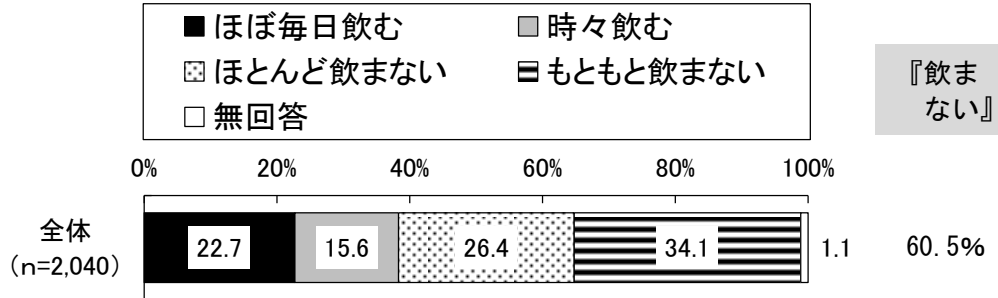
		調査数 「人」	たつ① かなこの 気持1 ちか にな った りう しう	あ楽② つしこの ためな か1 ない 感 じが よ く ら
全 体		2,040	40.7	25.2
性・ 年 齢 別	【男性 計】	878	36.8	26.3
	65～69歳	421	35.2	22.6
	70～74歳	9	55.6	22.2
	75～79歳	264	35.6	26.9
	80～84歳	64	43.8	34.4
	85歳以上	120	40.0	34.2
	【女性 計】	1,162	43.7	24.4
	65～69歳	472	45.3	23.5
	70～74歳	23	30.4	17.4
	75～79歳	347	39.5	19.3
	80～84歳	91	45.1	31.9
	85歳以上	229	47.6	31.9
無回答		-	-	-
全 体		2,040	40.7	25.2
状 況 別	該 当 一 般	1,304	32.6	16.0
	該 当 総 合 事 業	735	55.2	41.8
	該 当 判 定 不 可	1	-	-
全 体		2,040	40.7	25.2
圏 域 別	行橋	608	40.0	26.2
	今元	196	36.2	24.0
	仲津	308	48.7	29.9
	泉	367	37.3	21.3
	中京	234	43.2	22.6
	長峡	327	39.4	26.3
	無回答	-	-	-
全 体		2,040	40.7	25.2
小 学 校 区 別	行橋	194	38.7	22.2
	行橋南	211	41.2	32.7
	椿市	53	34.0	30.2
	稗田	99	43.4	17.2
	延永	274	40.5	25.5
	今川	135	43.0	26.7
	泉	367	37.3	21.3
	今元	166	36.7	25.9
	蓑島	30	33.3	13.3
	仲津	308	48.7	29.9
	行橋北	203	39.9	23.2
	無回答	-	-	-



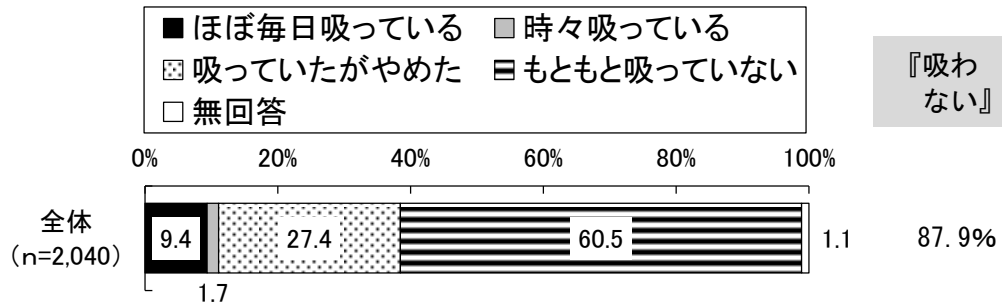
(4) 飲酒・喫煙の状況

問7(5) お酒は飲みますか。  
問7(6) タバコは吸っていますか。

図表-93 飲酒の頻度



図表-94 喫煙の頻度



飲酒の頻度は「もともと飲まない」(34.1%)の割合が最も高く、次いで「ほとんど飲まない」(26.4%)となっており、これらを合わせると『飲まない』人が60.5%となっている。

喫煙の頻度でも、「もともと吸っていない」(60.5%)の割合が最も高く、次いで「吸っていたがやめた」(27.4%)となっており、これらを合わせると『吸わない』人が87.9%となっている。

性・年齢別にみると、飲酒の頻度は女性より男性で高く、男性では「ほぼ毎日飲む」が42.3%を占める。喫煙の頻度も女性より男性で高く、男性では「ほぼ毎日吸っている」が16.4%を占める。

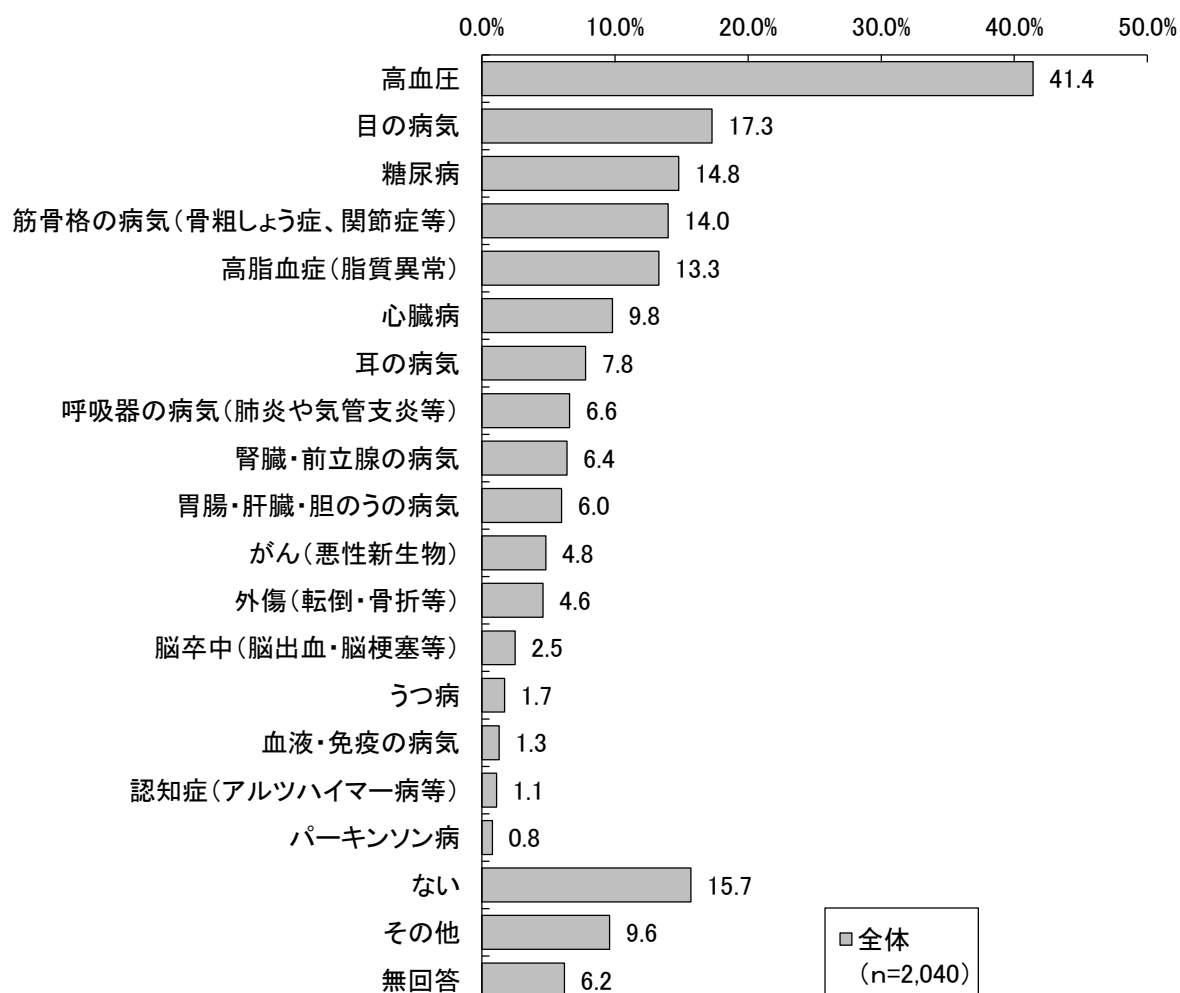
図表-95 性・年齢別 飲酒の頻度、喫煙の頻度 (%)

	調査数「人」	飲酒の頻度					調査数「人」	喫煙の頻度					
		ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答		ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答	
全体	2,040	22.7	15.6	26.4	34.1	1.1	2,040	9.4	1.7	27.4	60.5	1.1	
性・年齢別	【男性計】	878	42.3	17.7	21.9	17.3	0.9	878	16.4	2.5	53.3	27.0	0.8
	65~69歳	421	47.0	17.3	19.7	15.7	0.2	421	23.3	3.1	53.0	20.4	0.2
	70~74歳	9	77.8	11.1	11.1	-	-	9	33.3	-	55.6	11.1	-
	75~79歳	264	40.9	17.4	23.5	16.7	1.5	264	11.0	2.7	54.9	30.3	1.1
	80~84歳	64	29.7	23.4	25.0	20.3	1.6	64	6.3	1.6	48.4	42.2	1.6
	85歳以上	120	32.5	16.7	25.0	24.2	1.7	120	8.3	0.8	53.3	35.8	1.7
	【女性計】	1,162	8.0	14.0	29.9	46.8	1.3	1,162	4.0	1.0	7.7	85.8	1.4
	65~69歳	472	12.3	16.1	34.5	36.4	0.6	472	6.8	0.6	10.8	80.9	0.8
	70~74歳	23	13.0	13.0	26.1	43.5	4.3	23	8.7	-	8.7	78.3	4.3
	75~79歳	347	6.6	14.4	28.2	49.9	0.9	347	2.9	1.4	7.2	87.9	0.6
	80~84歳	91	4.4	9.9	25.3	57.1	3.3	91	1.1	2.2	8.8	84.6	3.3
	85歳以上	229	2.2	10.9	24.9	59.8	2.2	229	0.9	0.9	1.7	93.9	2.6
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

(5) 疾病の状況

問7 (7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

図表-96 現在治療中、または後遺症のある病気



現在治療中、または後遺症のある病気では「高血圧」(41.4%)の割合が最も高く、次いで「目の病気」(17.3%)、「糖尿病」(14.8%)、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」(14.0%)、「高脂血症(脂質異常)」(13.3%)が続いている。

治療中・後遺症のある病気のうち、主なものについて、性・年齢別及び総合事業該当状況別に該当者の割合（有病率）をみてる。

「高血圧」の有病率は、男性43.1%、女性40.1%で男性の割合が高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が39.2%、総合事業対象者が45.3%となっている。

「糖尿病」の有病率は、男性19.5%、女性11.3%で男性の割合が高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が13.8%、総合事業対象者が16.6%となっている。

「筋骨格の病気」の有病率は、男性6.4%、女性19.8%で女性の割合が高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が9.3%、総合事業対象者が22.4%となっている。

「心臓病」の有病率は、男性11.6%、女性8.4%で男性の割合が高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が7.1%、総合事業対象者が14.6%となっている。

「がん」の有病率は、男性5.9%、女性4.0%で男性の割合が若干高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が2.8%、総合事業対象者が8.4%となっている。

「脳卒中」の有病率は、男性3.6%、女性1.5%で男性の割合が若干高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が1.7%、総合事業対象者が3.8%となっている。

「認知症」の有病率は、男性1.0%、女性1.2%で女性の割合が若干高くなっている。  
総合事業該当状況別にみると、一般高齢者が0.5%、総合事業対象者が2.2%となっている。

図表－97 性・年齢別、該当状況別 治療中・後遺症のある病気（主要7疾病）（%）

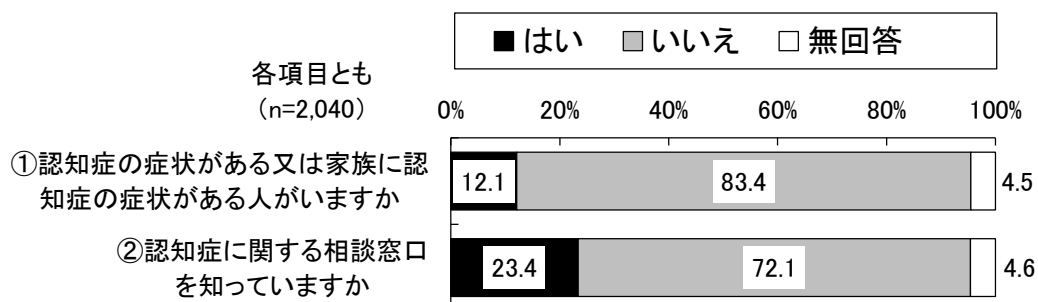
	調査数「人」	高血圧	糖尿病	う筋骨格の病気（骨粗しよ）	心臓病	がん（悪性新生物）	等脳卒中（脳出血・脳梗塞）	病認知症（アルツハイマー）	
全体	2,040	41.4	14.8	14.0	9.8	4.8	2.5	1.1	
性・年齢別	【男性計】	878	43.1	19.5	6.4	11.6	5.9	3.6	1.0
	65～69歳	421	37.5	20.4	3.3	7.8	3.8	3.1	0.2
	70～74歳	9	33.3	22.2	-	-	-	-	-
	75～79歳	264	43.2	18.6	7.2	11.0	6.8	5.3	-
	80～84歳	64	50.0	20.3	9.4	20.3	12.5	1.6	4.7
	85歳以上	120	59.2	17.5	14.2	22.5	8.3	3.3	4.2
	【女性計】	1,162	40.1	11.3	19.8	8.4	4.0	1.5	1.2
	65～69歳	472	30.3	11.0	12.1	2.8	3.4	0.6	0.2
	70～74歳	23	17.4	4.3	17.4	4.3	13.0	-	4.3
	75～79歳	347	42.7	13.0	20.2	8.6	4.9	2.0	1.4
	80～84歳	91	45.1	9.9	23.1	13.2	4.4	2.2	1.1
85歳以上	229	56.8	10.5	34.1	18.3	2.6	2.6	2.6	
無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	
全体	2,040	41.4	14.8	14.0	9.8	4.8	2.5	1.1	
状況別	一般	1,304	39.2	13.8	9.3	7.1	2.8	1.7	0.5
	総合事業	735	45.3	16.6	22.4	14.6	8.4	3.8	2.2
	判定不可	1	-	-	-	-	-	-	-

## 8. 自身や家族の認知症の有無や認知症に関する相談窓口の把握について

問8（1）認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

問8（2）認知症に関する相談窓口を知っていますか

図表－98 認知症について



認知症についてみると、①『認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか』では「はい」が12.1%、②『認知症に関する相談窓口を知っていますか』では、「はい」が23.4%となっている。

性・年齢別にみると、いずれの項目でも、女性の方が男性に比べて割合が高くなっている。

総合事業該当状況別でみると、①『認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか』では総合事業対象者（15.1%）の割合が高く、②『認知症に関する相談窓口を知っていますか』では一般高齢者（24.9%）の割合が高くなっている。

圏域別にみると、①『認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか』では仲津（13.6%）が最も高く、②『認知症に関する相談窓口を知っていますか』では今元（28.6%）が最も高くなっている。

小学校区別にみると、①『認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか』では椿市校区（20.8%）が最も高く、②『認知症に関する相談窓口を知っていますか』では今元校区（30.1%）が最も高くなっている。

図表－99 性・年齢別、該当状況別、圏域別、小学校区別 認知症について（％）

	調査数 〔人〕	あは① る家認 人族知 がに症 いま認 す知症 か状の かの状 ががある が又	口② を認 知つ つ症 てに い関 ますする 相 談 窓	
全 体	2,040	12.1	23.4	
性・ 年 齢 別	【男性 計】	878	11.7	21.9
	65～69歳	421	10.9	18.8
	70～74歳	9	22.2	55.6
	75～79歳	264	7.2	23.9
	80～84歳	64	17.2	26.6
	85歳以上	120	20.8	23.3
	【女性 計】	1,162	12.4	24.5
	65～69歳	472	13.6	26.9
	70～74歳	23	4.3	17.4
	75～79歳	347	8.9	25.9
	80～84歳	91	14.3	20.9
	85歳以上	229	15.3	19.7
無回答	-	-	-	
全 体	2,040	12.1	23.4	
状 況 該 当 別	一般	1,304	10.4	24.9
	総合事業	735	15.1	20.7
	判定不可	1	-	-
全 体	2,040	12.1	23.4	
圏 域 別	行橋	608	12.2	23.2
	今元	196	9.2	28.6
	仲津	308	13.6	23.4
	泉	367	12.8	24.0
	中京	234	10.7	23.9
	長峡	327	12.5	19.6
	無回答	-	-	-
全 体	2,040	12.1	23.4	
小 学 校 区 別	行橋	194	12.9	25.8
	行橋南	211	12.3	19.0
	椿市	53	20.8	24.5
	稗田	99	6.1	26.3
	延永	274	10.9	18.6
	今川	135	14.1	22.2
	泉	367	12.8	24.0
	今元	166	9.0	30.1
	葦島	30	10.0	20.0
	仲津	308	13.6	23.4
	行橋北	203	11.3	25.1
	無回答	-	-	-

第 9 期

日常生活圏域ニーズ調査  
【調査票】

- 調査票を記入する際は、各項目で該当する数字に○をつけてください。
- 調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、12月16日(金)までに投函してください。

記 入 日	令和 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄：_____)	
3. その他(具体的に：_____)	

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください

電 話 番 号	—
年 齢 ・ 性 別	( ) 歳 男 ・ 女
生 年 月 日	大正 ・ 昭和 年 月 日

行橋市介護保険課

## はじめに

皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃から行橋市の介護保険事業にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

高齢者の皆様が健康で活力あふれる生活を送るためには、病気の予防だけではなく、徐々に忍び寄る老化のサインをいち早く発見し、適切に対応することが大切です。

そのため、行橋市では毎年市内にお住まいで65歳以上のうち、3,000人の方に対して、お住まいの地域ごとの「高齢者の健康づくりや介護予防の必要性に関する実態調査」を実施しています。これは「どこに」、「どのような支援を必要としている方が」、「どの程度生活されているか。」を把握するため、厚生労働省が示した調査項目方法で実施するものです。

なお、収集した個人情報健康情報という利用者様にとって大切な個人情報であるという認識にたち、行橋市個人情報保護条例に基づく適正に取り扱いますことをお約束いたしますので、ご同意の上、調査にご協力くださるようお願い申し上げます。

## 記入に際してのお願い

- 1.この調査の対象者は、令和4年11月1日現在、65歳以上の方です。
- 2.ご回答にあたっては表紙ラベルのあて名のご本人についてお答えいただけますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
- 3.ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、数字を記入する欄は右詰め（例、

0	6	2
---	---	---

 kg）でご記入ください。
- 4.この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。  
介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態  
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態
- 5.この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。
- 6.調査票記入後は、3つ折りで同封の返信用封筒に入れてお送りください。

（お問い合わせ先） 行橋市介護保険課高齢者支援係

【電話】0930-25-1111 （内線）1175

**問1** あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成をお教えてください

- |                       |                       |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 1人暮らし              | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯          |
| 5. その他                |                       |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1. 介護・介助は必要ない                                       | 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない |
| 3. 現在、何らかの介護を受けている<br>(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む) |                             |

【(2)において「1. 介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因はなんですか (いくつでも)

- |  |   |  |
|--|---|--|
| 1. <small>のうそっちゅう</small> 脳卒中 ( <small>のうしゅっけつ</small> 脳出血・ <small>のうこうそく</small> 脳梗塞等 ) | 2. 心臓病  | 3. がん (悪性新生物)                                      |
| 4. 呼吸器の病気 ( <small>はいきしゅ</small> 肺気腫・肺炎等 )   | 5. 関節の病気 (リウマチ等)  |  |
| 6. <small>にんちしょう</small> 認知症 (アルツハイマー病等)   | 7. パーキンソン病  | 8. <small>とうりょうびょう</small> 糖尿病                     |
| 9. <small>じんしつかん</small> 腎疾患 (透析)  | 10. <small>しかく</small> 視覚・ <small>ちようかくしょうがい</small> 聴覚障害 | 11. <small>こっせつ</small> 骨折・ <small>てんとう</small> 転倒 |
| 12. <small>せきついそんしょう</small> 脊椎損傷  | 13. 高齢による <small>すいじゃく</small> 衰弱                         | 14. その他 ( )  |
| 15. 不明   |   |  |

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】

②主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)

- |                |            |          |
|----------------|------------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻)    | 2. 息子      | 3. 娘     |
| 4. 子の配偶者       | 5. 孫       | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他 ( ) |          |



(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 大変苦しい                      2. やや苦しい                      3. ふつう  
4. ややゆとりがある              5. 大変ゆとりがある

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

1. 持家（一戸建て）                      2. 持家（集合住宅）  
3. こうえいちんたいじゅうたく 公営賃貸住宅                      4. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅（一戸建て）  
5. みんかんちんたいじゅうたく 民間賃貸住宅（集合住宅）                      6. 借家  
7. その他

## 問2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している              2. できるけどしていない              3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している              2. できるけどしていない              3. できない

(3) 15分位続けて歩けますか

1. できるし、している              2. できるけどしていない              3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある                      2. 1度ある                      3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている 2. 減っている  
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか

1. はい 2. いいえ

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ】

①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)

1. 病気 2. 障害(脳卒中<sup>しょうがい のうそっちゅう</sup>の後遺症<sup>こういしょう</sup>など)  
3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配(失禁など)  
5. 耳の障害(聞こえの問題など) 6. 目の障害  
7. 外での楽しみがない 8. 経済的に出られない  
9. 交通手段がない 10. その他( )

**(9) 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)**

- |                 |                   |        |
|-----------------|-------------------|--------|
| 1. 徒歩           | 2. 自転車            | 3. バイク |
| 4. 自動車 (自分で運転)  | 5. 自動車 (人に乗せてもらう) | 6. 電車  |
| 7. 路線バス         | 8. 病院や施設のバス       | 9. 車いす |
| 10. 電動車いす (カート) | 11. 歩行器・シルバーカー    |        |
| 12. タクシー        | 13. その他 ( )       |        |

**問3 食べることについて****(1) 身長・体重**身長    cm体重    kg**(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

**(3) お茶や汁物等でむせることがありますか**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

**(4) 口の渇きが気になりますか**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

**(5) 歯磨き (人にやってもらう場合も含む) を毎日していますか**

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください  
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用 2. 自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし  
3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用 4. 自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし

①噛み合わせは良いですか

1. はい 2. いいえ

②【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】 毎日入れ歯の手入れをしていますか

1. はい 2. いいえ

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

1. はい 2. いいえ

(8) どなたかと食事をとる機会がありますか

1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある  
4. 年に何度かある 5. ほとんどない

**問4** 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか

1. はい 2. いいえ

(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

1. はい 2. いいえ

(3) 今日が何月何日かわからない時がありますか

1. はい

2. いいえ

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(5) 自分で食品・日用品の買物をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(6) 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(7) 自分で請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している

2. できるけどしていない

3. できない

(9) 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか

1. はい

2. いいえ

(10) 新聞を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(11) 本や雑誌を読んでいますか

1. はい

2. いいえ

(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか

1. はい

2. いいえ

(13) 友人の家を訪ねていますか

1. はい

2. いいえ

(14) 家族や友人の相談にのっていますか

1. はい

2. いいえ

(15) 病人を見舞うことができますか

1. はい

2. いいえ

(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか

1. はい

2. いいえ

(17) 趣味はありますか

1. 趣味あり                      \_\_\_\_\_ → (                      )

2. 思いつかない

(18) 生きがいがありますか

1. 生きがいあり                      \_\_\_\_\_ → (                      )

2. 思いつかない

**問5 地域での活動について**

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか  
 ※① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回 以上	週2 ~3回	週1回	月1 ~3回	年に 数回	参加して いない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ いきいきサロン、 交流ステーション等 介護予防のための通いの場	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい    2. 参加してもよい    3. 参加したくない    4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい    2. 参加してもよい    3. 参加したくない    4. 既に参加している

**問6**

**たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

- |                |               |           |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他( )      | 8. そのような人はいない |           |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

- |                |               |           |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他( )      | 8. そのような人はいない |           |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

- |                |               |           |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他( )      | 8. そのような人はいない |           |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人(いくつでも)

- |                |               |           |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者         | 2. 同居の子ども     | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣         | 6. 友人     |
| 7. その他( )      | 8. そのような人はいない |           |



(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください  
(いくつでも)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ    | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー          | 4. 医師・歯科医師・看護師  |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他          |
| 7. そのような人はいない       |                 |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある    | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない  |            |

(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。  
同じ人には何度会っても1人と数えることとします。

- |             |          |         |
|-------------|----------|---------|
| 1. 0人 (いない) | 2. 1～2人  | 3. 3～5人 |
| 4. 6～9人     | 5. 10人以上 |         |

(8) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(いくつでも)

- |                   |               |            |
|-------------------|---------------|------------|
| 1. 近所・同じ地域の人      | 2. 幼なじみ       | 3. 学生時代の友人 |
| 4. 仕事での同僚・元同僚     | 5. 趣味や関心が同じ友人 |            |
| 6. ボランティア等の活動での友人 |               |            |
| 7. その他            | 8. いない        |            |

**問7 健康について**

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

1. とてもよい      2. まあよい      3. あまりよくない      4. よくない

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか  
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

とても 不幸												とても 幸せ
0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点		

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか

1. はい      2. いいえ

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

1. はい      2. いいえ

(5) お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む      2. 時々飲む      3. ほとんど飲まない  
4. もともと飲まない

(6) タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている      2. 時々吸っている      3. 吸っていたがやめた  
4. もともと吸っていない

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

1. ない
2. 高血圧
3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)  
のうそっちゅう のうしゅつけつ・のうこうそくなど
4. 心臓病
5. 糖尿病  
とうにようびょう
6. 高脂血症 (脂質異常)  
こうしけっしょう しじつじょう
7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気  
じんぞう ぜんりつせん
10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)  
きんこっかく こつそ しょう
11. 外傷 (転倒・骨折等)  
がいしやう てんとう こっせつなど
12. がん (悪性新生物)
13. 血液・免疫の病気  
めんえき
14. うつ病
15. 認知症 (アルツハイマー病等)  
にんちしょう
16. パーキンソン病
17. 目の病気
18. 耳の病気
19. その他 ( )

**問8** 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい
2. いいえ

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい
2. いいえ

■■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■■

## 2. 生活機能等の評価・判定方法

本調査の分析については、国の「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査実施の手引き」における分析手法を参考としている。

### (1) 基本チェックリストによる介護予防事業対象者及びリスク該当者

#### [介護予防事業対象者]

- ・ 要介護状態等となるおそれの高い状態にある65歳以上の者。
- ・ 介護予防事業対象者の決定方法は次のとおり。

基本チェックリスト20項目について、以下①～④のいずれかに該当する者

#### ① 虚弱・・・うつ予防・支援関係の項目を除く20項目のうち10項目以上に該当

問番号	内容	回答			
		0	1	0	1
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問2 (3)	15分位続けて歩いているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験があるか	1 何度もある	1 1度ある	0 ない	
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいか	1 とても不安である	1 やや不安である	0 あまり不安でない	0 不安でない
問2 (6)	週に1回以上は外出しているか	1 ほとんど外出しない	1 週1回	0 週に2～4回	0 週5回以上
問2 (7)	昨年と比べて外出の回数が減っているか	1 とても減っている	1 減っている	0 あまり減っていない	0 減っていない
問3 (1)	身長・体重 BMI	BMI < 18.5 なら「1」点			
問3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	1 はい	0 いいえ		
問3 (3)	お茶や汁物等でむせることがあるか	1 はい	0 いいえ		
問3 (4)	口の渇きが気になるか	1 はい	0 いいえ		
問3 (7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	1 はい	0 いいえ		
問4 (1)	周りの人から物忘れがあるといわれるか	1 はい	0 いいえ		
問4 (2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけているか	0 はい	1 いいえ		
問4 (3)	今日が何月何日かわからない時があるか	1 はい	0 いいえ		
問4 (4)	バスや電車を使って1人で外出しているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問4 (5)	自分で食品・日用品の買物をしているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問4 (8)	自分で預貯金の出し入れをしているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問4 (13)	友人の家を訪ねているか	0 はい	1 いいえ		
問4 (14)	家族や友人の相談にのっているか	0 はい	1 いいえ		

②運動器・・・運動器の機能向上5項目のうち3項目以上に該当

問番号	内容	回答			
問2 (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問2 (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問2 (3)	15分位続けて歩いているか	0 できるし、している	0 できるけどしていない	1 できない	
問2 (4)	過去1年間に転んだ経験があるか	1 何度もある	1 1度ある	0 ない	
問2 (5)	転倒に対する不安は大きいか	1 とても不安である	1 やや不安である	0 あまり不安でない	0 不安でない

③栄養・・・栄養改善2項目の全てに該当

問番号	内容	回答			
問3 (1)	身長・体重 BMI	BMI < 18.5 なら「1」点			
問3 (7)	6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	1 はい	0 いいえ		

④口腔・・・口腔機能の向上3項目のうち2項目以上に該当

問番号	内容	回答			
問3 (2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	1 はい	0 いいえ		
問3 (3)	お茶や汁物等でむせることがあるか	1 はい	0 いいえ		
問3 (4)	口の渇きが気になるか	1 はい	0 いいえ		

[リスク該当者]

- ・総合事業対象者の要件には入っていないが、閉じこもり、認知症、うつ傾向の高い者。
- ・リスク対象者の決定方法は次のとおり。

①閉じこもり予防・・・閉じこもり予防・支援項目（問2（6））に該当

問番号	内容	回答			
問2 (6)	週に1回以上は外出しているか	1 ほとんど外出しない	1 週1回	0 週に2～4回	0 週5回以上

②認知症予防・・・認知症予防・支援に関する3項目のいずれかに該当

問番号	内容	回答			
問4 (1)	物忘れが多いと感じるか	1 はい	0 いいえ		
問4 (2)	自分で電話番号を調べて、電話をかけているか	0 はい	1 いいえ		
問4 (3)	今日が何月何日かわからない時があるか	1 はい	0 いいえ		

③うつ予防・・・うつ予防・支援に関する2項目のいずれかに該当

問番号	内容	回答			
問7 (3)	ゆううつな気持ちになったりすることがある	1 はい	0 いいえ		
問7 (4)	心から楽しめない感じがよくある	1 はい	0 いいえ		

(2) 老研式活動能力指標による評価

老研式活動能力指標は、日常生活動作（ADL）の測定ではとらえられない高次の生活能力を評価するために開発された13項目の評価指標で、在宅高齢者の生活機能の評価に適したものと考えられている。

なお、手段的自立度、知的能動性、社会的役割の3つの下位尺度について評価することも可能となっている。本調査では、各尺度ごとに1つでも「できない」もしくは「いいえ」と回答した方について「低下者」と分類し集計を行っている。

【手段的自立度（IADL）】

問番号		内容	回答		
問4	(4)	バスや電車を使って1人で外出しているか	1 できるし、している	1 できるけどしていない	0 できない
問4	(5)	自分で食品・日用品の買物をしているか	1 できるし、している	1 できるけどしていない	0 できない
問4	(6)	自分で食事の用意をしているか	1 できるし、している	1 できるけどしていない	0 できない
問4	(7)	自分で請求書の支払をしているか	1 できるし、している	1 できるけどしていない	0 できない
問4	(8)	自分で預貯金の出し入れをしているか	1 はい	0 いいえ	

【知的能動性】

問番号		内容	回答		
問4	(9)	年金などの書類が書けるか	1 はい	0 いいえ	
問4	(10)	新聞を読んでいるか	1 はい	0 いいえ	
問4	(11)	本や雑誌を読んでいるか	1 はい	0 いいえ	
問4	(12)	健康についての記事や番組に関心があるか	1 はい	0 いいえ	

【社会的役割】

問番号		内容	回答		
問4	(13)	友人の家を訪ねているか	1 はい	0 いいえ	
問4	(14)	家族や友人の相談にのっているか	1 はい	0 いいえ	
問4	(15)	病人を見舞うことができるか	1 はい	0 いいえ	
問4	(16)	若い人に自分から話しかけることがあるか	1 はい	0 いいえ	

---

令和4年度  
日常生活圏域ニーズ調査  
調査結果報告書

令和5年3月

発行：行橋市 福祉部 介護保険課  
〒824-8601 福岡県行橋市中央1丁目1番1号  
TEL：0930-25-1111  
FAX：0930-26-3017

---